

英語・解答

1 応答文選択問題の練習(p.2)

解答

- (1) No.1 2 No.2 1 No.3 3 No.4 4
 (2) No.1 2 No.2 1 No.3 2 No.4 4

【放送された文章】

- (1) No.1 Mayu : Hi, Roy. Do you like reading?
 Roy : Hi, Mayu. Yes. I often read books in a library.
 Mayu : Where is the library?
 (Roy : It's on Maple Street.)
 No.2 Mayu : Hi, Roy. Are you busy today?
 Roy : Yes, I am. I have to do my math homework.
 Mayu : I see. When will you finish it?
 (Roy : I will finish it before dinner.)
 No.3 Mayu : It's sunny and warm today.
 Roy : I will go to the park. There are a lot of flowers.
 Mayu : Are you going to see the flowers there?
 (Roy : Yes. And I want to take pictures of the flowers.)
 No.4 Mayu : Where are you going to go during the summer vacation, Roy?
 Roy : I'm going to go home to see my family in Australia.
 Mayu : That's good. How long are you going to stay there?
 (Roy : I'm going to stay there for about a month.)
 (2) No.1 Masami : Tom, you have a new bag. Did you buy it?
 Tom : Yes. I bought it at a store near the station.
 Masami : How much was it?
 (Tom : It was 2,000 yen.)
 No.2 Masami : What are you going to do this weekend, Tom?
 Tom : I'm going to play soccer. I'm in the soccer club.
 Masami : Are you? How many people are there in the club?
 (Tom : There are twenty-five people in it.)
 No.3 Masami : What languages does your mother speak?
 Tom : She speaks English and Japanese. My father speaks three languages.
 Masami : Really? Does he speak Japanese, too?
 (Tom : Yes, he studied Japanese when he was young.)
 No.4 Masami : Do you know anything about the new English teacher?

Tom : Yes, I do. The new teacher is Ms. Brown. She will come to this school next month.

Masami : Really? That's nice. Will she teach here for three years?

(Tom : I don't know, but we can ask her about that next month.)

【全訳】

- (1) No.1 マユ : こんにちは、ロイ。本を読むのは好き？
 ロイ : こんにちは、マユ。うん。よく図書館で本を読んだ。
 マユ : その図書館はどこなの？
 (ロイ : メイプル・ストリートだよ。)
 No.2 マユ : こんにちは、ロイ。今日は忙しい？
 ロイ : うん、忙しいよ。数学の宿題をしなければいけないんだ。
 マユ : そう。それはいつ終わるの？
 (ロイ : 夕食前には終わるつもりだよ。)
 No.3 マユ : 今日は晴れて暖かいわね。
 ロイ : ぼくは公園に行くよ。たくさん花があるんだ。
 マユ : あなたはそこで花を見るつもりなの？
 (ロイ : うん。それに花の写真を撮りたいな。)
 No.4 マユ : 夏休みの間にどこに行くつもりなの、ロイ？
 ロイ : オーストラリアにいる家族に会うために家に帰るつもりだよ。
 マユ : いいわね。そこにどのくらい滞在するつもりなの？
 (ロイ : そこには約1か月間滞在するつもりだよ。)
 (2) No.1 マサミ : トム、新しいバッグを持っているわね。買ったの？
 トム : そうだよ。駅の近くの店で買ったんだよ。
 マサミ : いくらだったの？
 (トム : 2,000円だったよ。)
 No.2 マサミ : 今週末は何をするつもりなの、トム？
 トム : サッカーをするつもりだよ。サッカークラブに入っているんだ。
 マサミ : そうなの？ そのクラブには何人の方がいるの？
 (トム : そこには25人いるよ。)
 No.3 マサミ : あなたのお母さんは何語を話すの？
 トム : 彼女は英語と日本語を話すよ。ぼくの父は3つの言語を話すんだ。
 マサミ : 本当？ 彼も日本語を話すかしら？
 (トム : うん、彼は若いときに日本語を勉強したんだ。)
 No.4 マサミ : 新しい英語の先生について何か知っている？
 トム : 知っているよ。新しい先生はブラウン先生だよ。彼女は来月この学校に来る予定だって。
 マサミ : 本当？ いいわね。彼女はここで3年間教えるのかしら？
 (トム : わからないけど、来月彼女にそのことをたずねることができるよ。)

【解説】

- (1) No.1 図書館の場所をたずねている。
 1. ぼくはたいいてい土曜日にそこに行くよ。
 2. メイプル・ストリートだよ。
 3. ぼくはそこに自転車で行くよ。
 4. ぼくは毎日、読書をするよ。
 No.2 数学の宿題をいつ終わるかをたずねている。
 1. ぼくは夕食前には終わるつもりだよ。
 2. ぼくはたいいてい夕食の前に宿題をするよ。
 3. ぼくはすでにそれを終えたよ。
 4. ぼくは今日、数学の宿題をしたよ。
 No.3 公園で花を見るつもりなのかをたずねている。

1. いや。ぼくは公園の花が好きなんだ。
 2. いや。ぼくは明日、公園へ行く予定なんだ。
 3. うん。それにその花の写真を撮りたいな。
 4. うん。ぼくはきみのために昼食を作ることができるよ。
- No.4 オーストラリアにどのくらい滞在するつもりなのかをたずねている。
1. 来月帰るつもりだよ。
 2. オーストラリアではいくつかの場所を訪れるつもりだよ。
 3. 1年間日本で暮らすつもりだよ。
 4. そこには約1か月間滞在するつもりだよ。
- (2) No.1 購入したバッグの値段をたずねている。
1. バッグを2つ買ったんだ。
 2. 2,000円だったよ。
 3. そのバッグを買うことはできなかったよ。
 4. とてもすてきだったよ。
- No.2 サッカークラブの部員数をたずねている。
1. そこには25人いるよ。
 2. ぼくの学校には20のクラブがあるよ。
 3. ぼくは3つのクラブに入っているよ。
 4. ぼくの友だちはみんなサッカーが好きなんだ。
- No.3 トムの父親が日本語を話すかどうかをたずねている。
1. うん、彼は英語と日本語だけを話すんだ。
 2. うん、彼は若いときに日本語を勉強したんだ。
 3. いや、彼はぼくの母と日本語を話すんだ。
 4. いや、彼はいくつかの言語を勉強しているよ。
- No.4 ブラウン先生が自分たちの学校で3年間教えるのかどうかをたずねている。
1. うん。彼女は駅からこの学校に来るだろうね。
 2. うん。彼女は4年間、ここで教えるだろうね。
 3. いや。彼女はそのことを話したくないよ。
 4. わからないけど、来月彼女にそのことをたずねることができるよ。

2 質問の答え選択問題の練習(p.3)

解答

- | | | | | | |
|----------|---|------|---|------|---|
| (1) No.1 | 4 | No.2 | 2 | No.3 | 3 |
| (2) No.1 | 1 | No.2 | 1 | No.3 | 3 |

【放送された文章】

- (1) No.1 Shun : Maria, what do you want to be in the future?
 Maria : I want to be a doctor. I want to help sick children.
 Shun : Why do you think so?
 Maria : When I was a small child, I often got sick and had to go to the hospital. A woman doctor helped me there. She was very kind and liked by many people.
 Shun : I see.
 Maria : She gives hope to sick children. I want to be a doctor like her.
- No.2 Shun : I have two dogs. Do you have a pet?
 Maria : No. But I had a cat before. Do you walk the dogs every day?

- Shun : Yes. We walk to the park every morning. They like to play with balls in the park.
 Maria : Sounds great. Can I go with you next Sunday?
 Shun : Sure. Can you come to my house at seven?
 Maria : OK. I usually get up at seven on Sundays but I will get up at six next Sunday.
- No.3 Shun : Hi, Maria. You look tired today.
 Maria : Oh, hi, Shun. I couldn't sleep well last night. I was thinking about our school trip in March.
 Shun : We are going to visit Hokkaido. I'm just excited.
 Maria : I don't like cold weather because it's always warm in my country.
 Shun : Don't worry about it. I hear people living in Hokkaido wear a T-shirt in the house. They make rooms warm.
 Maria : That's not bad. But we will go out each day. I need to buy warm clothes.
- (2) No.1 Mike : It's difficult to write Japanese, Sachi.
 Sachi : Oh, you are writing a *kanji*. Do you know what it means?
 Mike : It means "love." I want to write this *kanji* in a letter to my mother. So, I'm practicing it now.
 Sachi : Your mother is in Australia, right? How about writing a *kanji* that is easier to write?
 (文字を書く音)
 Sachi : Look! This *kanji* means "happy." It's my name! I think it's easier to write than the *kanji* meaning "love."
 Mike : Thank you, Sachi.
- No.2 Mike : Sachi, how about going to the movies next Sunday?
 Sachi : Sounds good. I'll be free that day. What movie do you want to see, Mike?
 Mike : I like animals. I want to see the movie about dogs.
 Sachi : My friend saw the movie last week. She said it was interesting and the dogs were cute. So I've wanted to see it.
 Mike : Really? Can we meet at the station at two in the afternoon? I'll go there by bike.
 Sachi : Sure. I'll go there by bus.
- No.3 Mike : A big baseball game will be held in Tokyo next year.
 Sachi : Yes. This is the second time to hold it there. Many people will enjoy watching it on TV.
 Mike : Will you watch it on TV or in the stadium?
 Sachi : I'm not sure, but I'd like to go to the

stadium.

Mike : That's nice. You speak English very well, so why don't you make friends with people from other countries?

Sachi : I hope so. I want to learn one more foreign language to make friends.

【全訳】

- (1) No.1 シュン：マリア、将来何になりたい？
マリア：私は医者になりたいわ。病気の子供たちを助けたいの。
シュン：なぜそう思うの？
マリア：私は小さい子供のころ、よく病気になって病院に行かなきゃいけなかったのよ。女性のお医者さんがそこで私を助けてくれたわ。彼女はとても親切でたくさんの人に好かれていたの。
シュン：そうなんだ。
マリア：彼女は病気の子供たちに希望を与えているのよ。私は彼女のような医者になりたいの。
- No.2 シュン：ぼくは2匹の犬を飼っているんだよ。きみはペットを飼っている？
マリア：いいえ。でも以前は猫を飼っていたわ。あなたは毎日犬を散歩させるの？
シュン：うん。ぼくたちは毎朝、公園まで歩くんだよ。犬たちは公園でボールで遊ぶのが好きだよ。
マリア：いいわね。次の日曜日、いっしょに行ってもいいかしら？
シュン：もちろん。ぼくの家に7時に来てくれる？
マリア：わかったわ。私はふつう日曜日には7時に起きるけど、次の日曜日は6時に起きるわ。
- No.3 シュン：こんにち、マリア。今日は疲れているように見えるね。
マリア：ああ、こんにち、シュン。昨夜、よく眠ることができなかったの。3月の修学旅行について考えていたの。
シュン：ぼくたちは北海道を訪れるよね。ぼくはただワクワクするなあ。
マリア：私の国はいつでも暖かいから、寒い気は好きじゃないわ。
シュン：それは心配しなくていいよ。北海道に住んでいる人は家の中でTシャツを着るって聞いているよ。彼らは部屋を暖かくするんだって。
マリア：悪くないわね。でも私たちは毎日外出するわ。暖かい服を買う必要があるわね。
- (2) No.1 マイク：日本語を書くのは難しいな、サチ。
サチ：ああ、あなたは漢字を書いているのね。それがどういう意味か知っている？
マイク：それは「愛」っていう意味だよ。お母さんへの手紙にこの漢字を書きたいんだ。だから、今練習をしているところなんだ。
サチ：あなたのお母さんはオーストラリアにいるのよね。もっと書くのが簡単な漢字を書くのはどうかしら。(文字を書く音)
サチ：見て！ この漢字は「幸せな」っていう意味よ。私の名前なの！「愛」っていう意味の漢字を書くよりは簡単だと思うわ。
マイク：ありがとう、サチ。
- No.2 マイク：サチ、次の日曜日に映画を見に行くのはどう？
サチ：いいわね。その日は暇だわ。何の映画を見たいの、マイク？
マイク：ぼくは動物が好きなんだ。犬についての映画を見たいんだ。

サチ：私の友達が先週その映画を見たわ。彼女はとても興味深かったし、犬たちはかわいかったって言うていたわ。だから、その映画を見たかったの。

マイク：本当に？ 午後2時に駅で会うことができるかな？ ぼくはそこへ自転車で行くよ。

サチ：いいわよ。私はバスで行くわ。

No.3 マイク：大きな野球の試合が来年、東京で開かれるよ。

サチ：そうね。そこで開かれるのは2回目よ。たくさんの人々がテレビでそれを見て楽しむわ。

マイク：きみはテレビで見るつもり、それともスタジアムで見るつもり？

サチ：わからないわ。でもスタジアムに行きたいわ。

マイク：それはいいね。君は英語をとてとても上手に話すから、他の国の人々と友達になるのはどう？

サチ：そうだといいのだけど。友達を作るためにもう1つの外国語を学びたいと思っているの。

【解説】

- (1) No.1 質問：なぜマリアは医者になりたいのですか。
マリアの最初と最後の発言を参照。
1. 彼女の両親が医者だからです。
2. 彼女は病気になりたくないからです。
3. 彼女は友達をたくさん作りたいからです。
4. 彼女は病気の子供たちに希望を与えたいからです。
- No.2 質問：マリアは来週の日曜日に何をするつもりですか。
シュンの2番目の発言とマリアの2番目の発言を参照。
1. 彼女は自分の犬といっしょに公園で走るつもりです。
2. 彼女はシュンや彼の犬といっしょに公園まで散歩するつもりです。
3. 彼女は7時に起きて、公園を散歩するつもりです。
4. 彼女は自分の家で、シュンの犬の世話をするつもりです。
- No.3 質問：マリアについて正しいのはどれですか。
マリアの最後の発言を参照。
1. 彼女は3月に行く北海道への修学旅行に興奮しています。
2. 彼女は、暖かいので北海道の家に滞在するつもりです。
3. 彼女は修学旅行中に着る服を買うべきだと思っています。
4. 彼女は北海道にTシャツを何枚か持っていくつもりです。
- (2) No.1 質問：マイクは何をしていますか。
マイクの2番目の発言を参照。
1. 自分の母親への手紙の中に書くために、ある漢字を練習しています。
2. サチに漢字をより上手に書く方法を教えています。
3. どの漢字を書くのがより難しいかについて話をしています。
4. 自分の母親に日本語で手紙を書いています。
- No.2 質問：マイクとサチについてどんなことが言えますか。
マイクとサチの2番目の発言を参照。
1. いっしょに犬の映画を見に行くつもりです。
2. 日曜日の午後、いっしょに駅に行くつもりで

す。

3. サチの友達とある映画について話をするつもりです。
4. サチの友達とその友達の犬を見るつもりです。

No.3 質問：サチについて正しいのはどれですか。

サチの最後の発言を参照。

1. 去年、野球の試合を見るために東京に行きました。
2. 新しい言語を学び始めるのは難しすぎと思っています。
3. 英語ではない外国語を学びたいと思っています。
4. 東京がまた大きな野球の試合を開催することを悲しんでいます。

3 質問の答え英作文問題の練習(p.4)

解答

- (1) (He will study it) by watching TV (programs) in Japanese (every day).
- (2) (He wants them) to do something (that[which]) small children and old people can enjoy.
- (3) (He) will leave Japan on May 13 [13th/thirteenth].

【放送された文章】

- (1) Hi, everyone. I'm Mark Brown. I'm from America. My family and I came to Japan last month because my father is going to work as an English teacher in this city. I learned some Japanese words when I was in America. But it was difficult. I think it's a good way to study Japanese by watching TV programs. So I want to watch TV programs in Japanese every day. Please tell me if you know a good program for me. Also, I play basketball. I want to join the basketball club and enjoy playing it. Thank you.
- (2) I'm going to tell you about our school festival. A lot of people come to the festival every year. It will be held on October 1st this year. We have to think about what to do for the festival. Last year, our club made hamburgers in the cooking room. We used English to tell how to make them. The music club sang songs in the music room. Some small children and old people will come to the festival this year. So we should do something that they can enjoy. Do you have a good idea?
- (3) Mr. J, one of the most popular singers in the U.S., is coming to Japan on May 3rd. He is going to have concerts in five cities in Japan. Here in Yokohama, his last concert in Japan will be held on May 12th. He will leave Japan the next day. We will start selling tickets on April 6th through our website. Don't miss it!

【全訳】

- (1) みなさん、こんにちは。私はマーク・ブラウンです。アメリカの出身です。私の家族と私は、父がこの市で英語の先生として働くので、先月日本にきました。私はアメリカにいたときにいくつかの日本語の単語を学びました。でも、難しかったです。テレビ番組を見て日

本語を勉強するのはよい方法だと思っています。なので、毎日、日本語でテレビ番組を見たいと思っています。私にとって、よい番組を知っていたら、教えてください。また、私はバスケットボールをします。バスケットボール部に加わってプレイを楽しみたいです。ありがとうございます。

- (2) 私たちの学園祭についてお話しします。毎年、たくさんの人が学園祭にきます。今年は10月1日に開催されます。私たちは学園祭のために何をするかについて考える必要があります。去年、私たちのクラブは調理室でハンバーガーを作りました。どのようにそれらを作るか話すために英語を使いました。音楽部は音楽室で歌を歌いました。今年は小さい子供たちや年配の人たちも学園祭にきます。ですので、私たちは彼らが楽しめることをするべきです。何かいいアイデアはありますか？
- (3) アメリカで最も人気の高い歌手の1人、Mr. Jが5月3日日本にやってくる。彼は日本の5つの都市でコンサートを行う予定です。ここ横浜では、5月12日に、日本での最後のコンサートが行われます。彼はその翌日日本を立ちます。ウェブサイトにて4月6日にチケットを販売し始めます。お見逃しのないように！

解説

- (1) 質問：マークはどのようにして日本語を勉強するつもりですか。
7, 8 番目の文「私は、テレビ番組を見て日本語を勉強するのはよい方法だと思っています。なので、毎日、日本語でテレビ番組を見たいと思っています。」を参照。
(解答例訳) 彼は(毎日)、日本語でテレビ番組を見て、それを勉強するつもりです。
- (2) 質問：ジョーンズ先生は、英語クラブの生徒たちに学園祭で何をしてほしいと思っていますか。
8, 9 番目の文「今年は小さい子供たちや年配の人たちも学園祭にきます。そこで、私たちは彼らが楽しむことができる何かをするべきです。」を参照。
(解答例訳) 彼は彼らに、小さい子供たちや年配の人たちが楽しめることをしてほしいと思っています。
- (3) 質問：Mr. Jはいつ日本を去りますか。
3 番目の文「ここ横浜では、5月12日に、日本での最後のコンサートが行われます。」と、4 番目の文「彼はその翌日日本を立ちます。」を参照。
(解答例訳) 彼は5月13日に日本を去るつもりです。

4 資料読み取り問題の練習(p.4~p.6)

解答

- | | | | |
|----------|---|------|----------|
| (1) No.1 | 3 | No.2 | present |
| (2) No.1 | 7 | No.2 | Monday |
| (3) No.1 | 5 | No.2 | weekends |
| (4) No.1 | 4 | No.2 | 2 |

【放送された文章】

- (1) Hi, I'm Midori. I'm going to talk about two things we can do for Mr. Brown, our new English teacher from Australia. In his e-mail, he says he loves Japanese food. He has eaten *sushi*, *soba* and *tempura* in his country. He wants to eat other Japanese food in Japan. So, how about telling him about a nice restaurant? This is the first thing we can do. Mr. Brown also says in his e-mail that he is interested in *kendama*. So, how about giving him a *kendama*? I

think it will be a nice present for him. This is the second thing we can do for Mr. Brown. If you all agree with me, let's talk about where to get a *kendama* next time.

(2) Welcome to our library! Our library was built in 1990. We have 1,500 books on the first floor and 7,000 books on the second floor. From Tuesday to Sunday, we are open from nine in the morning to four in the afternoon. We are closed one day a week and from December 25th to January 7th. You can borrow ten books for ten days at a time. We hope you enjoy reading books from our library.

(3) Thank you for calling us. Our spring classes have already started, but you can still join five classes. We have already had 120 people in the classes, but 80 more people can join them. How about learning how to play the guitar on Mondays if you like music? We have 20 people in the class, and 10 more people can join the class. On Tuesdays you can learn how to cook. We have a dance class on Thursdays. There are 15 people in it. On weekends, there are two classes. One is Art. You can draw pictures and learn the history of art. The art class has as many people as the dance class. The other is Chinese. The teacher, Ms. Lee, is from China. You can learn Chinese and Chinese culture. The most popular class is the cooking class. It has 10 more people than the Chinese class. Are you interested in any of the classes?

(4) Hello, everyone. Some foreign students are going to visit our school next month. Thirteen students will come from America and seven students will come from Canada. They will stay here for three days. On the first day, they will have a school tour in the morning and join an English class in the afternoon. Ten students will join this class. The next day, they will cook Japanese food and have it for lunch, and after that they will join a P.E. class. On the third day, they will have free time. I asked the students what activities they want to do on the third day. They want to practice *judo*, sing a Japanese song and learn *origami*. Practicing *judo* is the most popular. Now let's make an exciting plan!

【全訳】

(1) こんにちは、ミドリです。オーストラリアから来る私たちの新しい英語の先生であるブラウン先生のために私たちができる2つのことについて話をするつもりです。Eメールの中で、彼は日本食が大好きだと言っています。彼は自分の国で、すしとそば、天ぷらを食べたことがあります。彼は日本で、他の日本食を食べたいと思っています。そこで、彼にすてきなレストランを教えてあげるといのはどうでしょうか？これが私たちにできる1つ目のことです。また、ブラウン先生はEメールの中で、けん玉に興味があると言っています。そこで、けん玉を彼に贈るといのはどうでしょうか？彼にとって、それはすてきなプレゼントになると思います。これがブラウン先生のために私たちができる2つ目のことです。もし全員が私に賛成してくれるなら、次は、けん玉をどこで手に入れたらよいのかについて話をしましょう。

(2) 私たちの図書館へようこそ！私たちの図書館は1990年に建設されました。1階には1,500冊、2階には7,000冊の本があります。火曜日から日曜日までは、午前9時から午後4時まで開館しています。週に1日と、12月25日から1月7日までが休館です。一度に

10冊の本を10日間借りることができます。私たちの図書館の本を読むことを楽しんでもらいたと思います。

(3) お電話ありがとうございます。春の授業はすでに始まっていますが、まだ5つの授業に参加していただけます。授業にはすでに120人が参加していますが、さらに80人の参加が可能です。音楽がお好きでしたら、月曜日にギターの演奏を習うのはいかがでしょうか？その授業には20人いますが、さらに10人の参加が可能です。火曜日には料理を習うことができます。木曜日にはダンスの授業もあります。そこには15人います。週末には2つの授業があります。1つは美術です。絵を描いたり、美術の歴史を学ぶことができます。美術の授業にはダンスの授業と同じ人数の人がいます。もう1つは中国語です。講師のリー先生は中国出身です。中国語と中国の文化を学ぶことができます。最も人気がある授業は料理の授業です。そこには中国語の授業よりも10人多くいます。いずれかの授業に興味をお持ちでしょうか？

(4) みなさん、こんにちは。来月、外国人の生徒たちが本校を訪れる予定です。アメリカから13人、カナダから7人の生徒が来校します。滞在は3日間です。1日目は、彼らは午前中に学校案内を受け、午後に英語の授業に参加します。10人の生徒がこの授業に参加する予定です。翌日は、日本料理を作って、それを昼食に食べ、そのあと体育の授業に参加します。3日目には自由時間があります。私は生徒たちに、3日目にどんなアクティビティをしたいか質問しました。彼らは柔道を練習したり、日本の歌を歌ったり、折り紙を習ったりしたい(そう)です。柔道を練習することが最も人気があります。さあ、わくわくする計画を立てましょう！

【解説】

(1) No.1 4～6文目に「彼は自分の国で、すしとそば、天ぷらを食べたことがあります。彼は日本で、他の日本食を食べたいと思っています。そこで、彼にすてきなレストランを教えてあげるといのはどうでしょうか？」とあるので、すしとそば、天ぷら以外の日本食である3. *yakitori*(やきとり)が適切。

No.2 9、10文目に「そこで、けん玉を彼に贈るといのはどうでしょうか？彼にとって、それはすてきなプレゼントになると思います。」とあるので、presentが適切。

(2) No.1 3文目に「1階には1,500冊、2階には7,000冊の本があります。」とあるので、7,850が適切。

No.2 4、5文目に「火曜日から日曜日までは、午前9時から午後4時まで開館しています。週に1日と、12月25日から1月7日までが休館です。」とあるので、Mondayが適切。

(3) ①は「80人より多くの人はまだ5つのクラスに参加できます。」、②は「月曜日はギタークラスをとることができます。」、③は「木曜日はダンスクラスをとることができます。」という意味にするため、5.を選ぶ。

(4) No.1 ①は「私たちは20人の外国人の生徒を迎えます。」、②は「日本料理を作ること/体育の授業」、③は「私たちは3日目のために柔道や日本の歌や折り紙に関する計画を立てる予定です。」という意味にするため、4.を選ぶ。

No.2 ④の直後に「私は彼らといっしょに折り紙を楽しむたいです。」とあり、⑤の直後に「犬を作ることとは簡単です」とあるので、2.を選ぶ。

5 総合問題(p.7~p.9)

【解答】

- (1) (ア)No.1 1 No.2 3 No.3 4 No.4 4
 (イ)No.1 3 No.2 3 No.3 4
 (ウ) (I can get) it[the drink] under the tallest tree after[when] I work until 9 o'clock.
 (2) (ア)No.1 1 No.2 3 No.3 2 No.4 4
 (イ)No.1 2 No.2 1 No.3 3
 (ウ)No.1 flowers No.2 4.

(1) (ア)

【放送された文章】

- No.1 Bob : The sandwiches you made were very good, Kanako.
 Kanako : Thank you. I make sandwiches for breakfast every morning.
 Bob : Great. What time do you usually get up?
 (Kanako : I get up at six every morning.)
 No.2 Bob : Kanako, your English has become much better.
 Kanako : I'm glad to hear that. I study it after school every day.
 Bob : How long do you study it?
 (Kanako : I usually study it for two hours.)
 No.3 Bob : I play the guitar. I started to play it when I was ten.
 Kanako : Really? I play the guitar, too. Look at this picture. This is my guitar.
 Bob : Oh, you have a nice guitar. Is it new?
 (Kanako : No, I've used it for five years.)
 No.4 Bob : You look busy. What are you doing, Kanako?
 Kanako : I'm looking for a book. I can't find it. It's my friend's. I borrowed it two weeks ago and finished reading it yesterday.
 Bob : That's bad. Where did you read the book yesterday?
 (Kanako : I'm trying to remember that.)

【全訳】

- No.1 ボブ : きみが作ったサンドイッチはとてもおいしかったよ、カナコ。
 カナコ : ありがとう。毎朝、朝食にサンドイッチを作るのよ。
 ボブ : すごいね。いつも何時に起きるの?
 (カナコ : 毎朝、6時に起きるわ。)
 No.2 ボブ : カナコ、きみの英語はずっとよくなったね。
 カナコ : それを聞いてうれしいわ。放課後に毎日勉強しているの。
 ボブ : どれくらいの時間勉強するの?
 (カナコ : たいてい、2時間勉強しているわ。)
 No.3 ボブ : ぼくはギターをひくんだ。10歳のときにひきはじめたんだよ。
 カナコ : 本当? 私もギターをひくのよ。この写真を見て。これが私のギターよ。
 ボブ : わあ、いいギターを持っているね。新しいの?
 (カナコ : いいえ、5年間それを使っているわ。)
 No.4 ボブ : 忙しそうだね。何をしているの、カナコ?
 カナコ : 本を探しているのよ。見つからないの。友達のものな

のよ。2週間前に借りて、昨日読み終えたのよ。

ボブ : それはよくないね。昨日どこでその本を読んだの?
 (カナコ : それを思い出そうとしているところよ。)

【解説】

- No.1 起床時間をたずねている。
 1. 毎朝、6時に起きるわ。
 2. 6時に起きたくないわ。
 3. 家族のために朝食を作るわ。
 4. 今朝、7時にそれらを作ったわ。
 No.2 英語の勉強時間をたずねている。
 1. 2日前に勉強したわ。
 2. 放課後、一度も勉強したことはないわ。
 3. たいてい、2時間勉強しているわ。
 4. 3時間勉強するつもりよ。
 No.3 写真に写っているカナコのギターが新しいものかとたずねている。
 1. いいえ、あなたのギターは欲しくないわ。
 2. ええ、古いギターよ。
 3. ええ、新しいギターを買うつもりなの。
 4. いいえ、5年間それを使っているわ。
 No.4 カナコが探している本を昨日どこで読んだのかとたずねている。
 1. 2か月前に自分の部屋で読んだわ。
 2. 疲れていたんで、まだ読んでいないの。
 3. それらをどこに置いたのか覚えていないわ。
 4. それを思い出そうとしているところよ。

(イ)

【放送された文章】

- No.1 Meg : Hi, Manabu. I didn't see you at lunch time.
 Manabu : I was in the library. I helped our classmate, Kenta, there.
 Meg : I see. What did you do for him?
 Manabu : I found a history book for him. He needed it for the history homework.
 Meg : I've already finished it. How about you?
 Manabu : I haven't finished yet. But I have no other homework today. So I'll do it after dinner.
 No.2 Meg : I hope to see a summer festival in Japan. Is there a festival in this city?
 Manabu : Yes. It is held in August every year.
 Meg : Good. I hear that people wear a *yukata* for summer festivals. Is that true?
 Manabu : Yes. Some people wear a *yukata*. But I've never tried to do it.
 Meg : Oh, no. You are Japanese. You should. My friend gave me a *yukata*, so I'm going to wear it.
 Manabu : OK. I will wear a *yukata* this year, too.
 No.3 Meg : I'm very tired. How about you, Manabu?
 Manabu : Me, too. I want some water. It's hot today.
 Meg : We started to play tennis at nine thirty in the morning. It is eleven thirty now.
 Manabu : We enjoyed playing it very much. Shall we stop playing it?
 Meg : Sure. It's nice to play it in this park on Saturday morning. It's almost noon. I'm hungry.

Manabu : Me, too. Let's have lunch.

【全訳】

- No.1 メグ : こんにちは、マナブ。昼休み見かけなかったわね。
マナブ : 図書室にいたよ。そこでクラスメイトのケンタを手伝ったんだ。
メグ : そう。彼のために何をしたの？
マナブ : 彼に歴史の本を見つけてあげたよ。彼が歴史の宿題をするのに必要だったんだ。
メグ : 私はそれをもうし終えたわ。あなたは？
マナブ : まだ終わってないよ。でも今日は他に何も宿題がないんだ。だから、夕食後するつもりだよ。
- No.2 メグ : 日本で夏祭りを見たいの。この市でお祭りはある？
マナブ : うん。毎年 8 月に開かれるんだよ。
メグ : いいわね。夏祭りのために浴衣を着るって聞いているわ。本当？
マナブ : そうだね。着る人たちもいるよ。でもぼくは一度もそうしたことはないよ。
メグ : あら、だめよ。あなたは日本人よ。着るべきだわ。私の友人が浴衣を私にくれたから、それを着るつもりよ。
マナブ : わかったよ。ぼくも今年は浴衣を着るよ。
- No.3 メグ : とても疲れたわ。あなたはどうか、マナブ？
マナブ : ぼくもだよ。水が欲しいな。今日は暑いよ。
メグ : 午前 9 時半にテニスを始めたわね。今、11 時半よ。
マナブ : テニスをとても楽しんだね。やめようか？
メグ : そうね。土曜日の朝にこの公園でテニスをするのは良いことだわ。もうすぐ正午よ。おながすいたわ。
マナブ : ぼくも。ランチを食べよう。

【解説】

- No.1 質問 : 昼休みの間、マナブはなぜ図書室にいたのですか。
マナブの 1, 2 番目の発言を参照。
1. ケンタに自分のために歴史の本を見つけてくれるよう頼んだから。
2. そこでケンタと昼ご飯を食べたかったから。
3. ケンタを手伝うために歴史の本を探したから。
4. ケンタといっしょに歴史の宿題をする必要があったから。
- No.2 質問 : メグとマナブについてどんなことが言えますか。
マナブの最後の発言を参照。
1. メグは夏祭りのためにゆかたを買うつもりです。
2. メグは彼女の友達にゆかたをゆずってくれるよう頼むつもりです。
3. マナブは今年、初めてゆかたを着るつもりです。
4. マナブはメグがゆかたを着ているときに、彼女の写真を撮るつもりです。
- No.3 質問 : メグについて正しいのはどれですか。
メグの 2 番目の発言を参照。
1. 約 3 時間テニスをしたので、疲れています。
2. 飲み物を買ってお店に行くつもりです。
3. 暑い日にテニスをするのは良いことだと思っています。
4. 2 時間、公園でテニスをして楽しみました。

(ウ)

【放送された文章】

I'm going to talk about the volunteer work next Sunday. Our school will join a volunteer group to clean Midori Park. The work will start at seven in the morning. Please come to the park fifteen minutes before seven o'clock. You can come by bike. You should wear

clothes that are good for the work. We are going to finish cleaning at about nine o'clock. It will be a cold day next Sunday. If you can work until nine, you can get something hot to drink under the tallest tree in the park. When it rains, we will do it next month.

【全訳】

次の日曜日のボランティア活動についてお話しします。私たちの学校はみどり公園を掃除するためあるボランティアグループに加わります。活動は午前 7 時に始まります。7 時 15 分前に公園に来てください。自転車で来ることもできます。活動するのによい服装を着てください。9 時ごろに掃除を終える予定です。次の日曜日は寒いでしょう。もし 9 時まで働くことができるなら、公園の一番高い木の下で温かい飲み物をもらえます。雨の場合は来月に行う予定です。

【解説】

質問 : ボランティア活動のあと、どのようにして温かい飲み物をもらうことができますか。
9 番目の文「もし 9 時まで働くことができるなら、公園の一番高い木の下で温かい飲み物をもらえます。」を参照。
(解答例訳) 9 時まで働いたあとに、公園の一番高い木の下で、それをもらうことができます。

(2) (ア)

【放送された文章】

- No.1 Ryo : What will you do today?
Lucy : I will make a cake this afternoon. Today is my sister's birthday.
Ryo : I see. How often do you make cakes?
(Lucy : I make cakes three times a year.)
- No.2 Ryo : Have you talked with Mr. Suzuki yet?
Lucy : Yes. I asked him some questions yesterday. But I have another one.
Ryo : I see. Will you meet him today, too?
(Lucy : No, I won't have time to meet him.)
- No.3 Ryo : What do you do when you have time?
Lucy : I take care of the flowers in my garden. They are beautiful.
Ryo : Good. Why don't you show the flowers to your classmates?
(Lucy : OK. I'll show them a picture of the flowers.)
- No.4 Ryo : Some students clean the park near our school as volunteer work once a month. I joined them yesterday.
Lucy : Really? Do many students know about the volunteer work?
Ryo : No, they don't. It's hard work, so I want more students to join them. What can I do? Do you have a good idea?
(Lucy : You can write about it in the next school newspaper.)

【全訳】

- No.1 リョウ : 今日は何をするつもり？
ルーシー : 午後にケーキを作るつもりよ。今日は妹の誕生日なの。
リョウ : そうなんだ。どのくらいの頻度でケーキを作るの？
(ルーシー : 1 年に 3 回ケーキを作るわ。)
- No.2 リョウ : 鈴木先生ともう話した？
ルーシー : ええ。昨日、いくつかの質問をたずねたわ。でももう 1 つあるの。
リョウ : そうなの。今日も先生に会うつもり？

- (ルーシー : いいえ、彼に会う時間がないの。)
- No.3 リョウ : 時間があるとき何をしているの？
 ルーシー : 私の庭の花の世話をするわ。きれいなよ。
 リョウ : いいね。クラスメイトにその花を見せてあげるのはどう？
- (ルーシー : わかったわ。彼らに花の写真を見せるわね。)
- No.4 リョウ : 何人かの生徒が学校のそばの公園をボランティア活動で月に1回掃除しているんだよ。昨日、彼らに加わったよ。
 ルーシー : 本当？ たくさんの生徒がそのボランティア活動について知っているのかしら。
 リョウ : 知らないんだよ。重労働だから、もっとたくさんの生徒が彼らに加わってほしいんだよね。ぼくに何ができるかな。いい考えはある？
- (ルーシー : あなたが次の学校新聞にそのことを書けばいいわ。)

解説

- No.1 ケーキをどれくらいの頻度で作るかをたずねている。
 1. 1年に3回ケーキを作るわ。
 2. 3時間かかるわ。
 3. もうケーキは作ったわ。
 4. 午後にケーキを作るわ。
- No.2 今日も鈴木先生に会うのかとたずねている。
 1. ええ、あなたにいくつか質問するつもりよ。
 2. ええ、昨日彼に会ったわ。
 3. いいえ、彼に会う時間がないの。
 4. いいえ、もう質問がないわ。
- No.3 クラスメイトにその花を見せてはどうかと提案している。
 1. ごめんなさい。あなたの花は見えないわ。
 2. わかったわ。彼らに花の写真を見せるわね。
 3. いいわ、それらを使っていいのよ。
 4. いいえ、結構です。その花は美しいわ。
- No.4 たくさんの生徒にボランティア活動に参加してもらうよい考えはないかとたずねている。
 1. 彼らは他のたくさんの生徒といっしょに学校の周りを掃除することができるわ。
 2. あなたは毎月、その公園を掃除する必要はないわ。
 3. 私は彼らに、その公園の掃除の方法を教えることができるわ。
 4. あなたが次の学校新聞にそのことを書けばいいわ。

(イ)

【放送された文章】

- No.1 Aki : Hi, David. This is a present for you.
 David : Oh, thank you very much, Aki. Can I open it?
 Aki : Sure. You can use it when you drink hot tea.
 David : It's really nice. I like this color.
 Aki : I know your favorite color is green. And you told me before that your cup was too small. You also said you wanted a bigger one.
 David : This is bigger than the cup I have. I'm glad that you remember what I said.
- No.2 Aki : David, let's go to the park after school. Some of our classmates will play soccer.
 David : I'm sorry, but I'm busy. I have to make a speech next week, but I don't know what to talk about.

- Aki : Why don't you talk about birds? You told me about birds in other countries. I enjoyed the story.
 David : Really? My family has lived in some countries and I took pictures of the birds at each place.
 Aki : Everyone in our class will become interested in them.
 David : OK. I will talk about them. Now I can go to the park with you.
- No.3 Aki : David, please bring me the paper there. It's on the table.
 David : OK. The paper looks a little different. What is it called?
 Aki : *Washi*. It's traditional Japanese paper. It is strong.
 David : I see. What are you going to do with the paper?
 Aki : I'm going to make 20 small *washi* paper bags. I'm going to make 20 cupcakes and give them to small children. I will use the paper bags to put the cupcakes in them.
 David : I know you sometimes work as a volunteer for children. Can I help you?

【全訳】

- No.1 アキ : こんにちは、デイビッド。これはあなたへのプレゼントよ。
 デイビッド : わあ、どうもありがとう、アキ。開けていい？
 アキ : もちろんよ。温かいお茶を飲むときに使えるわ。
 デイビッド : とてもいいね。ぼくはこの色が好きなんだ。
 アキ : あなたの好きな色は緑だって知っているわ。そして前にあなたのカップは小さすぎるって私に話してくれたわ。もっと大きいものがほしいとも言っていたわよね。
 デイビッド : これはぼくが持っているカップより大きいよ。きみがぼくが何を言ったかを覚えておいてくれてうれしいな。
- No.2 アキ : デイビッド、放課後、公園に行きましょう。クラスメイトの何人かがサッカーをするのよ。
 デイビッド : ごめんね、ぼくは忙しいんだ。来週、スピーチをしなければならんだけど、何について話すべきかわからないんだ。
 アキ : 鳥について話すのはどう？ あなたは私に他の国の鳥について話してくれたわね。その話は楽しかったわ。
 デイビッド : 本当に？ ぼくの家族はいくつかの国に住んだことがあって、それぞれの場所で鳥の写真を撮ったんだ。
 アキ : クラスのみんなはそれらに興味を持つわよ。
 デイビッド : わかった。それらについて話すよ。さて、きみといっしょに公園に行くことができるよ。
- No.3 アキ : デイビッド、その紙を取ってちょうだい？ そのテーブルの上よ。
 デイビッド : いいよ。その紙はちょっと違っているね。何と呼ばれているの？
 アキ : 和紙よ。それは日本の伝統的な紙なの。強いよ。
 デイビッド : そう。その紙で何をするつもりなの？
 アキ : 20の和紙の小さな袋を作るつもりよ。20個のカップケーキを作って小さな子供たちにあげるつもりなの。それらのカップケーキを入れるためにその

紙袋を使うのよ。

デイビッド：きみはときどき子供たちのためにボランティアとして働いているよね。手伝おうか？

【解説】

No.1 質問：なぜアキはデイビッドがカップをほしがっていると思ったのですか。

アキの3番目の発言を参照。

1. デイビッドが毎日、温かいお茶を飲むから。
2. デイビッドがもっと大きいカップがほしいと言ったから。
3. デイビッドが1つもカップを持っていなかったから。
4. 彼が緑色を好きなことをアキが覚えていたから。

No.2 質問：アキとデイビッドについてどんなことが言えますか。

アキの2番目と最後の発言を参照。

1. デイビッドの鳥についてのスピーチはおもしろいだろうとアキは思っています。
2. アキはデイビッドから公園の近くに住んでいる鳥について話を聞くのが好きです。
3. デイビッドは忙しすぎて、公園でアキに鳥を見ることができません。
4. デイビッドはさまざまな国でアキのために鳥の写真を撮ります。

No.3 質問：アキとデイビッドは何をするつもりですか。

アキの3番目の発言を参照。

1. 和紙がどれくらい強いかわ知るために和紙について学ぶつもりです。
2. 小さな子供たちのために、カップケーキを30個作るつもりです。
3. 和紙で小さな袋を20袋作るつもりです。
4. カップケーキの作り方を学ぶためにテレビを見るつもりです。

(ウ)

【放送された文章】

Hello. This is Masako. You said in the classroom, "Yumi is a big fan of a singer, so how about buying her the singer's new CD or DVD?" There is only one music store in this town, and I went to the store on my way home today. The CD is 2,300 yen and the DVD is 3,000 yen. We have 5,000 yen to spend, so I thought the DVD and something like flowers would be the best present for her. I thought we would buy nice flowers for 2,000 yen. But we should not buy her the CD or the DVD, because she already has both. I heard that from the music store staff. Then the staff showed me a book about Yumi's favorite singer. It will be sold for 4,500 yen tomorrow. There are many pictures of the singer in the book, so I'm sure she will like it. Why don't we buy the book and a bookmark for her? We can buy a cute bookmark for 450 yen. What do you think? Please call me back. Bye.

【全訳】

もしもし。マサコです。教室であなたは「ユミはある歌手の大ファンだから、その歌手の新しいCDかDVDを彼女に買ってあげるのはどうかしら?」と言ってたわよね。この町には音楽店が1軒しかないから、今日、家に帰る途中でその店に行ったの。CDは2,300円で、DVDは3,000円だったわ。使えるお金は5,000円だから、DVDと花が何か彼女にとって一番いいプレゼントになるんじゃないかと思ったの。2,000円ですてきな花を買おうと思っていたの。でも、彼女がすでに

(CDもDVDも)両方とも持っているから、彼女にCDもDVDも買うべきじゃないわ。そのことは音楽店の店員さんから聞いたの。それで、その店員さんがユミの好きな歌手についての本を見せてくれたの。それは明日、4,500円で販売されるわ。その本にはその歌手の写真がたくさん掲載されているから、きっと彼女は気に入ってくれると思うの。彼女にはその本としおりを買うのはどうかしら? 450円でかわいいしおりが買えるわ。どう思うかしら? 電話をかけ直してちょうだい。バイバイ。

【解説】

No.1 7文目に「2,000円ですてきな花を買おうと思っていたの。」とあるので、flowersが適切。

No.2 10, 11文目「それで、その店員さんがユミの好きな歌手についての本を見せてくれたの。それは明日、4,500円で販売されるわ。」と13, 14文目「彼女にはその本としおりを買うのはどうかしら? 450円でかわいいしおりが買えるわ。」から、4. 4,950 yenが適切。

2

語句補充 (語彙)

p.10~p.17

1 品詞別演習 (p.10~p.13)

解答

- | | | |
|-----------------|--------------|--------------|
| (1) ① December | ② pictures | ③ umbrella |
| ④ nothing | ⑤ cousin | ⑥ century |
| (2) ① color | ② Talking | ③ summer |
| ④ example | ⑤ characters | ⑥ restaurant |
| (3) ① came | ② bought | ③ Must |
| ④ looking | ⑤ believe | ⑥ written |
| (4) ① listening | ② May | ③ improve |
| ④ remember | ⑤ decided | ⑥ held |
| (5) ① arrived | ② received | ③ happening |
| (6) ① first | ② almost | |
| (7) ① important | ② together | ③ younger |
| ④ excited | ⑤ easily | ⑥ famous |
| (8) ① because | ② under | ③ since |
| ④ between | ⑤ without | ⑥ until |
| (9) ① course | ② help | ③ welcome |
| ④ Certainly | ⑤ interested | ⑥ Would |
| (10) ① message | ② Could | ③ wrong |
| ④ care | ⑤ idea | ⑥ glad |
| (11) ① few | ② change | |

解説

- (1) 名詞・代名詞・名詞相当語句①
- ① 1年の最後の日を答える。
 - ② a picture of ~「~の写真」。someがあるので、複数形。
 - ③ 雨が降らないため持ち歩く必要のないものを答える。
 - ④ 「でも今日は忙しい」に相反する内容にするため、1語で表すにはnothing「何も~ない」。
 - ⑤ 叔母さんの家族の写真に写っている子供は「いとこ」と考えることができる。
 - ⑥ century「世紀」。「築97年か98年」と同じ意味になるように「築約1世紀」とする。
- (2) 名詞・代名詞・名詞相当語句②
- ① 色を答えているので、何色のバッグかをたずねている。
 - ② talk with ~「~と話す」。今回はtalkが文頭に來るので、動名詞にする。
 - ③ (in + 季節)。最も暑い季節を答える。
 - ④ for example「たとえば」。「彼は3か国語より多い[4か国以上の]言語、たとえば日本語や中国語を話します。」とする。
 - ⑤ 空所を含む文のあとに、1人の女性の性格を表す文が続くため、同じ本をくり返し読む理由として「登場人物の1人が好きなのです」と言ったと考える。
 - ⑥ 直後に兄[弟]は日本料理を作っていると言っている、レストランで働いているとわかる。
- (3) 動詞・助動詞①
- ① come home「帰宅する」。過去形はcame。
 - ② 市場に行ったと言っている、buyの過去形boughtを入れ、「魚を買った」とする。
 - ③ Must I ~?「~しなくてははいけないですか。」とたず

ねる表現。否定で答える場合はdon't have to「~する必要はない」と答える。

- ④ お店での会話。姉[妹]への誕生日プレゼントをさがしている、とする。look for ~「~をさがす」を現在進行形の形にする。
 - ⑤ believe「信じる」を入れ、believe so「そう信じている」とする。soの内容は「他のチームにトムが移る」ということ。
 - ⑥ a bookを後ろから修飾する語句が続くようにwriteの過去分詞writtenを入れる。
- (4) 動詞・助動詞②
- ① listen to music「音楽を聴く」。enjoyのあとの動詞は動名詞にする。
 - ② May I ~?「~してもいいですか。」と、許可を求める表現。
 - ③ 英語はうまくなってきたとはいえるが「十分ではないと思う」に続くため、「まだ英語を上達させたい」と言ったと考える。
 - ④ 一緒に見た絵を「思い出せない」と言っている。
 - ⑤ haveがあり、文末にyetがあることから、現在完了の文。動詞は過去分詞にする。「まだ決めていない」はhaven't decided yetと表す。
 - ⑥ 「開催される」はbe heldで表す。heldはholdの過去分詞。
- (5) 動詞・助動詞③
- ① arrive at ~「~に到着する」。話題は昨日のことなので過去形のarrivedにする。
 - ② receive ~「~を受け取る」。過去形はreceived。
 - ③ What's happening?「何が起きているの」。マイクの様子がおかしいのでその原因をたずねている。
- (6) 形容詞・副詞
- ① 3冊読んだ本の内容を1冊ずつ説明している。the second book, the third bookとあるので、first「1冊目の」を入れる。
 - ② あと10分で読み終わると言っているので、almostを入れ、「ほとんど読み終わっている」とするのが適切。
- (7) 形容詞・副詞・比較
- ① 家族なしでは生きられないと言っている、あなたにとって最も大切なものは何ですか。」とたずねたことがわかる。important「大切な」はmostをつけて最上級にする。
 - ② タロウとマイクと一緒にいたのは、図書館で勉強するためだったとわかる。「一緒に」はtogether。主語が複数の場合に使われる。
 - ③ thanがあるので比較級の文とわかる。young「若い」の比較級は-erを語尾につける。
 - ④ みんなをうれしくさせたニュースなのでexcited「(人が)わくわくして」を用いる。
 - ⑤ 行き方がわからず、「着くのは難しいですか。」とたずねているので「青いバスで行くなら簡単に行ける」と説明したと考える。easilyは動詞を修飾する副詞。easyは「簡単な」という形容詞。
 - ⑥ mostがあり最上級の文。famous「有名な」はmore, mostをつけて比較級・最上級にする。
- (8) 前置詞・接続詞
- ① 後ろに車を買った理由があるので、理由を表す接続詞becauseを使う。
 - ② under ~「~の下に」
 - ③ How long have you been ~? 「どのくらいの間~にいますか。」という問い。答えには期間の起点が示されているのでsinceを使う。

- ④ between A and B「AとBの間に」。位置を示すときに使う。
- ⑤ without ~ingで「~しないで」という意味。動詞が続く場合には動名詞となる。
- ⑥ until ~「~まで(ずっと)」。
- (9) 会話表現・連語①
- ① Can you ~?「~してくれますか。」という依頼に対し、「もちろんです。」と答えるときはOf course.。
- ② お客さんに声をかける定番の表現。May I help you?「いらっしゃいませ。」
- ③ Thank you. に対してはYou're welcome.。
- ④ Could you ~?「~していただけますか。」という依頼に対し、「承知しました。」と答えるときはCertainly.。
- ⑤ be interested in ~「~に興味がある」。
- ⑥ Would you like ~?「~はいかがですか。」と勧める表現。
- (10) 会話表現・連語②
- ① May I speak to ~?「~をお願いします。」は電話をするときの定番の表現。伝言を受けることを申し出るときはCan I take a message?と表す。
- ② Could you ~?で「~していただけますか。」というていねいな依頼を表す。行き方をたずねるときはhow to get to ~。
- ③ 学校に来なかった理由をたずねている。What's wrong?で「どうかしましたか。」。ここでは過去形で用いられている。
- ④ take care of ~「~の世話をする」。
- ⑤ 「いっしょに動物園に行こう。」などと提案するとき、Why don't we ~?と表現し、それに対して「いい考えですね。」と返答している。
- ⑥ 感情の原因を表す不定詞の副詞的用法の文。glad, happy, sadなどの語に続くことが多い。
- (11) 会話表現・連語③
- ① 子どもはたくさんいなかったと答えているので、「少ししかいなかった」とするのが適切。a few「少しの、少数の」。
- ② グリーンパークに行きたいが、乗るべき電車はレッドヒルまでしか行かないので、乗りかえる必要がある。change trains「電車を乗りかえる」。

2 総合問題 (p.14~p.17)

解答

- | | | |
|-------------------|--------------|--------------|
| (1) ア 2 | イ 1 | ウ 4 |
| (2) ア 3 | イ 4 | ウ 1 |
| (3) ア Excuse | イ Turn | ウ minutes |
| (4) ア places | イ foreign | ウ surprised |
| (5) ア problem | イ difficult | ウ necessary |
| (6) ア Saturday | イ twice | ウ amazing |
| (7) ア question | イ favorite | ウ want[wish] |
| (8) ア weather | イ experience | ウ never |
| (9) ア traditional | イ sleeping | ウ different |
| (10) ア tournament | イ changed | ウ early |
| (11) ア worrying | イ abroad | ウ language |
| (12) ア birthday | イ color | ウ especially |

解説

- (1) ア 直後にジュディが「私はそれら(=日本の歌)を上

手に歌いたいです。」と言っていることから、「私は日本の歌を歌う練習をしています。」が、それは難しいです。」と言ったと考える。

- (イ) 直後にジュディが「まあ、音楽家が近所に住んでいるのですね!」と驚いているため、ヒロシは「隣人の1人が音楽家です。」と言ったと考える。
- (ウ) 直後にジュディがヒロシに対してお礼を言っていることから、ヒロシは「あなたに彼(=ヒロシの家の近所に住んでいる音楽家)を紹介します。」と言ったと考える。
- (2) ア 直後にトムが「それ(=湖)は多くの人に愛されています。」と言っていることから、「これは私の市で一番人気のある湖です。」と言ったと考える。
- (イ) トムはその鳥は秋の終わりに湖へやってきて、春になると飛び去ると言っているため、「冬にしかここにとどまりません」と言ったと考える。
- (ウ) トムは、少年たちがつりをしていると言っているため、「あなたは(つりすることを)試してみたいですか。」とたずねたと考える。
- (3) ア Excuse me.「すみません」。見知らぬ人に話しかけるときに用いる定番の表現。
- (イ) turn right「右に曲がる」。
- (ウ) 所要時間を質問され、直後で「すぐ着く」と言っているため、minute「(時間の)分」を入れる。ここでは、複数形のminutesを用いる。
- (4) ア 不定詞の形容詞的用法を使いplaces to see「見るべき場所」とする。
- (イ) 京都は世界中から観光客を引きつけるとあるため、「外国人と英語で話して楽しめました。」と言ったと考える。foreign「外国の」。
- (ウ) 感情の原因を表す不定詞を使った表現。父親が英語をとて上手に話すので「驚いた」とするのが適切。
- (5) ア お寿司は好きだが、作ることは手伝えないと言っているルーシーに対し、「どうかしましたか。」とたずねるにはWhat's the problem?と表現する。
- (イ) 「すぐにお寿司の作り方を学べる」理由は「それほど難しくないとするのが適切」。
- (ウ) お寿司を作ることに賛成して「でもその前に」とあるため、「(おすし用の)魚と米を買う必要があります。」と言ったと考える。It is necessary to ~.「~することが必要です。」。
- (6) ア 週末について質問されているので、上野動物園に行ったのは土曜か日曜だとわかる。翌日は浅草に行ったとあるので、Saturday「土曜日」を入れる。
- (イ) 5年前と2年前に行ったと言っているため、「2度行ったことがある」とするのが適切。twice「2度」。
- (ウ) それ(=全長30メートルのシロナガスクジラの実物大の模型)を見たら本当に「驚いてわくわくする」だろうとあるため、「驚くべき[すばらしい]ことのよう聞こえます!」と言ったと考える。
- (7) ア 直後にスミス先生が、「何を知りたいのですか。」とたずねていることから、アヤカは「英語の宿題についての質問があります。」と述べたことがわかる。have a question「(1つ)質問がある」。
- (イ) アヤカはスポーツが好きではないので「どうすべきですか。」とたずねていることから、宿題は好きなスポーツについて書くことだと推測できる。favorite「お気に入りの、一番好きな」。
- (ウ) 相手に何かをしてほしいときの表現。<want[wish]+人+to+動詞の原形>。
- (8) ア タクヤは天気について答えていることから、ベス

- は「天気はどうでしたか」とたずねたことがわかる。
- (イ) ベスの続く発言を受け、タクヤがより詳しく経験談を述べていることから、タクヤは「それはよい経験でした」と述べたと考えられる。
- (ウ) forget は「忘れる」という意味なので、よい経験をしたタクヤは「忘れないでしょう」と述べたと考えられる。否定の意味をneverを使って表した文。
- (9) (ア) ボブは朝食にご飯とみそ汁を食べ、緑茶を飲み、お風呂に毎晩入るという日本の生活を楽しんでいると述べている。よって、「伝統的な日本の生活を楽しんでいる」とするのが適切。traditional「伝統的な」。
- (イ) sleep in ～「～で眠る」。ここでは、動名詞sleepingにする。
- (ウ) ミホはボブとは違い、朝食にトーストと牛乳を食べ、コーヒーを飲み、毎晩シャワーを浴び、ベッドで眠るという西洋的な生活をしている。よって、「私の生活はあなたのものとは違う」とするのが適切。be different from ～「～と違う」。
- (10) (ア) バスケットボール部員なので体育館にいると思う根拠として、「他の部員たちと大会のための練習をする必要があります。」と言ったと考える。tournament「トーナメント、勝ち抜き戦」。
- (イ) マリはパーティーは2時に始まると聞いていたが、ルークは「3時」と述べているので、時間が変更されたことがわかる。change「変わる」を現在完了で表現し、すでに変わっているという意味を伝えている。
- (ウ) 始まる時間が1時間遅くなっているのでルークは「あまり早く来ないように」と述べたことがわかる。
- (11) (ア) 続く言葉からロンドンに行くにあたって心配をしている様子がわかるのでworry about ～「～について心配する」を使う。前にbe動詞があるので現在進行形の文。
- (イ) 文の後半で、「だからロンドンで6か月勉強できるのでうれしい」と言っているので、「長い間、留学[外国で勉強すること]をしたかった」とするのが適切。study abroad「留学する」。
- (ウ) 直後にspoken があることから、分詞を使って後ろから修飾する文であるとわかる。「話される言語」とするのが適切。
- (12) (ア) ジェーンが「彼女は12歳になる」と答えているので、birthday「誕生日」を入れる。
- (イ) ジェーンが「彼女は黄色が一番好きだ」と答えているので、好きな色を聞いたと考える。color「色」。
- (ウ) 「ネコよりイヌが好きだ」と言ったあとに、「小さくて毛が長いイヌ」とつけ加えているので「特に好きだ」と補足したと考える。especially「特に」。

3

語句補充 (文法)

p.18～p.26

1 文法別練習 (p.18～p.21)

解答

- | | | | |
|----------|-----|-----|-----|
| (1) ① 2 | ② 2 | ③ 4 | ④ 2 |
| (2) ① 1 | ② 3 | ③ 4 | ④ 1 |
| (3) ① 3 | ② 1 | ③ 4 | ④ 3 |
| (4) ① 3 | ② 4 | ③ 2 | |
| | ④ 3 | ⑤ 1 | ⑥ 1 |
| (5) ① 4 | ② 1 | ③ 1 | |
| | ④ 4 | ⑤ 3 | ⑥ 2 |
| (6) ① 2 | ② 4 | ③ 3 | |
| (7) ① 2 | ② 3 | ③ 2 | |
| | ④ 4 | ⑤ 1 | ⑥ 3 |
| (8) ① 1 | ② 4 | ③ 3 | |
| | ④ 3 | ⑤ 2 | |
| (9) ① 1 | ② 3 | ③ 2 | ④ 4 |
| (10) ① 2 | ② 1 | ③ 4 | |
| (11) ① 2 | ② 2 | ③ 3 | |
| | ④ 3 | ⑤ 1 | |
| (12) ① 1 | ② 2 | ③ 3 | ④ 4 |
| (13) ① 3 | ② 1 | ③ 2 | |

解説

(1) 動詞

- ① 手紙を書いた理由を説明する文。yesterday「昨日」があるので過去形を選ぶ。writeの過去形はwrote。
- ② when「～するとき」で特定された時に行われていた動作を表すときは進行形を使う。when I sawと過去形になっているので過去進行形を選ぶ。
- ③ 主語はthe booksで複数形の受動態の文。文末にone hundred years agoがあるので過去形のwereを選ぶ。
- ④ some picturesを後ろから修飾する文。takeの過去分詞を選び「撮られた写真」とする。

(2) 名詞・代名詞

- ① like「～のような」は直前の語に説明を加える表現。動物園で見られるライオンやゾウのようなものは「動物」である。
- ② one of + 複数形「～の中の1つ」。いくつかある中の1つという意味なので複数形にする。東京は国ではなく都市の1つ。
- ③ 「黄色が一番好き」と答えているので「一番好きな色は何か」とたずねる表現を作ればよい。color「色」。
- ④ each other「お互い」。

(3) 形容詞

- ① 「何か食べる物が欲しい」とあるのでhungry「お腹がすいた」が適当。
- ② surprisedは「驚いた」という形容詞。surpriseは「～を驚かす」という動詞。be surprised to ～は「～をして驚く」という意味。to以下はその原因を述べている。
- ③ a fewで「少数の」という意味。a lot ofで「多くの」という意味。()の後にofがないのでfewを選ぶ。
- ④ 直後で「だから今日はケーキが作れない。」と言っているため、noを選び「1つも卵がない。」とする。

(4) 不定詞・動名詞

- ① enjoyの後には不定詞ではなく動名詞が入る。
- ② decideの後には不定詞が入る。名詞的用法。
- ③ how to + 動詞の原形「～する方法、どう～するか」。
- ④ want + 人 + to + 動詞の原形「(人)に～してほしい」。
- ⑤ let + 人 + 動詞の原形「(人)に～させる」。
- ⑥ It is ... (for + 人) + to + 動詞の原形、の疑問文。
「((人)にとって)～することは…だ。」

(5) 比較①

- ① thanがあるので比較級が入る文。difficultの比較級はmore difficult。
- ② 「この国で最も有名な人はだれですか。」という意味の文にする。famousの最上級はthe most famous。
- ③ as ~ as ... 「…と同じくらい」。～には形容詞か副詞の原級が入る。
- ④ 「どちらがより好きですか」とたずねるときはbetterを使う。コンマ(,)以下はA or Bで比較対象となるものを置く。答えるときはそのいずれかを答える。
- ⑤ 前にtheがあるので最上級の文。wellの最上級bestが適切。比較の対象を表すには<in + 集団や地域などを表す語句>、<of + allや数を表す語句>のいずれかを用いる。今回は「すべてのチームメンバーの中で」とallがあるためofを用いる。
- ⑥ メアリーのほうがケイトよりも5歳若いということなのでnot as ~ as ... 「…ほど～ない」を用いて「ケイトはメアリーほど若くはない」とする。

(6) 比較②

- ① thanがあるので、比較級が入る文。busyの比較級はbusier。
- ② 「日本語を勉強するのに最も良い方法は何ですか。」という意味の文にする。good「良い」の最上級はthe best。
- ③ thanがあるので、比較級moreを用いた文にする。

(7) 受動態・能動態

- ① 前にbe動詞、後ろにbyがあるので受動態の文。takeの過去分詞はtaken。take pictures「写真を撮る」。
- ② 受動態の疑問文。readは過去形も過去分詞もread。
- ③ weを主語にした能動態の文。call + A + Bで「AをBと呼ぶ」という意味。by the treeのbyは「～のそばの」という意味。
- ④ yesterdayがあるので過去の文だとわかる。speakの過去形はspoke。
- ⑤ 主語はthe house「家」なのでbuildの過去分詞builtを使った受動態の文だとわかる。文末に100 years ago「100年前」があるのでwasを選ぶ。
- ⑥ 主語はthese bagsで選択肢にbuyの変化した形があるので、「買われる」という意味の受動態の文だとわかる。助動詞willが前に入っているのでbe動詞は原形にする。buyの過去分詞はbought。

(8) 現在完了・現在完了進行形

- ① have neverより、現在完了の文だとわかるので、have + 過去分詞の形にする。have been to「～に行ったことがある」。
- ② 現在完了の疑問文。継続の期間の長さを表すにはfor + 期間、またはsince + 動作・状態が始まった時点のどちらかを使う。sinceのあとには語句の他に主語 + 動詞が入ることもある。
- ③ 答えのfor six monthsより、How long「どのくらい長く～」とたずねたとわかる。
- ④ 現在完了の文。主語が複数なのでhave + 過去分詞となる。justは「ちょうど」という意味でhaveと過去分詞

の間に置く。

- ⑤ for two hoursがあるので、「2時間ずっとコンピュータゲームをしている」という意味にするため、現在完了進行形(have[has] been ~ing)になるようにbeen playingを選ぶ。

(9) 受動態・現在完了・現在完了進行形

- ① 「私たちは10年間知り合いです(お互いを知っています)。」という意味の現在完了の文。主語がWe(←複数)なので、haveを選ぶ。
- ② 「私の父は3回アメリカに行ったことがある。」という意味の、現在完了の文にするために、has beenを選ぶ。動詞としてvisitを使う場合は、toは必要ない。
- ③ 「あれらの本はいつ見つけられましたか。」という意味の、受け身の疑問文。主語がthose books(←複数)なので、wereを選ぶ。
- ④ since one o'clockがあるので、現在完了か現在完了進行形の文だとわかる。あとに「しかしながら、彼女はまだここに来ていない」という文が続くので、「1時からずっと彼女を待っている」という意味にするため、現在完了進行形(have[has] been ~ing)を選ぶ。

(10) 分詞

- ① 「使われるコンピューター」とするためuseの過去分詞usedを入れる。
- ② 前の語句がthe pictureなので「あなたのお父さんによって撮られた」という意味にするため、takeの過去分詞takenの後ろに「～によって」を表すbyを続ける。
- ③ 前の語句はthe man「男性」で動作はwalk「歩く」なので、「歩いている男性」とするため現在分詞を入れる。

(11) 関係代名詞

- ① 先行詞はa girl「少女」。先行詞が人で主格の場合はwhoを使う。「そのイヌをポチと呼んだ[呼んでいた]少女」という意味になる。
- ② which[that]を使って「私たちがスミスさんと訪れた図書館」と表すこともできるが、関係代名詞が目的格の場合は省略することができる。
- ③ 先行詞はa house「家」とものなのでwhichまたはthatを使って後ろから修飾する。関係代名詞のあとの動詞の形を先行詞に合わせるためthat hasが適切。
- ④ 先行詞はthe baseball playerで単数。関係代名詞のあとの動詞はそれに合わせるため、選択肢ではwho is runningが適当。
- ⑤ 先行詞はthe storyでもものなのでwhich Iを入れて「私がおばあさんから聞いた話」とする。このwhichは目的格で省略することもできる。

(12) 分詞・関係代名詞

- ① 直前の語句がa carなので、「作られた」という意味になる過去分詞madeを使って、後ろから修飾する。
- ② 現在分詞playingを使って、「サッカーをしている少年たち」とする。
- ③ 先行詞peopleを、関係代名詞whoを使って後ろから修飾する。関係代名詞のあとの動詞の形を先行詞people(←複数)に合わせるため、who needが適切。
- ④ 先行詞はthe book「その本」とものであることに注目。「誕生日(のため)に私に与えられた本」という意味にするため、関係代名詞thatのあとにはbe動詞 + 過去分詞にする。

(13) 仮定法

- ① I wereが続くので、「(私は)鳥であればいいのに。」という意味にするため、wishを選ぶ。仮定法の文。(I wish + 主語 + 過去形。)> 「(私は)[主語]が～であればいいのに。」。

- ② 「もし姉妹がいれば」は1人っ子という現在の事実と異なる仮定になるため、仮定法過去で表す。If + 主語A + 過去形~, 主語B + 助動詞の過去形 + 動詞の原形...「もしAが~なら, Bは...であるのに。」。
- ③ Ifのあとの動詞が過去形なので、仮定法過去の文にするため、could speakを選ぶ。「もし私がアメリカに住んでいたなら、もっと上手に英語が話せるのに。」という意味になる。

2 総合問題 (p.22~p.26)

解答

(1) (ア) 1	(イ) 3	(ウ) 3	(エ) 4
(2) (ア) 2	(イ) 3	(ウ) 4	(エ) 2
(3) (ア) 4	(イ) 3	(ウ) 2	(エ) 2
(4) (ア) 2	(イ) 1		
(5) (ア) 3	(イ) 1	(ウ) 4	(エ) 3
(6) (ア) 2	(イ) 1	(ウ) 4	(エ) 4
(7) (ア) 3	(イ) 3	(ウ) 4	(エ) 2
(8) (ア) 4	(イ) 3	(ウ) 2	
(9) (ア) 3	(イ) 2	(ウ) 4	(エ) 4
(10) (ア) 4	(イ) 4	(ウ) 1	(エ) 2
(11) (ア) 3	(イ) 1	(ウ) 4	(エ) 2
(12) (ア) 2	(イ) 1	(ウ) 3	
(13) (ア) 2	(イ) 3	(ウ) 1	(エ) 1
(14) (ア) 2	(イ) 1	(ウ) 4	(エ) 4
(15) (ア) 2	(イ) 3	(ウ) 4	(エ) 2
(16) (ア) 1	(イ) 4	(ウ) 2	
(17) (ア) 2	(イ) 3	(ウ) 1	(エ) 1
(18) (ア) 4	(イ) 1	(ウ) 1	(エ) 4
(19) (ア) 2	(イ) 1	(ウ) 1	(エ) 2
(20) (ア) 4	(イ) 1	(ウ) 3	

解説

- (1) (ア) 直後に動詞があるので主語の疑問詞whoかwhatが入るが、受け答えの内容から「ピアノを弾いた人は誰か」とたずねていると判断する。
- (イ) a womanを「~している」という意味の現在分詞で後ろから修飾している文。「病院で働いている女の人」となる。
- (ウ) 前にbe動詞、直後にbyがあるので受動態の文。makeの過去分詞はmade。
- (エ) has + 過去分詞があるので現在完了の文。否定文のときyet「まだ」は文末にくる。
- (2) (ア) hasとforから現在完了の文だと判断する。be動詞の過去分詞beenを選ぶ。
- (イ) enjoyに続く動詞は動名詞にする。
- (ウ) 直前にある名詞のthe storyは分詞または関係代名詞を使って後ろから修飾することができる。byが直後にあるため受動態の表現だとわかり、writtenを選ぶ。関係代名詞を使うならwhich was toldまたはwhich was writtenとならなければならないが、選択肢にはないため分詞で表す文にする。
- (エ) the book you are readingは関係代名詞のthat [which]を省略して修飾した語句で主語の部分になる。空所には動詞が入る。主語は単数で後ろに形容詞のinteresting「おもしろい、興味を起こさせる」が

あるためisを選ぶ。

- (3) (ア) 直前のtheと後ろのinより、最上級の文だとわかる。身長の高さを言うときはtallを使う。
- (イ) 主語がheで過去の文なのでbe動詞の過去形wasを選ぶ。
- (ウ) so I am sleepy「そのため私は(今)眠いです」があるので、現在眠いのはなぜかを述べればよい。「よく眠れなかった」が最適。
- (エ) a questionを後ろから修飾する文。関係代名詞の目的格で用いる場合、which [that]は省略することができる。
- (4) (ア) Ifを使って、「もし何もすることがなければ、あなたはもう帰ってもいいです。」という意味の英文にする。
- (イ) betweenを使って、「ケンとジョンとボブの間に座っています。」という意味の英文にする。
- (5) (ア) haven'tとyetがあるので現在完了の文だとわかるので過去分詞を選ぶ。doの過去分詞はdone。
- (イ) the CDをwe以下が説明している関係代名詞の文。先行詞がもて目的格なのでthatが適切。
- (ウ) every morningより、習慣を表す文だとわかる。主語がyour mother「あなたの母」と三人称単数で、一般動詞の疑問文なのでDoesを選ぶ。
- (エ) be動詞 + 過去分詞で受動態の文。後ろはJapanなのでinを選び「これらの車は日本で作られました。」とする。
- (6) (ア) 「私のクラスメイトの一人」なので主語は単数。空所の後ろがrunningとなっていて、文末にnow「今」があることから現在進行形にする。
- (イ) 駅への行き方をたずねる文。how to + 動詞の原形「どのように~したらよいか、~する方法」。
- (ウ) 応答より、「名前を教えてください」と言ったことがわかる。Can you~?「~してくれますか」。
- (エ) the dinnerとthe dinnerを後ろから修飾する語句が主語の文で、空所には動詞が入る。make A Bの文で「あなたのお母さんによって作られた夕食は私たちを幸せにしました。」とする。
- (7) (ア) peopleを後ろから修飾する文。先行詞が人の場合はwhoまたはthatが入る。関係代名詞以下の動詞は先行詞に合わせるので、who isとすることはできない。
- (イ) 前述の単数の特定された名詞を繰り返していうときにはit、不特定の名詞にはoneで同じ語の繰り返しをさけた表現となる。
- (ウ) thereで始まるThere is[are]~「~がある、いる」の文。be動詞はその後の語で判断する。waterは数えられない名詞なので単数扱いで、文末にyesterdayがあるので過去形のwasを選ぶ。
- (エ) next spring「来年の春」があるので未来のことを述べる文。will「~でしょう、~するつもりだ」。willやcanなどの助動詞のあとの動詞はいつも原形になる。
- (8) (ア) hasとfor an hourがあるので、「1時間(ずっと)本を読んでいる」という意味の現在完了進行形にする。have[has] been ~ing「(ずっと)~している」。
- (イ) I wishのあとには主語 + 過去形~かto不定詞がくるため、wereを選ぶ。I wish I were ~「私は~であればよいのに。」。
- (ウ) instead「その代わりに」。英語を上達させるために留学する「代わりに」、横浜で行われる英語キャンプに参加するつもりだと言ったと考える。anywhere

- 「[疑問文]どこかに、[否定文]どこにも、[肯定文]どこにでも」、suddenly「突然、急に」、though「～だが、～にもかかわらず」。
- (9) (ア) 過去分詞を使ってbooksを後ろから修飾する。
「(ある)言語で」というときはin+言語。
(イ) 現在分詞を使ってthe girlを後ろから修飾する。
(ウ) 空所のうしろはKen is tiredの理由を述べているので、理由を表す接続詞becauseが適当。
(エ) as～as「…と同じくらい～」の文。～には形容詞か副詞の原級が入る。
- (10) (ア) ask+人+to+動詞の原形「(人)に～するように頼む」。
(イ) Why don't you～?「～しませんか、～してはどうですか。」と提案する文。文中にwith us「私たちと一緒に」があるのでwhy don't weは不可。
(ウ) 直後の文に「そのため彼女が終わるまで待った。」とあるので、「私がルーシーを訪ねたとき、彼女は電話で話していた。」となるように、過去のある時点で行われていた動作を示す過去進行形を選ぶ。
(エ) a womanを後ろから修飾する文。「～している…」という意味の現在分詞を使う。
- (11) (ア) help+人[目的格の代名詞]+(to+動詞の原形～「(人)が～するのに役立つ、(人)が～するのを助ける」。
(イ) How「どのように」を入れて「5月の休暇をどのように過ごしましたか。」とする。spend「～を過ごす」。
(ウ) the dogが先行詞の目的格の関係代名詞の文。last week「先週」があるため時制は過去なのでthat I sawが適当。
(エ) theがあるのでbestを選び、「一番好きだ」という最上級の文にする。
- (12) (ア) since+主語+動詞で、「～が…した[…だった]ときから」と表すことができ、現在完了の文で使われる。
(イ) be interested in～ingで、「～することに興味がある」という意味。
(ウ) 文末にlast yearとあるので、過去の文である。また、主語がReading English booksなので、wasを選ぶ。「～すること」は三人称単数扱いである。
- (13) (ア) 「小さすぎる」と言っているので、a bigger one「もっと大きいもの」があるかをたずねている。このoneは前述のshirt「シャツ」を指す。
(イ) both A and Bで「AもBも(両方とも)」という意味。between A and Bは「AとBの間(に)」という意味を表す表現。
(ウ) Mattとall「すべての人」の比較なので最上級の表現になる。of all「すべての人の中で」。
(エ) some picturesを後ろから修飾する文。先行詞はもので、空所以下の動詞が過去形なのでI took in Australiaとするのが適切。
- (14) (ア) The woman walking with two dogsは現在分詞でthe womanを後ろから修飾した語句で主語にあたるため、空所には動詞が入る。主語が三人称単数なのでlivesが適切。
(イ) let+人[目的格の代名詞]+動詞の原形～「(人)に～させる」。「問題があれば知らせてください。」という意味になる。
(ウ) without「～なしで」の直後にくるものが動詞の場合は動名詞にする。
(エ) there is[are]～の文。「学校はありますか」に対し、yesで答えており、空所の直後がelementary schoolsと複数形になっているためsomeが適切。
- anyはふつう、疑問文か否定文で用いる。
- (15) (ア) Do you knowの後に疑問詞を含む疑問文が入った間接疑問の文。応答で「彼は私たちにここに来るように言いました。」と、先生が言った内容を言っているので、whatを入れて「先生は私たちに何をどのように言ったか知っていますか。」という文にする。疑問詞以下は主語+動詞の順番。
(イ) many studentsを後ろから修飾するために、関係代名詞を使った表現にする。主語が複数なのでwhoに続くbe動詞はareとなる。
(ウ) 「10年間」と答えているので、現在完了進行形を使って「あなたはどれくらい長くここで働いているのですか。」とたずねたと考える。have[has] been～ing「(ずっと)～している」。
(エ) hasとbeforeより、現在完了の文だとわかる。tryの過去分詞はtried。never「1度もない」。
- (16) (ア) How about～ing?で「～することはどうですか。」という意味である。他の選択肢には、動名詞ではなく動詞の原形が続く。
(イ) The girlを、関係代名詞whoを用いて後ろから修飾する形にして、「駅で私を助けてくれた女の子は上手に日本語を話しました。」という意味の英文にする。
(ウ) childrenまでが「子どもたちに本の読み聞かせをしている女性」という意味の主語(←三人称単数)なので、wasを選ぶ。このreadingは、(the) womanを修飾する形容詞的用法の現在分詞。
- (17) (ア) the studentsを現在分詞で後ろから修飾する文。「日本の文化を勉強している生徒たち」という意味になる。
(イ) be動詞以下はdreamの内容を述べている。動名詞またはto+動詞の原形で表すことができる。
(ウ) 「春にはここで何羽かの美しい鳥が見られる」という受動態の文にするのが適当。be動詞+過去分詞にする。seeの過去分詞はseen。
(エ) sinceがあるので現在完了の文。主語がmy fatherと三人称単数なので、has beenを選ぶ。
- (18) (ア) 前に冠詞aがあるので続く語は数えられる単数の名詞で子音で始まるものとわかる。また、直後で「あなたのものを使ってもいい?」とあることからpenが適当。
(イ) 不定詞の形容詞的用法。疑問文なのでanything to drinkとする。anything to drink「(何か)飲む(ための)もの」。
(ウ) a bookを「～される」と後ろから修飾するには関係代名詞+be動詞+過去分詞、または過去分詞を使う。選択肢の中では過去分詞writtenが適切。
(エ) thanがあるので比較の文。harderを「ずっと、はるかに」と強調するためにはmuchを用いる。
- (19) (ア) how to+動詞の原形は「～する方法、どう～するか」という意味を表す。how to readで「読み方」。
(イ) many people traveling around Japanは現在分詞でpeopleを後ろから修飾した語句で主語にあたる。主語が複数なので空所にはvisitが入る。visit「～を訪れる」の後にtoは不要。
(ウ) looksより前が主語にあたる部分。the houseを説明するために関係代名詞whichを使い、それ以降は「建てられた」とするためbe動詞+過去分詞の受動態の形にする。
(エ) 関係代名詞でa popular sportを説明している。「人々がする人気のあるスポーツ」は目的格の関係代名詞でa popular sport that people playと表す。

「人々によってされる人気のあるスポーツ」にする場合、主格の関係代名詞でa popular sport that is played by peopleとなるが、関係代名詞は主格の場合は省略することができないので注意しよう。

- (20) (ア) make + A + 形容詞「Aを～(の状態)にする」を用いて、「何があなたをそんなに怒らせたのですか。」という意味の英文にする。made はmakeの過去形。
- (イ) The manを、I asked the way to the post officeが後ろから修飾し、主語のかたまりになっている。目的格の関係代名詞thatが省略されている。
- (ウ) 主語がThe men eating lunch at that restaurant「あのレストランで昼食を食べている男性たちは」(←三人称複数)なので、comeを用いる。come from ～「～出身」。

4

語句整序

p.27～p.38

1 文法別練習 (p.27～p.32)

解答

- (1) ① 3番目 5 5番目 6
 ② 3番目 1 5番目 2
 ③ 3番目 6 5番目 4
 ④ 3番目 5 5番目 6
- (2) ① 3番目 2 5番目 3
 ② 3番目 2 5番目 1
 ③ 3番目 4 5番目 2
 ④ 3番目 3 5番目 2
- (3) ① 3番目 6 5番目 5
 ② 3番目 1 5番目 3
 ③ 3番目 3 5番目 5
 ④ 3番目 1 5番目 5
- (4) ① 3番目 1 5番目 4
 ② 3番目 4 5番目 1
- (5) ① 3番目 4 5番目 5
 ② 3番目 1 5番目 2
 ③ 3番目 6 5番目 3
 ④ 3番目 2 5番目 6
- (6) ① 3番目 6 5番目 1
 ② 3番目 5 5番目 3
 ③ 3番目 3 5番目 6
 ④ 3番目 3 5番目 4
- (7) ① 3番目 3 5番目 1
 ② 3番目 2 5番目 6
 ③ 3番目 3 5番目 5
 ④ 3番目 2 5番目 1
- (8) ① 3番目 5 5番目 2
 ② 3番目 4 5番目 5
- (9) ① 3番目 5 5番目 2
 ② 3番目 1 5番目 6
 ③ 3番目 3 5番目 2
 ④ 3番目 1 5番目 5
- (10) ① 3番目 3 5番目 1
 ② 3番目 6 5番目 4
 ③ 3番目 2 5番目 3
 ④ 3番目 4 5番目 3
- (11) ① 3番目 6 5番目 3
 ② 3番目 4 5番目 3
- (12) ① 3番目 6 5番目 3
 ② 3番目 6 5番目 4
 ③ 3番目 3 5番目 5
 ④ 3番目 1 5番目 5
- (13) ① 3番目 4 5番目 6
 ② 3番目 6 5番目 1
 ③ 3番目 1 5番目 4
 ④ 3番目 3 5番目 5
- (14) ① 3番目 3 5番目 5
 ② 3番目 3 5番目 1

- (15) ① 3 番目 1 5 番目 6
 ② 3 番目 1 5 番目 4
 ③ 3 番目 3 5 番目 6
 ④ 3 番目 4 5 番目 1
 (16) ① 3 番目 5 5 番目 1
 ② 3 番目 4 5 番目 5
 ③ 3 番目 2 5 番目 4
 ④ 3 番目 2 5 番目 5
 (17) ① 3 番目 4 5 番目 3
 ② 3 番目 6 5 番目 2

解説

(1) 接続詞①

- ① <接続詞when + 主語 + 動詞>「～が…する[である]とき」を用いた文。when節の動詞は未来の文でも現在形を用いるので、willが不要。
 ② <接続詞because + 主語 + 動詞>「～が…する[である]ので」を用いた文。不要となるsoは「～だから…」という意味。
 ③ <接続詞if + 主語 + 動詞>「もし～が…する[である]ならば」を用いた文。be interested in ～で「～に興味がある」という意味になるので、haveが不要。
 ④ <接続詞if + 主語 + 動詞>「もし～が…する[である]ならば」を用いた文。knowのうしろに接続詞thatが省略されており、thatの後ろにreading books is importantとならべる。toが不要。

(2) 接続詞②

- ① <接続詞since + 主語 + 動詞>「～が…した[であった]とき以来[から]」を用いた文。hasに続く動詞は過去分詞beenなので、isが不要。
 ② <hope (that) + 主語 + 動詞>「～が…する[である]ことを望む」を用いた文。that節の動詞は未来の文では未来形を用いる。「試合に勝つ」は未来のことなので、will winと表す。winsが不要。
 ③ <接続詞because + 主語 + 動詞>「～が…する[である]ので」を用いた文。不要となるsoは「～だから…」という意味。happy to get itは「感情を表す形容詞 + to + 動詞の原形」で感情の原因を表す表現で、「それをもらってうれしい」という意味になる。
 ④ <接続詞when + 主語 + 動詞>「～が…する[である]とき」を用いた文。during「～の間」は前置詞で、主語と動詞を続けることができない。

(3) 接続詞③

- ① 現在完了進行形の文。<have[has] been ～ing since …>「…以来(ずっと)～している」。
 ② 現在完了進行形の疑問文。<Have you been ～ing since …?>「あなたは…以来(ずっと)～しているのですか」。look for 「～を探す」。
 ③ 仮定法の文。<I wish + 主語 + 過去形…>「(私は) [主語]が～であればいいのに」。
 ④ 仮定法の文。<主語A + could + 動詞の原形～ if + 主語B + 過去形…>「もしBが…であれば、Aは～できるのに」。

(4) 接続詞④

- ① 現在完了進行形の文。<have[has] been ～ing since …>「…以来(ずっと)～している」。think about 「～について考える」。
 ② 仮定法の文。<主語A + would + 動詞の原形～ if + 主語B + 過去形…>「もしBが…であれば、Aは～するだろう」。

(5) 不定詞①

- ① <tell + 人 + to ～>「(人)に～するように言う」を用いた文。toldはtellの過去分詞。sayは後ろに人 + to + 動詞の原形を続けることができない。
 ② <It is ～ (for + 人) + to …>「((人)にとって)…するのは～だ」を用いた文。toのあとには動詞の原形を置くので、havingが不要。
 ③ <ask + 人 + to ～>「(人)に～するように頼む」を用いた文。wantを用いた<want + 人 + to ～>「(人)に～してほしい」もあるが、I'llにつなぐと話の流れに合わないので、askを用いる。
 ④ <疑問詞where + to ～>「どこで～すべきか」を、tell usの目的語として用いた文。shouldが不要。

(6) 不定詞②

- ① be surprised to 「～して驚く」を用いた文。toのあとには動詞の原形を置くので、sawが不要。
 ② <want + 人 + to ～>「(人)に～してほしい」を用いた文。hopeは<hope (that) + 主語 + 動詞>か<hope to ～>という形でしか用いることができない。
 ③ <疑問詞how + to ～>「どのように～すべきか[～する方法]」を、tell meの目的語として用いた文。
 ④ <疑問詞what + to ～>「何を～すべきか」をdecidedの目的語として用いた文。現在完了形<have[has] + 過去分詞>の完了用法の疑問文。Bのセリフで「彼に何も言うことができない」とあるので、when「いつ」ではなくwhat「何を」を選び、ならべる。

(7) 不定詞③

- ① <help + 人 + 動詞の原形～>「(人)が～するのを助ける、(人)が～するのに役立つ」。
 ② <let + 人 + 動詞の原形～>「(人)に～させる」。must not 「～してはいけない」。
 ③ <let + 人 + 動詞の原形～>「(人)に～させる」。share ～ with …「…と～を分かち合う」。
 ④ <help + 人 + 動詞の原形～>「(人)が～するのを助ける、(人)が～するのに役立つ」。get results「結果を出す」。

(8) 不定詞④

- ① <would you like to ～>「～したいですか」を用いた文。toの後ろには動詞の原形が続く。Aの3番目のセリフに「映画のチケットが3枚あるので、あなたのお姉さん[妹]はもし行きたいなら私たちと一緒にに行ける」とあり、AとBは一緒に映画を見に行くことになっているとわかるので、映画が好きと答えたBにAは「映画を見たい?」とたずねていると考えられる。よって、sheではなくyouを主語とした問いということになり、sheが不要となる。

- ② <be glad to ～>「～してうれしい」を用いた文。toの後は原形動詞が続く。goもhearも形としてはtoの後に続くことができるが、後ろのthatという代名詞が直前のAの発言を指していると考えられることから、(She) will be glad to hearとなると考えられ、よってgoが不要となる。

(9) 間接疑問①

- ① 間接疑問<疑問詞which bus + 主語 + 動詞>「～はどのバスを…するか」を、tell meの目的語に用いた文。<疑問詞which bus + to ～>「どのバスを…するか」を用いると、Iとshouldの2語が不要になるので、toを使わず間接疑問を用いる。
 ② 間接疑問<疑問詞where + 主語 + 動詞>「～がどこに[で]…するか」を、knowの目的語に用いた文。間接疑問は、疑問詞のあとに肯定文の語順を続けるので、

where he livesとする。doesが不要。

- ③ 間接疑問＜疑問詞what＋主語＋動詞＞「～が何を…するか」を、knowの目的語に用いた文。間接疑問は、疑問詞のあとに肯定文の語順を続ける。主語がshe(三人称単数)なのでlikesを用いる。likeが不要。

- ④ 間接疑問＜疑問詞how＋主語＋動詞＞「～がどう…する[である]か」を、knowの目的語に用いた文。明日についてのことなので、動詞の部分はwill beを用いる。isが不要。

(10) 間接疑問②

- ① 間接疑問＜疑問詞how long＋主語＋動詞＞「～がどのくらいの間…するか」を、knowの目的語に用いた文。間接疑問は、疑問詞のあとに肯定文の語順を続けるので、it will takeとする。Bのセリフでwillが用いられているため、時制は未来だとわかる。didが不要。

- ② 間接疑問＜疑問詞which…＋動詞＞「どちらの…が～するか」を、tell meの目的語に用いた文。easy to～「～しやすい」の比較級を使っている。thatが不要。

- ③ 間接疑問＜疑問詞who＋動詞＞「だれが…するか」を、want to knowの目的語に用いた文。who「だれか」のように、疑問詞が主語になる場合は、後ろにそのまま動詞を続ける。writtenが不要。

- ④ 間接疑問＜疑問詞what＋主語＋動詞＞「～が何を…するか」を用いた文。動詞はwriteとwantの2つがあるが、writeはPleaseに続けて「書いてください」とし、what you want「あなたは何かほしいか」をwriteの目的語にする。Iが不要。

(11) 間接疑問③

- ① ＜疑問詞where＋主語＋動詞＞「～はどこで[どこへ]…するか」を用いた文。Doで始まる疑問文の主語となれるのはyouのみ。よってwhereの後にはsheが続く、where she is (from)「どこの出身か」となる。これが、他動詞knowの目的語となっている。よってareが不要ということになる。

- ② ＜疑問詞when＋主語＋動詞＞「～はいつ…するか」を用いた文。後にあるstart to teach usの主語は話題となっている新しい女性の教師と考えられるので、she will (start…)となることがわかる。Can youの後に続く原形動詞としてはknowではなくtellが適切(Can you know meまでは形としては可能だが、when she will…はあとに続くことができない)。

(12) 関係代名詞①

- ① the girlを＜関係代名詞who＋動詞＞で修飾し、「～する女の子」という主語を作る。whoの後ろの動詞に現在進行形を用いるので「向こうで走っている女の子」という意味になる。runが不要。over there「向こうで[に]」。

- ② the cityを＜関係代名詞which＋be動詞～＞で修飾し、「～である市」という補語を作る。whereが不要。be famous for～「～で有名である」。

- ③ a cameraを＜関係代名詞which＋動詞＞で修飾し、「～するカメラ」という目的語を作る。whichの後ろの動詞に受け身＜be動詞＋過去分詞＞を用いている。hasが不要。

- ④ the storiesを＜関係代名詞which[that]＋主語＋動詞＞で修飾し、「～が…する話」という主語を作る。語群に＜関係代名詞who＞があるが、the stories(人以外)は修飾できないので、whoは不適切。よって、関係代名詞が省略された文であると考ええる。

(13) 関係代名詞②

- ① a white catを＜関係代名詞that＋動詞＞で修飾し、「～する白い猫」という目的語を作る。a white cat that

has blue eyesと並べかえて、「青い目をもつ白い猫」という意味の文にする。areが不要。

- ② many booksを＜関係代名詞which＋動詞＞で修飾し、「～するたくさん本」という主語を作る。whichの後ろの動詞に受け身＜be動詞＋過去分詞＞を用いるので、wroteが不要。by～「～によって」。

- ③ the houseを＜関係代名詞that＋動詞＞で修飾し、「～する家」という目的語を作る。whoが不要。look like～「～のように見える」。

- ④ the soccer playerを＜関係代名詞who[that]＋主語＋動詞＞で修飾し、「～が…するサッカー選手」という補語を作る。語群に＜関係代名詞which＞があるが、the soccer player(人)は修飾できないので、whichは不適切。よって、関係代名詞が省略された文であると考ええる。

(14) 関係代名詞③

- ① a bookを、＜関係代名詞that＋動詞＞で修飾し、「美しい写真のある本」というfindの目的語を作る。a bookが単数なので、＜関係代名詞節＞内の動詞としてはhasが適切。よってhaveが不要。

- ② the Japanese photographerを＜関係代名詞who＋動詞＞で修飾し、「クマに殺された日本人写真家」という、他動詞meanの目的語を作る。文としては「クマを殺した日本人写真家」もありうるが、その場合はwho killed a (brown bear…)となり、不要な語が複数できてしまう。よってwho was killed by a (brown bear…)であり、killingが不要ということになる。

(15) 分詞①

- ① the tall manを現在分詞wearing (a cap)で修飾し、「帽子をかぶっている背の高い男性」という主語を作る。whoが不要。

- ② the languageを過去分詞spoken (in this country)で修飾し、「この国で話されている言語」という主語を作る。whichが不要。

- ③ the houseを過去分詞built (last month)で修飾し、「先月建てられた家」という主語を作る。そのあとにlook(s) like～「～のように見える」と動詞を続ける。showsが不要。

- ④ the girlを現在分詞playing (the piano)で修飾し、「ピアノをひいている女の子」という主語を作り、うしろにyourを置く。「ピアノをひいている女の子はあなたのお姉[妹]さんですか」という意味になる。playsが不要。

(16) 分詞②

- ① an uncleを現在分詞living (in Australia)で修飾し、「オーストラリアに住んでいるおじ」という目的語を作る。三人称単数現在形livesは主語とともに用いるので、ここでは不適切。

- ② vegetablesを過去分詞grown (by my grandfather)で修飾し、「祖父によって作られた野菜」という目的語を作る。growが不要。

- ③ booksを過去分詞written (in English)で修飾し、「英語で書かれた本」という目的語を作る。writeが不要。by reading～「～を読むことによって」。

- ④ the womanを現在分詞walking (with two dogs)で修飾し、「2匹の犬と歩いている女性」という主語を作る。語群の中に＜関係代名詞that＞があるが、thatを用いると、The woman that is walking with two dogsと、isが必要になるのでここでは不適切。

(17) 関係代名詞・分詞

- ① a jobを＜関係代名詞that＋動詞～＞で修飾し、「他の人々を助ける仕事」という意味の、他動詞haveの目的語を作る。have aの後に続くことができるのはjob「仕事」のみ。a jobが三人称単数なので、＜関係代名詞節＞内の動詞としてはhelpsが正しいことになる。よって

helpは不要。

- ② many traditional housesを過去分詞built (about 200 years ago)が後ろから修飾し、「約200年前に建てられた多くの伝統的な家」という、there areの主語を作る。whichを関係代名詞として使う場合、which were builtと、wereも必要となるので、ここではwhichが使うことのできない不要な語ということになる。

2 総合問題① (p.33~p.35)

解答

- (1) (ア) 3番目 2 5番目 5
(イ) 3番目 6 5番目 2
(ウ) 3番目 5 5番目 1
(エ) 3番目 1 5番目 4
(2) (ア) 3番目 3 5番目 1
(イ) 3番目 3 5番目 5
(ウ) 3番目 1 5番目 4
(エ) 3番目 2 5番目 1
(3) (ア) 3番目 6 5番目 2
(イ) 3番目 2 5番目 4
(ウ) 3番目 3 5番目 4
(エ) 3番目 3 5番目 4
(4) (ア) 3番目 6 5番目 4
(イ) 3番目 2 5番目 1
(ウ) 3番目 1 5番目 6
(エ) 3番目 1 5番目 5
(5) (ア) 3番目 2 5番目 1
(イ) 3番目 3 5番目 5
(ウ) 3番目 6 5番目 2
(エ) 3番目 5 5番目 4
(6) (ア) 3番目 1 5番目 5
(イ) 3番目 5 5番目 4
(ウ) 3番目 1 5番目 3
(エ) 3番目 2 5番目 5

解説

- (1) (ア) this womanを現在分詞playing (the guitar)で修飾し、「ギターを弾いているこの女性」という補語を作る。play this guitarは流れに合わない。playedが不要。
(イ) want to ~「~したい」を現在完了形<have[has]+過去分詞>の形で用いる。as …「…として」。thatが不要。
(ウ) <接続詞when+主語+動詞>「~が…する[である]とき」を用いた文。when節の動詞は未来のことでも現在形を用いるので、willが不要。
(エ) <want+人+to ~>「(人)に~してほしい」を用いた文。makeが不要。
(2) (ア) 間接疑問<疑問詞why+主語+動詞>「~がなぜ…する[である]か」を、knowの目的語に用いた文。主語は動名詞を用いたhaving breakfast「朝食を食べること」である。doesが不要。
(イ) 動詞は受け身<be動詞+過去分詞>である。そのあとに<接続詞when+主語+動詞>「~が…する[である]とき」を続ける。when節の動詞部分に過去進行形を用いる。tookが不要。
(ウ) the bagを<関係代名詞which+主語+動詞>で修飾し、「~が…するかばん」という目的語を作る。

whatが不要。

- (エ) 現在完了形<have[has]+過去分詞>の疑問文。Have you decidedの目的語として、<疑問詞where+to ~>「どこで[へ]~するべきか」を用いる。willが不要。
(3) (ア) What shall we do「何をしましょうか」に<接続詞if+主語+動詞>「もし~が…する[である]ならば」を続ける。if節の動詞部分は未来のことでも現在形で表すため、willが不要。
(イ) the movieを<関係代名詞which+動詞>で修飾し、「~する映画」という目的語を作る。関係代名詞の動詞部分に受け身<be動詞+過去分詞>を用いているので「来週の月曜日まで見られる映画」という意味になる。whoが不要。until「~までずっと」
(ウ) <疑問詞when+to ~>「いつ~するべきか」を、ask himの目的語として用いた文。heが不要。not ~ yet「まだ~していない[~でない]」
(エ) 間接疑問<疑問詞where+主語+動詞>「~がどこに[で]…するか」を、knowの目的語に用いた文。間接疑問内の主語heが三人称単数なので、livesを用いる。livingが不要。
(4) (ア) 助動詞mustの後ろにbe carefulを続け、「あなたは気をつけなければいけません」というかたまりを作る。さらに<接続詞because+主語+動詞>「~が…する[である]ので」を用いたかたまりを続ける。<主語+動詞>の部分にthere is ~「~がある[いる]」にする。willが不要。
(イ) be excited to ~「~してわくわくする」を用いた文。さらに、picturesの後ろにI took in Japanを置き、seeの目的語とする。関係代名詞が省略された文であると考えられる。takenが不要。
(ウ) 間接疑問<疑問詞how long+主語+動詞>「~がどのくらいの間…するか」を、ask my motherの目的語に用いた文。「(時間)がかかる」はit takes+時間と表すことができ、本問ではtakeを未来の助動詞willとともに用いる。doesが不要。
(エ) by「~によって」に注目し、by your motherというかたまりを作ると、cookiesを過去分詞made (by your mother)で修飾した目的語を作るとわかる。makingが不要。
(5) (ア) <hope (that)+主語+動詞>「~が…する[である]ことを望む」を用いた文。天気の話なので、that節の主語にitを用いる。また、明日の話をしているので未来の助動詞willを用いて、will beと表す。that節の動詞は未来の文では未来形を用いる。isが不要。
(イ) 間接疑問<疑問詞what+主語+動詞>「~が何を…するか」を、ask herの目的語に用いた文。間接疑問文の動詞部分に現在進行形を用いて、「今彼女が何をしているか」という意味のかたまりにする。whenが不要。
(ウ) <ask+人+to ~>「(人)に~するようお願いする」を用いた文。How aboutのうしろに置くので、動名詞askingを用いる。askが不要。
(エ) the letterを過去分詞written (in English)で修飾し、「英語で書かれた手紙」という目的語を作る。<in+言語>で「~語で」という意味。byが不要。
(6) (ア) the best seasonを、不定詞の形容詞的用法を用いてto visit Japanで修飾し、「日本を訪れるのにいちばんいい季節」という意味のかたまりを作る。forが不要。
(イ) any booksを過去分詞written (in English)で修飾

- し、「英語で書かれた(いくつかの)本」という目的語を作る。<in + 言語>で「～語で」という意味。byが不要。
- (ウ) <It is ～ (for + 人) + to…>「((人)にとって)…するのは～だ」を用いた文。try to ～「～しようとす」。thatが不要。
- (エ) somethingを形容詞coldと不定詞の形容詞的用法のto drinkで修飾し、「何か冷たい飲み物[飲むためのもの]」という名詞のかたまりを作る。-thingという代名詞は修飾部分が1語でも後ろから修飾する。whichが不要。

3 総合問題② (p.36～p.38)

解答

- (1) (ア) 3 番目 6 5 番目 4
(イ) 3 番目 4 5 番目 3
(ウ) 3 番目 1 5 番目 2
(エ) 3 番目 1 5 番目 4
- (2) (ア) 3 番目 3 5 番目 4
(イ) 3 番目 4 5 番目 5
(ウ) 3 番目 2 5 番目 6
(エ) 3 番目 1 5 番目 3
- (3) (ア) 3 番目 3 5 番目 5
(イ) 3 番目 2 5 番目 1
(ウ) 3 番目 5 5 番目 1
(エ) 3 番目 1 5 番目 3
- (4) (ア) 3 番目 4 5 番目 1
(イ) 3 番目 2 5 番目 1
(ウ) 3 番目 2 5 番目 5
(エ) 3 番目 3 5 番目 4
- (5) (ア) 3 番目 1 5 番目 2
(イ) 3 番目 6 5 番目 2
(ウ) 3 番目 4 5 番目 5
(エ) 3 番目 1 5 番目 3
- (6) (ア) 3 番目 1 5 番目 5
(イ) 3 番目 3 5 番目 5
(ウ) 3 番目 6 5 番目 1
(エ) 3 番目 3 5 番目 4

解説

- (1) (ア) peopleを<関係代名詞who + 動詞>で修飾し、「～する人々」という補語を作る。cleanedが不要。
- (イ) <tell + 人 + ～>「(人)に～を伝える[教える]」の～の部分にanother exampleを入れる。speakはうしろに目的語を2つとることができないため不適切。
- (ウ) 後ろで～ or …と2つのものを比べているので、比較級を用いると考える。bestが不要。<like ～ better than …>「…より～のほうが好きだ」
- (エ) be glad to ～「～してうれしい」を用いた文。toのうしろは動詞の原形を置く。thatは前に述べられた内容を表す。youが不要。
- (2) (ア) <ask + 人 + ～>「(人)に～をたずねる」の～の部分に、間接疑問<疑問詞what + 主語 + 動詞>「～が何を…するか」を用いた文。toが不要。
- (イ) be interested in ～「～に興味がある」のうしろの動詞は動名詞にする。takenが不要。
- (ウ) call A B「AをBと呼ぶ」の、Aを主語にした受け身の疑問文が続く。文頭のwhatに続けてare they calledとする。haveが不要。<in + 言語>「～語で」。

- (エ) willを用いた受け身の文<主語 + will be + 過去分詞>の疑問文は、willを文頭に置いて作る。to youは「あなたに」という意味。byが不要。
- (3) (ア) want to ～「～したい」を現在完了形<have[has] + 過去分詞>の形で用いる。take the train「電車に乗る」。goingが不要。
- (イ) 疑問詞が主語のときは、直後に動詞を続ける。itはジェーンのホテルファミリーが飼っている犬を指す。isが不要。take care of …「…の世話をする」。
- (ウ) <think (that) + 主語 + 動詞>の否定文を用いる。andが不要。
- (エ) 間接疑問<疑問詞what + 主語 + 動詞>「～が何を…するか」を、knowの目的語に用いた文。間接疑問内の動詞部分にcanを使って、「～が何を…できるか」という意味にしている。withが不要。
- (4) (ア) May I ～?「～してもいいですか。」と許可を求める表現を用いる。<ask + 人 + ～>「(人)に～をたずねる」。willが不要。
- (イ) <It is ～ (for + 人) + to…>「((人)にとって)…するのは～だ」を用いた文。it isの短縮形it'sを使っている。notが不要。
- (ウ) <ask + 人 + to ～>「(人)に～するようお願いする」を用いた文。人の部分にher fatherを置く。forが不要。
- (エ) 助動詞shouldの後ろには、動詞の原形learnが続く。さらに、learnの目的語として、<疑問詞how + to ～>「どのように～するべきか[～する方法]」を置く。didが不要。
- (5) (ア) 受動態の文。<will be + 過去分詞>「～されるだろう、～される予定だ」。
- (イ) 比較(最上級)の文。<one of the + 最上級 + 名詞の複数形>「最も…な～の一つ」、exciting「(人を)わくわくさせる」。
- (ウ) <help + 人 + 動詞の原形>「(人)が～するのを助ける、(人)が～するのに役立つ」。
- (エ) <I hear (that) ～.>「～だそうです。」「私は～と聞いています。」、<There are + 名詞の複数形.>「～があります[います]。』」。
- (6) (ア) 現在完了進行形の文。<have[has] been ～ing>「(ずっと)～している」。
- (イ) <want + 人 + to + 動詞の原形>「(人)に～してほしい」。
- (ウ) 仮定法の文。<主語A + would + 動詞の原形～ if + 主語B + 過去形….>「もしBが…であれば、Aは～するだろうに。』」。仮定法の文では、be動詞は原則として主語が単数でもwereを用いる。
- (エ) <let + 人 + 動詞の原形>「(人)に～させる」。what other clubs you haveは間接疑問で「他にどんな部があるか」という意味。

【正解の英文と意味】

1(1) 接続詞①

- ① I'll call (you when I arrive there).
私は、そこに着いたときに、あなたに電話します。
- ② My mother can't (cook because she is sick) in bed now.
母は今、病気で寝ているので、料理ができないのです。
- ③ I will give you this picture (if you are interested in) Japanese art.
もしあなたが日本美術に興味があるなら、この絵を

あげましょう。

- ④ (If you know reading books) is important, why don't you get up earlier and make time?

もし本を読むことが重要だと知っているなら、もっと早く起きて時間を作ってはどうか。

(2) 接続詞②

- ① In Japan, he has (been popular since he had) a concert for the first time in Japan.

日本では、彼は日本で初めてコンサートを開いてからずっと人気があります。

- ② I hope (that his team will win) the game.

私は、彼のチームが試合に勝つことを望みます。

- ③ I think she will be happy to (get it because she likes) yellow.

彼女は黄色が好きなので、それをもらってうれしくなると私は思います。

- ④ Don't talk (to me when I'm reading) a book.

私が本を読んでいるときに私に話しかけないでください。

(3) 接続詞③

- ① She (has been reading it since) she bought it.

彼女は、それ[本]を買ってからずっと読んでいます。

- ② Have you (been looking for it since) it went missing?

あなたは、それ[犬]が行方不明になってからずっと探しているのですか。

- ③ I (wish I had a lot) of money.

(私は)大金持ちならいいのに(と思います)。

- ④ We could often (see him if we lived) near him.

私たちはもし彼の近くに住んでいたら、しょっちゅう彼に会えるのに。

(4) 接続詞④

- ① I've (been thinking about it since) I received the invitation.

私は、招待状を受け取ってからずっとそれ[パーティーで何をするか]について考えています。

- ② I (would do it if I) could. But I can't play the piano.

弾ければそれ[ピアノ伴奏]をするのですが、私はピアノが弾けません。

(5) 不定詞①

- ① I (have told you to do) that since last week.

先週からずっとそれをするようにあなたに言っています。

- ② It's (important for us to have) breakfast every morning.

私たちにとって毎朝朝食を食べることは重要です。

- ③ I'll (ask him to take us) there.

私たちをそこへ連れていってくれるように私が彼に頼みましょう。

- ④ Can you (tell us where to play) it?

どこでそれ[サッカー]をすべきか私たちに教えてもらえますか。

(6) 不定詞②

- ① I was (surprised to see you at) the party.

私はパーティーであなたを見かけて驚きました。

- ② The movie was very exciting, so I (want you to see it).

その映画はとても刺激的だったので、私はあなたに見てほしいです。

- ③ Please tell (me how to make it).

どうぞその作り方を私に教えてください。

- ④ Have (you decided what to say) to him?

あなたは、彼に何を言うべきか(もう)決めてしまいましたか。

(7) 不定詞③

- ① (My mother helped me cook) them all.

母は、私がそれら[料理]すべてを作るのを手伝ってくれました。

- ② You (must not let him run).

彼[犬]を走らせてはいけません。

- ③ It's too big for me to eat alone, (so please let me share) it with you.

それ[ケーキ]は私が1人で食べるには大きすぎるので、どうぞ共有[おすそ分け]させてください。

- ④ I think (Tom will help you get) results.

トムはあなたが結果を出すのを助けてくれると思います。

(8) 不定詞④

- ① (Would you like to see) the movie with me?

あなたは私と一緒にその映画を見たいですか。

- ② She (will be glad to hear) that.

彼女はそれを聞いてうれしいでしょう。

(9) 間接疑問①

- ① Could you tell me (which bus I should take)?

私はどのバスに乗るべきか教えていただけますか。

- ② How do (you know where he lives)?

彼がどこに住んでいるかあなたはどのように知っているのですか。

- ③ But I (don't know what she likes).

でも彼女が何が好きか私にはわかりません。

- ④ Do you know (how the weather will be) tomorrow?

明日の天気はどうなるかあなたは知っていますか。

(10) 間接疑問②

- ① Do you know (how long it will take) to get to the museum by bus?

その博物館までバスでどのくらいかかるか、あなたは知っていますか。

- ② Please tell me (which camera is easier to) use, this one or that one.

こちらのカメラとあちらのカメラとではどちらのカメラのほうが使いやすいか、どうぞ教えてください。

- ③ I want (to know who wrote it).

私は、だれがそれを書いたか知りたいです。

- ④ Please (write what you want on) this paper.

あなたは何がほしいか、どうぞこの紙に書いてください。

(11) 間接疑問③

- ① Do (you know where she is) from?

彼女がどこ出身かあなたは知っていますか。

- ② Can you (tell me when she will) start to teach us?

彼女がいつ私たちに教え始めるか私に教えてもらえますか。

(12) 関係代名詞①

- ① The girl (who is running over there) is Maki.

向こうで走っている女の子はマキです。

- ② But I know it is the (city which is famous for) its lake.

でも私は、それが湖で有名な市だということを知っています。

- ③ You have wanted (a camera which was made) in Japan, right?
あなたは日本で作られたカメラがずっと欲しかったんですね？
- ④ The (stories she told us were) very interesting.
彼女が私たちにしてくれた話はとてもおもしろかったです。
- (13) 関係代名詞②
- ① I have a white (cat that has blue eyes).
私は青い目をもつ白い猫を飼っています。
- ② Because there are many (books which were written by) Haruki Murakami.
なぜなら村上春樹によって書かれた本がたくさんあるからです。
- ③ Look at the (house that looks like a) box.
箱のように見える家を見てください。
- ④ He's the (soccer player my sister likes) the best.
彼は、私の姉[妹]がいちばん好きなサッカー選手です。
- (14) 関係代名詞③
- ① I'm going to the library to (find a book that has) beautiful pictures.
私は美しい写真のある本を見つけるために図書館へ行くところです。
- ② Do you mean the Japanese photographer (who was killed by a) brown bear when he was in Alaska?
アラスカにいたときに茶色のクマ[ヒグマ]に殺された日本人写真家のことですか。
- (15) 分詞①
- ① The (tall man wearing a cap) is.
帽子をかぶっている背の高い男性です。
- ② The (language spoken in this country) is English.
この国で話されている言語は英語です。
- ③ The house (built last month looks like) an old temple.
先月建てられた家は古い寺のように見えます。
- ④ Is the (girl playing the piano your) sister?
ピアノを弾いている女の子はあなたのお姉[妹]さんですか。
- (16) 分詞②
- ① I (have an uncle living in) Australia, and I will stay with him for a week.
私にはオーストラリアに住んでいるおじがいて、私は1週間彼のところに滞在する予定です。
- ② I don't like vegetables, but I can eat the (vegetables grown by my grandfather).
私は野菜が好きではありませんが、祖父によって作られた野菜は食べられます。
- ③ I study it (by reading books written in) English.
私は英語で書かれた本を読むことによってそれを勉強します。
- ④ The (woman walking with two dogs) is Ms. Brown, right?
2匹の犬と歩いている女性はブラウン先生ですよ、ね？
- (17) 関係代名詞・分詞
- ① I don't know yet, but I want to have a (job that helps other people).
まだわかりませんが、他の人々を助ける仕事に就きたいです。

- たいです。
- ② In my town, there (are many traditional houses built) about 200 years ago.
私の町には、約200年前に建てられた伝統的な家がたくさんあります。
- [2] 総合問題①
- (1)
- (ア) She is (this woman playing the guitar).
彼女はギターを弾いているこの女性です。
- (イ) I have (wanted to work as a) teacher since I was a child.
私は子供のころからずっと教師として働きたいと思っています。
- (ウ) I'll tell you about it (when I come back here).
私はここに戻ってきたときに、それについてお話しします。
- (エ) I (want many students to know) about me.
私は、多くの生徒に私について知ってほしいです。
- (2)
- (ア) ~, but I don't know (why having breakfast is important).
~が、なぜ朝食を食べることが重要なのか私にはわかりません。
- (イ) It was (taken when we were playing) music at the school festival.
それは私たちが学校祭で音楽を演奏していたときに撮影されました。
- (ウ) I'm looking for the bag (which my father bought for) me.
私は、父が私に買ってくれたかばんを探しています。
- (エ) Have (you decided where to go) on your career day yet?
あなたはもう職業体験日にどこへ行くべきか決めましたか。
- (3)
- (ア) What shall (we do if it is) rainy that day?
もしその日が雨なら何をしましょうか。
- (イ) Do you know anything about the movie (which can be seen until) next Monday?
あなたは来週の月曜日まで見られる映画について何か知っていますか。
- (ウ) Oh, I haven't asked him (when to visit him yet)!
おお、私はまだ彼にいつ訪ねたらいいかたずねていません！
- (エ) Do (you know where he lives) now?
あなたは彼が今どこに住んでいるか知っていますか。
- (4)
- (ア) You must (be careful because there is) a lot of snow in winter.
冬は雪がたくさんある[降る]ので、あなたは気をつけなければなりません。
- (イ) My friends in Australia were excited (to see pictures I took) in Japan.
オーストラリアの私の友人たちは、私が日本で撮った写真を見てわくわくしました。
- (ウ) I'll ask my mother (how long it will take) to go there.
私は母に、そこへ行くのにどのくらいかかるかたずねるつもりです。
- (エ) I want to eat (cookies made by your mother).
私は、あなたのお母さんによって作られたクッキー

を食べたいです。

(5)

(ア) I (hope it will be sunny) tomorrow.

私は、明日晴れることを望みます。

(イ) I'll call her to ask (her what she is doing) now.

私は彼女が今何をしているかたずねるために彼女に電話をかけるつもりです。

(ウ) How about (asking our teachers to help) us?

私たちの先生に私たちを助けてくれるようお願いしてはどうですか。

(エ) Saki, I put (the letter written in English) on your desk.

サキ、私は英語で書かれた手紙をあなたの机に置きました。

(6)

(ア) Which is (the best season to visit) Japan?

日本を訪れるのにいちばんいい季節はどれですか。

(イ) Have you ever read (any books written in English)?

あなたは今までに英語で書かれた本を何冊か読んだことがありますか。

(ウ) Do you think it is (important for us to try) to talk to him?

彼に話しかけようとすることは私たちにとって重要だとあなたは思いますか。

(エ) Please give (me something cold to drink).

どうぞ何か冷たい飲み物を私にください。

3 総合問題②

(1)

(ア) Well, (they are people who clean).

ええと、彼らはそうじをする人々です。

(イ) Can (you tell me another example)?

別の例を私に教えてもらえますか。

(ウ) (Which do you like better), eating in the cafeteria or eating in the classroom?

あなたは、カフェテリアで食べるのと教室で食べるのではどちらのほうが好きですか。

(エ) I'm (very glad to hear that).

私はそれを聞いてとてもうれしいです。

(2)

(ア) Last week, they (asked me what I want) in their e-mail.

先週、彼らは電子メールで私に何がほしいかたずねました。

(イ) I'm interested (in taking pictures of fish).

私は魚の写真を撮ることに興味があります。

(ウ) What (are they called in Japanese)?

それらは日本語で何と呼ばれていますか。

(エ) Will (the camera be sent to) you from your country?

そのカメラはあなたの国からあなたに送られるのでしょうか。

(3)

(ア) I have (wanted to take the train) since then.

私はそのとき以来ずっとその電車に乗りたいと思っています。

(イ) Who (will take care of it)?

だれがその世話をするのでしょうか。

(ウ) I (don't think you can do) that.

あなたがそれをするにはできないと思います。

(エ) Do you know (what I can do for) her?

彼女のために何が私にできるかあなたはわかりますか。

(4)

(ア) (May I ask you a) question?

あなたに一つ質問してもよろしいですか。

(イ) Do you think (it's good for small children) to use smartphones?

小さい子どもがスマートフォンを使うことはよいとあなたは思いますか。

(ウ) Last night, she finally (asked her father to buy) her one.

昨夜、彼女はとうとう父親に1台買ってくれるよう頼みました。

(エ) Actually, I think students should (learn how to use smartphones) at school because they are really useful.

実際、スマートフォンは本当に役に立つものなので、生徒は学校でスマートフォンの使い方を学ぶべきだと私は思います。

(5)

(ア) (It will be held during) her stay in our town.

それ[夏祭り]は、彼女が私たちの町に滞在している間に開催される予定です。

(イ) It's (one of the most exciting) events in our town.

それ[夏祭り]は、私たちの町で最もわくわくする行事の一つです。

(ウ) (I will help her wear) it.

私は彼女がそれ[ゆかた]を着るのを手伝うつもりです。

(エ) I (hear there are performances by) a Japanese drum team in the summer festival.

私は、夏祭りに和太鼓チームによる公演があると聞いています。

(6)

(ア) I came here at 1:15, and (I have been waiting since) then.

私は1時15分にここに来て、そのときからずっと(バスを)待っています。

(イ) Do you want (me to talk with you) until the bus comes?

あなたは私にバスが来るまであなたと話をしてほしいですか。

(ウ) I (would join you if I) were good at sports.

もしスポーツが得意なら(サッカー部に)入るのですか。

(エ) Please (let me know what other) clubs you have.

他にどんな部があるか教えてください。

場面に合った英作文問題の練習 (p.39~p.42)

解答

- 1 (例1) Who is the [this] woman in this [the] picture?
(例2) Who is the [this] woman (who [that] is [was]) playing tennis (in this [the] picture)?
- 2 (例1) Do you want me to come to your house (and [to] cook it for you today)?
(例2) Do you want me to cook it [the rice] (today in your house)?
(例3) Do you want me to bring a [my] rice cooker to your house (today)?
- 3 (ア) (例) But then it (suddenly) began [started] raining. / But then it began [started] to rain (suddenly).
(イ) (例1) We [I] want something hot to drink. / We [I] would like something to drink.
(例2) Could [Would / Can / Will] you make [give] us [me] something hot to drink?
(例3) Mom, may we [I] have something (hot) to drink? / Please make [give] us [me] something (hot) to drink.
- 4 (ア) (例1) Why don't you call him [this man / Mr. Hara / the [this] number]?
(例2) Why don't you ask him [this man / Mr. Hara] on the phone [telephone]?
(イ) (例) The dog can [will] be taken to your house [you] in two months.

解説

- 1 マサトがおばあさんの家を訪ねたときの話。Bの絵では、二人は写真を見ながら話している。□のマサトの言葉に対して、おばあさんは「それは私よ。私は若いころテニス選手だったのよ。」と答えていることから、その写真の中の女性が誰なのかをたずねるマサトの言葉を英語で表そう。〈条件〉より、Whoで始まる疑問文で表現する。6語以上で書くにはwomanを修飾する語句を加える必要がある。前置詞や関係代名詞などを使って後ろから修飾するとよいだろう。
- 2 メアリーからの電話を受けて、カケルがメアリーの家を訪ねたときの話。Bでは米の調理の仕方がわからないメアリーに対しての□でカケルの発言に、メアリーは「Yes, I do.」と答えたあと、「午前10時過ぎに来てください。」と言っていることから、カケルはメアリーの家に行って手伝うことについて述べたことがわかる。メアリーがYes, I do.と答えているので、申し出るときの表現Shall I ~? や許可を求める表現Can [May] I ~? などではなくDo you ~? の疑問文でたずねる必要があることに注意。〈条件〉よりwantを用いる必要がある。want + 人 + to 不定詞「人に~してほしい」の形の疑問文で表すことができる。
- 3 マラソンの練習をしていたときのジェーンとマイク

の話。

- (ア) 彼らがランニングの途中で走るのをやめなければならなかった理由を英語で表現しよう。Bの絵を見ると雨が降ってきたことがわかる。〈条件〉よりBut thenに続けて天候を表す主語itで始め、動名詞、または不定詞の名詞的用法を用いて表そう。
- (イ) ジェーンの家でジェーンがお母さんに述べた言葉。Cの絵と直後のお母さんの言葉「もちろんよ。ミルクティーを作ってあげるわ。」より、何か(温かい)飲み物をお願いする英文を〈条件〉よりsomethingを用いた不定詞の形容詞的用法を用いて表そう。
- 4 エミとお父さんが図書館であるポスターを見たあとの話。
(ア) Bの絵よりお父さんがエミに電話をすることを提案している様子がわかる。また、英文よりお父さんが電話番号を書き留め、原さんにどこで犬を見ることができると電話でたずねる必要があると述べているので、お父さんがエミに、原さんへ電話をかけることを提案している内容を英語で表そう。〈条件〉よりWhyで書き始め、提案する英文を作るにはWhy don't you ~? が適切。
- (イ) 直前で、今日、子犬を家に連れて帰れるかとたずねたエミに対して、原さんは「連れて帰れない」と言っている。直後ではエミが「2か月後! そんなに長く待たなければならないんですね。」と言っていることから、子犬を連れて帰れるのは2か月後だと告げる内容を表現しよう。〈条件〉よりThe dogで書き始め、takenを用いるので、受動態を使って表そう。

【全訳】

- 1 A ある日、マサトはおばあさんの家を訪ねました。彼はテーブルの上の2つの写真を見ました。それらの1つでは、若い女の人がテニスをしていました。
B 彼はおばあさんに「この写真の中の女性はだれ?」とたずねました。彼女は「それは私よ。私は若いころテニス選手だったのよ。」と言いました。マサトは驚きました。彼は「一緒にテニスをしてもらえませんか。」と言いました。
C マサトはおばあさんと一緒に公園に行きました。彼らは一時間テニスをしました。彼女はマサトと同じくらい上手にプレイしました。
- 2 A 先週の土曜日の朝、カケルはメアリーから電話を受けました。彼女は「景品でお米をもらったの、でもお米をどうしたらよいのかわからないわ。手伝ってもらえない?」と言いました。
B カケルは「いいよ。君の家に来てほしい?」と言いました。彼女は「ええ、来てほしいわ。午前10時過ぎに来てね。ありがとう、カケル。」と言いました。カケルは「いくつかおにぎりを作ろうよ!」と言いました。
C カケルは炊飯器、のり、そして他のいくつかのものをメアリーの家に持って行きました。彼は彼女にご飯を炊いてあげて、一緒にいくつかのおにぎりを作りました。メアリーは「ありがとう、カケル。おにぎりを食べましょう。」と言いました。
- 3 A 1月のある日曜日の午後、ジェーンと彼女の友だちのマイクは彼女の家の近くの公園でランニングしていました。彼らは翌月、マラソンをする予定でした。
B ジェーンとマイクは30分走り続けました。彼らは休憩する前にもう30分走るつもりでした。でもそのとき、雨が降り出しました。それで彼らはランニングをやめなければなりませんでした。ジェーンは「寒いわ。さあ私の家に行きましょう。」と言いました。
C ジェーンとマイクは彼女の家に行きました。家で、ジェーンはお母さんに「何か温かいものを飲みたいわ。」と言いました。ジェーンのお母さんは「いいわよ。ミルクティーを作ってあげる

わ。」と言いました。そのお茶はジェーンとマイクを温かくしました。

- 4 A ある土曜日、エミとエミのお父さんは図書館に行きました。彼らはその壁に貼ってある1枚のポスターを見ました。
- B その夜、エミはお父さんに「私はその犬のうちの1匹が本当にほしいわ。」と言いました。彼は「いいよ。図書館にあった電話番号を書いておいたよ。電話をしてみるのはどうだろう。どこでその犬たちを見ることができるか彼に聞かなくてはならないね。」と言いました。
- C 次の日、エミとお父さんは犬を見に行きました。彼女は「原さん、今日この犬を連れて帰れますか。」と言いました。彼は「申し訳ないけど、できないんですよ。その犬は2か月後にはあなたの家に連れていけますよ。」と言いました。エミは「2か月後！そんなに長くその犬を待たなくてはならないんですね。」と言いました。原さんは「毎週末その犬を見に来てもいいですよ。」と言いました。エミはうれしく思いました。

6

長文読解

p.43～p.59

1 適文組み合わせ選択問題の練習 (p.43)

解答

- (1) 2 (2) 4 (3) 5

解説

- (1) ① 空欄の直後に複数の名詞を表すTheyと、場所を表すthereがあることに注目する。空欄には複数の人物と場所を示す語句を含む文が入ると考える。
- ② 空欄の直後So「だから」に続く内容から、空欄には、彼らが疲れていて、うれしくなかった原因が入る。
- ③ 空欄の直前でケンと妹が楽しく、わくわくしていたとあるので、空欄には、2人が楽しくわくわくした理由として、ケンと妹のカナダでの予定が述べられていると考える。
- (2) ① 空欄の直前に、クックがその跳ね回っている奇妙な動物の名前をたずねたとあるので、空欄にはその質問に対して答えている文が入る。
- ② 空欄の前では、カンガルーという名前は現地での「わからない」ということばから来ているというのに対し、空欄のあとでは、「何か跳ねるもの」を表す単語が「カンガルー」と聞き間違えられたとある。空欄の前後でカンガルーという名前の異なる由来が書かれているので、空欄には、前とは別のカンガルーの由来を挙げる提示の文が入ると考える。
- ③ 「ガングル」ということばと「カンガルー」という名前をつなぐための文が入る。
- (3) ① 空欄の直後の段落から、日本で100円ショップが人気になった理由が3つ挙げられているので、その理由をたずねる文が入ると考える。
- ② 空欄の前ではOne reason is …と1つ目の理由が述べられていて、空欄の後ではThe third is …と3つ目の理由が述べられているので、その間の空欄には、2つ目の理由について述べている文が入る。
- ③ 空欄の直前の文の、日本経済は悪化したという事実につながるのに自然な文を選ぶ。

【全訳】

- (1) ケンは神奈川の高校生です。①彼は妹とカナダにいます。彼らは今週の月曜日に、そこに着きました。②彼らの飛行機は、天候が悪かったため遅れました。だから、空港に着いたとき彼らはとても疲れて、うれしくはありませんでした。しかし、次の日の朝には楽しく、わくわくしていました。③彼らはカナダのおもしろい場所をたくさん訪れる予定です。彼らは来週の月曜日に、飛行機で日本に戻る予定です。
- (2) カンガルーは、世界中の多くの人々に愛されているオーストラリアの動物です。200年以上前、キャプテン・クックが最初にオーストラリア大陸を訪れたとき、彼は跳ね回っている奇妙な動物を見つけました。クックはそれの名前をたずねました。①すると、そこに住んでいる男性は「カンガルー」と答えました。彼の言語では、その単語は「私は知りません。」という意味でした。このようにその動物を「カンガルー」と呼び始めたのだと信じられています。
- ②しかし、別の話が真実だと言う人がどんどん増えています。その男性の言語にはもともと「何か跳ねるもの」を意味する「ガングル」という単語があったのです。実際には、その男性は「ガングル」と答えたのです。③しかしクックはそれを「カンガルー」と聞き間違えたのです。
- (3) 日本にはたくさんの「100円ショップ」があります。①なぜそれらは

日本でそんなに人気があるのでしょうか。

理由の1つは、それらの製品が作られる方法です。その店は発展途上国に工場があります。②2つ目は、それらの店が製品を売る方法です。彼らはある興味深い制度を作りました。3つ目は、タイミングです。1990年代、日本経済は悪化しました。④人々はそれ以来、より安い製品を購入したいと思っています。他にもいくつか理由があります。

日本では、次にどんな種類の店が人気になるのでしょうか。

2 適文選択問題の練習 (p.44)

【解答】

(1) 3 (2) 3 (3) 4

【解説】

- (1) 「赤色と緑色の発光ダイオードは約50年前にすでに作られていました」に続く逆接のbut「しかし」のあとに続くものとして自然なものを選ぶ。
- (2) 空欄の直前の「医師が十分にいません」のあとに続くものとして自然なものを選ぶ。
- (3) 空欄の直前に「このグラフがその答えを表している」とあるので、グラフからわかることとして正しいものを選ぶ。

【全訳】

- (1) 2014年10月、3人の科学者がノーベル物理学賞を受賞しました。その科学者たち、赤崎勇さん、天野浩さん、中村修二さんは、青色の発光ダイオードを作ったことでその賞を受賞しました。
赤色と緑色の発光ダイオードは約50年前にすでに作られていましたが、青色のもの(=発光ダイオード)を作ることはとても難しかったのです。白色の発光ダイオードを作るためにはそれらの3色が必要であるため、青色の発光ダイオードは重要でした。だから、多くの科学者が、青色の発光ダイオードを熱心に作ろうとしました。約30年前、その3人の科学者がとても熱心に取り組み、ある方法を発見したのです。それはとてもすばらしかったので、彼らはノーベル賞を受賞したのです。
- (2) 「国境なき医師団」は1971年に、フランスで発足しました。それは問題を抱えた人々に治療を行う非政府組織です。多くの人がその非政府組織からの治療を求めています。医師が十分にいません。だから、より多くの医師が必要とされています。国境なき医師団の一員になるには、たくさん勉強して、医師を目指す大学に入学しなければいけません。また、異なる国からの人々とのコミュニケーションのとり方も学ばなければいけません。それは簡単ではありませんが、挑戦する価値があります。
- (3) 多くの外国人が毎年観光のために神奈川を訪れます。彼らはどこから来るのでしょうか。2016年に神奈川に来た約9,000人の外国人がその質問に答えました。このグラフはその答えを表しています。イギリスからの人々の数は、韓国からの人々の数と同じくらいでした。来年は、何人かの人々が神奈川を訪れるのでしょうか。

3 具体的内容選択問題の練習 (p.45)

【解答】

(1) 4 (2) 2 (3) 3

【解説】

- (1) 下線部を含む文は「彼女(=Kate)はそれを聞いてうれしそうでした。」という意味。「それ」が指す内容は、直前の私(=Saki)の発言にある。
- (2) 下線部を含む前半の文は「彼女はそうすることをやめられません」という意味。後半のbecause以下に「(彼女の)家族が水を必要としているので」とあるので、「そうす

ること」は水を手に入れるために彼女が普段していることを指していると考ええる。

- (3) 下線部を含む文は「そのとき彼は、生徒たちとたくさんのおもしろい実験をしようと決心したのです」という意味。そのときは、直前の文に書かれた、最初の単純な実験をしたときだとわかる。

【全訳】

- (1) ケイトが最初に私たちのクラスに加わったとき、彼女は私たちと話しませんでした。だから私は彼女に、「大丈夫？ こまったことがあったら、私になんでも聞いてね。」と言いました。彼女は「ありがとう。あなたの名前を聞いていい？」と言いました。私は「私の名前はサキよ。このクラスであなたと一緒に慣れてうれしいわ。」と答えました。彼女はそれを聞いてうれしそうでした。それから、ケイトと私は親友になりました。2、3週間後に、彼女は私に「最初にこのクラスに来た日、私は他の生徒とどんなことを話すべきかわからなかったから、あなたが話しかけてくれてとてもうれしかったの。そのあと、私は多くの人々に話しかけて、彼らと友達になったわ。今、私は日本の人々のことをより理解しているの。」と言いました。
- (2) 日本では、私たちは蛇口をひねることできれいな水を手に入れることができます。しかし世界には、簡単にきれいな水を手に入れることができない人々がたくさんいます。そのような人々は、水を手に入れるために、川まで長距離を歩かなければいけません。川から水を手に入れることは、女性や子どもにとって重要な仕事です。私は、水問題についての本でそのことを学びました。私は毎日家族のために水を手に入れなければならない少女たちの一人についての物語を読みました。川まで行くのに3時間歩かなければいけないので、そこまで歩くことは彼女にとってとても大変です。しかし、家族が水を必要としているので、彼女はそうすることをやめられません。人は水なしでは生きていけません。だから彼女は一生懸命に働くのです。
- (3) ほくの名前はケンです。ほくのおじはアフリカの学校で理科の先生をしています。彼は生徒たちとおもしろい実験をたくさんするので、生徒たちに好かれています。最初は、彼は全く実験を行っていませんでしたが、生徒たちが退屈しているように見えたので、すぐに実験をし始めました。彼の最初の実験は単純なものでしたが、生徒たちはそれをとても気に入りました。そのとき彼は、生徒たちとたくさんのおもしろい実験をしようと決心したのです。おじはメールの中で私に、「実験をするとき、生徒たちはとてもわくわくしているように見えるんだ。そして彼らが終わったばかりの実験について話しているとき、彼らはもっとわくわくしているように見えるんだよ。生徒たちがほくの授業を楽しんでくれて、とても幸せだ。」と言っていました。

4 内容一致文選択問題の練習 (p.46~p.47)

【解答】

(1) 2, 5 (2) 4

【解説】

- (1) 1.「サクラは昨夜よく眠れなかったので、元気ではありません。」(×)第1段落3文目と合わない。
2.「サクラはテレビやコンピューター、スマートフォンからの人工的な光が良くないことを知っています。」(○)第2・3段落で、人工的な光の悪い点を述べているので、合う。
3.「サクラはスマートフォンを長く使い過ぎたので、3か月間不眠症を抱えていました。」(×)本文にそのような記述はない。
4.「サクラは夜遅くに明かりを使う必要があるときは、ブルーライトを使います。」(×)第4段落6文目に夜遅くに明かりを使う必要があるときは、赤色やオレンジ色の光を使いなさいとあるので合わない。

- 5.「サクラはたいいてい夜9時にスマートフォンを使うのをやめます。」(○)第5段落1文目に11時に寝るとあり、同段落3文目に寝る2時間前にスマートフォンを使うのをやめるとあるので、合う。
- 6.「サクラは、テレビを見るのは健康に悪いので、人々はテレビを見るべきではないと思っています。」(×)本文にそのような記述はない。
- (2) a.「マサキは、毎日何種類の野菜を食べるべきなのかを知りたがっていました。」(×)第1段落5～6文目に何種類の野菜ではなく何グラムの野菜を食べるべきか知りたがっていたとあるので合わない。
- b.「マサキはインターネットで、人々は毎日350グラムの野菜を食べるべきだということを知りました。」(○)第2段落2文目の内容と合う。第1段落6文目より、これはインターネットで見つけたグラフなので、「インターネットで知った」という内容に合う。
- c.「日本人が1980年に食べていた野菜の量は、2010年にアメリカ人が食べていた野菜の量と同じです。」(○)グラフ2の結果より、正しい。
- d.「グラフ1は、マサキが1日に250グラム以上の野菜を食べなければならないことを示しています。」(×)第2段落4文目より、250グラムは高校生が1日に野菜を食べる量の平均であり、食べなければならない野菜の量ではない。
- e.「マサキは、『ファイブ・ア・デイ』と呼ばれる運動は1991年に日本で始まったと知っていました。」(×)第2段落12文目に、アメリカで始まったとある。
- f.「マサキは7品の野菜を食べましたが、5品の野菜を食べようと決心しました。」(×)本文にマサキが7品の野菜を食べていたという記述はない。

【全訳】

- (1) こんにちは、みなさん。昨夜、よく眠れましたか。私は良い睡眠がとれたので、元気です。しかし3か月前、私は夜よく眠れず、昼間は眠気を感じていました。
- あなたたちはなぜ私が3か月前によく眠れなかったのか知っていますか。それは人工的な光のせいでした。人工的な光はテレビやコンピューター、スマートフォンから出ています。3か月前、私は寝る時刻まで何時間もテレビを見たりスマートフォンを使ったりしていました。
- 人工的な光はあなたを目覚めた状態のままにします。特にコンピューターやスマートフォンから出るブルーライトは、あなたの健康に悪いです。もし寝る直前にコンピューターやスマートフォンを使うと、あなたはよく眠れないかもしれません。あなたは不眠症のような、睡眠における問題を抱えるかもしれません。
- よく眠るためにできることがいくつかあります。寝る前にテレビを見るのをやめなさい。寝る時刻の2時間前にコンピューターやスマートフォンを使うのをやめなさい。眠るときは部屋を暗くしなさい。起きたら、部屋を明るくしなさい。夜に明かりを使う必要があるときは、赤色やオレンジ色の光を使いなさい。
- 私はたいいてい11時に寝ます。人工的な光のせいで眠れないと学んだとき、私は夜遅くにテレビを見たりスマートフォンを使ったりすることをやめました。私は寝る時刻の2時間前にスマートフォンを使うのをやめます。
- 夜によく眠ることはあなたたちにとってとても大切です。だから、気をつけてください。ありがとうございました。
- (2) ぼくは野菜を食べることは好きではありませんが、お母さんはしばしば夕食に野菜スープを作ります。ある夜、ぼくは「お母さん、ぼくが野菜を好きじゃないって知っているでしょう？そのスープは食べたくない。」と言いました。彼女は「マサキ、野菜を食べることは大事だって知っているでしょう？あなたは自分が何グラムの野菜を食べるべきか知っているの？」と言いました。ぼくは野菜を食べること

は大事だと知っていましたが、その問いには答えられなかったのです。その答えを見つけるためにインターネットを使いました。

グラフ1を見てください。ぼくたちは1日に350グラムの野菜を食べるべきですが、実際は1日平均266.5グラムの野菜を食べています。どの年代の人々も、もっと多くの野菜を食べる必要があります。ぼくたち高校生は、1日平均約250グラムの野菜しか食べていません。そのためぼくたちはさらに100グラムの野菜を毎日食べる必要があるのです！グラフ2を見てください。それは、日本とアメリカで、何キログラムの野菜が食べられたかを示しています。アメリカの人々は野菜をたくさん食べていないと思っていたので、ぼくは驚きました。日本人は1989年までと1993年あたりはアメリカ人より多くの野菜を食べていましたが、1994年から2010年は、アメリカ人のほうが日本人より多くの野菜を食べたのです。なぜ、アメリカ人はより多くの野菜を食べ始めたのでしょうか。ぼくはインターネットでその答えも見つけました。1991年にアメリカで、「ファイブ・ア・デイ」と呼ばれる運動が始まったからです。それは「毎日5品の野菜を食べましょう。」という意味です。ぼくはこの運動が、日本でも一般的になるといいと思います。そしてぼくは毎日5品の野菜を食べるつもりです。

5 総合問題

総合問題(1) (p.48～p.49)

解答

(ア) 6 (イ) 4 (ウ) 3

解説

- (ア)① 空欄を含む文の直後に「何を学んだか伝える」とあり、次の段落とその次の段落で日本と小田原での梅の栽培の始まりについて書かれているので、history「歴史」を選ぶ。
- ② 空欄を含む文の2文前にWhy～?「なぜ」があるため、質問の答えとなるreason「理由」を選ぶ。
- ③ 空欄の直前がplumで、直後がcalled Soga Bairinなので、「曾我梅林と呼ばれる梅の森林」という意味になるようにforest「森林」を選ぶ。
- (イ) 空所の直後のItは神奈川県のある横浜市を表すため、Yokohama Cityを含まない1と2は不正解とわかる。3は「横浜市は山北町より多く梅を収穫しました。」という意味でグラフの内容と合わないため、4を選ぶ。more than half of ～「～の半分より多い数量」
- (ウ)a.「アキは梅について多くのことを学ぶために何を讀むべきか知りたと思いました。」(×)本文にそのような記述はない。〈what to + 動詞の原形〉「何を～すべきか」
- b.「『万葉集』では、梅に関する和歌のほうがサクラに関する和歌よりも多く読めます。」(○)第2段落6、8文目の内容と合う。
- c.「曾我兄弟は約500年前に小田原にたくさんの梅の木を持ちこみました。」(×)第3段落2文目と第6段落3文目の内容と合わない。
- d.「人々は曾我梅林で梅の花と梅の収穫の両方を楽しみます。」(○)第6段落1～6文目の内容と合う。
- e.「曾我梅林は重要な場所なので、私たちは曾我梅林に3か月間しか入ることができません。」(×)本文にそのような記述はない。
- f.「本はアキが自分の市と日本を理解するのに役立ちましたが、インターネットは役に立ちませんでした。」(×)最終段落1～2文目の内容と合わない。

【全訳】

去年、グリーン先生は私たちに英語を教えるために私たちの学校にいらっしゃいました。私たちは、私たちの市である小田原について先生に英語でお話しました。私たちのグループは、梅が私たちの市の特産品なので、梅についてお話しました。小田原では、多くの人が梅を栽培し、梅干しを作っているのです。私たちのスピーチのあと、グリーン先生は先生の国の梅について私たちに話してくださいました。私は、外国の人たちも私たちのように梅を食べると聞いて、うれしく思いました。それで、私は梅にさらに興味を持つようになり、梅の歴史について勉強し始めました。これから、私が何を学んだかお伝えしたいと思います。

あなたは、いつ梅が日本に初めて持ちこまれたか知っていますか。梅は奈良時代に初めて中国から日本に持ちこられました。あなたは「ハナ」という言葉を聞くと何を思い出しますか。私は、多くの人はサクラの花を思い出すと思います。しかしながら、奈良時代では、「ハナ」という言葉を聞くと梅の花を思い出しました。あなたは今までに『万葉集』を読んだことがありますか。それは奈良時代に書かれました。その本には、梅に関する和歌が118、サクラに関する和歌が42あります。私はそれを知って、とても驚きました。なぜ梅に関するたくさんの和歌が『万葉集』に書かれたのでしょうか。当時は梅のほうがサクラよりも日本人に親しみのある花だったのでしょうか。あなたはその理由を知っていますか。私は、梅をもっと勉強して、それを知りたいと思います。

あなたはいつ梅が小田原に持ちこまれたか知っていますか。小田原では、人々は約500年前に梅を栽培し始めました。あなたは今までに『東海道中膝栗毛』を読んだことがありますか。それは江戸時代に書かれました。その本には、梅干しが小田原の特産品として紹介されています。

明治時代の間に、小田原ではますます多くの梅の木が植えられ、ますます多くの梅が収穫されました。

2006年、日本は119,700トンの梅を収穫しました。神奈川県は梅の収穫量において日本で8位でした。グラフを見てください。小田原市は梅の収穫量が神奈川県で最多でした。横浜市が4番目に来ました。それは神奈川県の県庁所在地です。その市にはたくさんの会社や工場があります。私は、そんな大都市で多くの梅が収穫されることに驚きました。

あなたは、小田原ではどこで梅が栽培されているか知っていますか。多くは、曾我梅林と呼ばれる梅の森林で栽培されています。「曾我」という名前は、約1,000年前に実在した曾我兄弟に関する古い物語から来ています。曾我梅林はまた、神奈川県で最も人気のある場所の1つでもあります。曾我梅林には数種類の梅の木があります。1月から3月の間に多くの人が美しい梅の花と富士山を見るためにその場所を訪れます。2月には人々は曾我別所梅林で、「小田原梅まつり」と呼ばれる祭りを楽しまます。その祭りには(いくつかの)興味深いイベントがあります。

私はこれらのことを本やインターネットを通して学びました。この経験は私が私たちの市と日本を理解する好機となりました。みなさん、みなさんは高校で何をしたいですか。私は、高校に入ったら、私たちの市と日本についてもっと勉強するつもりです。

総合問題(2) (p.50~p.51)

【解答】

(ア) 4 (イ) 1 (ウ) 3, 6

【解説】

- (ア)① 空欄の直前の、図書館に来る生徒が少ないという流れに合う文を選ぶ。〈want + (人) + to ~〉「(人)に～してほしい」。
- ② 空欄の直前で、「グラフ2を見てください。」と言っているのです。グラフ2の内容に合うものを選ぶと考える。
- ③ 「その2週間(=RBCのある期間) 学校に本を1冊持ってきてください。」に、「(持ってくる本は)図書館で借りたものでもいいですよ。」と続けるのが自然である。
- (イ) 第2段落はグラフ1について述べられているので、

You can see「あなたは～とわかります」に続けて、グラフ1からわかることとして正しいものを選ぶ。

- (ウ)1.「アサミは先月、1冊も本を読んでいません。」(×)第1段落6文目の内容と合わない。
- 2.「アサミは先生から、小学生は高校生より多くの本を読んでいると聞きました。」(×)第1段落10文目に、これらのグラフはインターネットで見つけたとあるので、合わない。
- 3.「アサミは以前、学校で『読書タイム』を経験したことがあります。」(○)第2段落18文目の内容と合う。
- 4.「RBCは来週の月曜日から1週間続きます。」(×)第2段落21文目に月曜日から始まるとあるが、第2段落31文目(空欄③の2文前)より、RBCは1週間ではなく2週間続くとわかるので、合わない。
- 5.「RBCの間、生徒たちは学校に持ってきた自分自身の本を読むことはできません。」(×)第2段落28文目の内容と合わない。
- 6.「生徒たちは、読んだ本についてどう思ったかを書く必要はありません。」(○)第2段落29文目の内容と合う。don't[doesn't] have to ~「～する必要はない」。

【全訳】

こんにちは、みなさん。私はアサミです。私は読書が好きで、図書委員をしています。今日、なぜ高校生が本を読まないのかについてお話ししたいと思います。先月、あなたは何冊の本を読みましたか。私は先月、10冊の本を学校の図書館で借りて、それらを読みました。先週、昼休みの間に図書館ではほとんど生徒に会いませんでした。だから、私はより多くの生徒に図書館に来たり、本を借りたり、それらを読んだりしてほしかったのです。これらのグラフを見てください。インターネットでそれらを見つけました。

まず、グラフ1を見てください。それぞれの年の5月に、学生たちが何冊の本を読んだのかを示しています。「E.S.S.」は「小学生」という意味です。「J.H.S.S.」は「中学生」という意味です。「S.H.S.S.」は「高校生」という意味です。小学生が最も多く本を読んでいる、高校生が最も本を読む量が少ないということがわかりますね。私は、小学生が私たち高校生より多くの本を読んでいると知って驚きました。そして、その理由を知りたいと思いました。私たちがそれを知れば、どのようにしたら私たちがもっと多くの本を読めるかがわかります。次に、グラフ2を見てください。それは1か月に何人の学生が1冊も本を読まなかったかを表しています。2000年以降の割合を見てください。2001年から、1か月に1冊も本を読まない小学生の数が少なくなりました。そのとき何があったのでしょうか。彼らには学校で「読書タイム」がありました。それは1988年にある高校で初めて始まりました。2001年に、政府もレインボープランで「読書タイム」を推奨しました。私も小学校でその時間があつたことを覚えています。私はそのときから、本を読むことが好きです。私たちにもそのような時間があれば、より多くの生徒がより多くの本を読むと思います。そこで私は、来週の月曜日に始まるキャンペーンを企画しました。それをRBCと呼んでください。それはReading books Before a Class「授業前の読書」の短い名前です。RBCでは、毎日10分間「読書タイム」を持ちます。あなたはお気に入りの本を教室に持ってきて、この机の上に置いてください。RBCの前に、この机の上の本から、あなたの読みたい本を選んで、それをRBCの間に読んでください。つまり、あなたのお気に入りの本が別の生徒に読まれ、そしてあなたたちは自分の読んだことのない本を読むことができるのです。あなたの本を読むこともできます。私は、あなたにその本についてどう思ったか書くようには言いません。ただ10分間本を読むのが大切なのです。RBCは2週間続きます。その2週間は、学校に本を1冊持ってきてください。もちろん、図書館で借りた本を持ってきてもいいですよ。さあ、本を読んで、新しい世界を見てみましょう！

【解答】

(ア) 5 (イ) 1 (ウ) 2

【解説】

- (ア)① 空欄の直後で、ボートレースの始まりについて述べられているので、「ボートレースの歴史」に関する文が入ると考える。
- ② 空欄の直後にThey are easy.があるため、theyで受ける複数名詞を含む文が入ると考える。
- ③ 空欄の直後の2文のis not enough「十分ではない」とare also necessary「もまた必要だ」に着目し、必要性に関する文が入ると考える。
- (イ) 絵に合うように、選手一人ひとりが「両手で1本のオールをにぎる」という意味になるものを選ぶ。
- (ウ)a.「ケイゴにはロンドンに住む友達がいて、彼は記事を読んでから、その友達にメールを送りました。」(○)第1段落2~3文目の内容と合う。
- b.「テムズ川沿いの大学で学ぶ学生だけがそのボートレースに参加できます。」(×)第2段落2~3文目の内容と合わない。
- c.「男子ボートレースは、女子ボートレースよりも約100年遅く始まりました。」(×)第2段落空欄①の直後の文の内容と合わない。
- d.「記事には、悪天候のためにボートレースが開催されない年があったと書いてありました。」(×)第3段落最終文の内容と合わない。
- e.「人々はレース参加者を、よくトレーニングし、とても熱心に勉強し、賞金を受け取らないという理由で尊敬しています。」(○)第5段落3~6文目の内容と合う。
- f.「ケイゴは、将来オックスフォード大学かケンブリッジ大学に行きたいと思っていますが、理由はそれらが人気のある大学だからです。」(×)本文にそのような記述はない。

【全訳】

みなさん、こんにちは。先月、ぼくはボートレースに関する記事を読みました。ぼくはその記事に興味を持ったので、ボブというロンドン在住の友人に、より多くの情報をメールで求めました。彼はメールでボートレースについて多くのことを教えてくれました。そこで、今日はボートレースについて話そうと思います。

ぼくが先月読んだ記事は、2021年4月4日にロンドンのテムズ川で開催されたレースについてでした。ボートレースとは、オックスフォード大学のチーム対ケンブリッジ大学のチームのレースのことです。それらの大学の生徒だけがボートレースに参加できます。そのイベントは、彼らが賞金を受け取らないことから、アマチュアスポーツとして知られています。2021年は、男女ともにケンブリッジ(大学)が勝ちました。記事はぼくにボートレースの歴史も教えてくれました。始まりは男子(の試合)が1829年、女子(の試合)が1927年でした。そのイベントは中止になることもありましたが、たいいていは毎年春に開催されています。人々はボートレースを見ると、その多くは春が来たと思います。

ボブはぼくにルールについて教えてくれました。ルールは簡単です。たとえば、両大学のチームにはそれぞれ9人のメンバーがいます。そのうちの1人がコックスです。コックスは指示を出します。その他のメンバーはチームのボートをテムズ川でオールを使って約7キロメートルこぎ進めます。彼らはそれぞれ、両手で1本のオールをにぎりま。他方よりも速くゴールするチームがレースの勝者です。レースは悪天候でも開催されます。

あなたはボートレースに勝つために何が必要とされているか知っていますか。メンバーたちは熱心にトレーニングしますが、強い脚や腕

を持つことだけでは十分ではありません。コックスからの適切な指示とチームワークも必要です。コックスだけが前を見ることができません。その他のメンバー8人はコックスを見て、聞いて、指示に従います。共同作業がとても重要なのです。

レースはとても人気があります。毎春レースを約250,000人が現地で、他の多くの人がテレビで観戦します。なぜレースはそんなに人気があるのでしょうか。人々は、レースの賞金を受け取らないことからメンバーを尊敬しているのです。理由はもう1つあります。彼らはよくトレーニングし、とても熱心に勉強するのです。彼らはたいいてい朝とても早く起きて、練習し、大学の授業を受けています。

ぼくはサッカー部に入っているので、チームワークがとても重要だということを知っています。しかしながら、もしかしたら自分が得点したいときは自己中心的になっているかもしれません。また、ぼくはときどき宿題を終える前に寝てしまいます。授業中に眠ってしまうことさえあります。ボブのメールを読んだあと、ぼくは決心しました。ぼくは、ボートレースメンバーのように、よくトレーニングし、とても熱心に勉強するつもりです。みんなが尊敬する人になりたいです。

ご清聴ありがとうございました。

【解答】

(ア) 1 (イ) 3 (ウ) 2, 4

【解説】

- (ア)① グラフ1からわかることを選ぶ。また、空欄の直後で「なぜ日本はそんなに多くの農作物を輸入したのでしょうか。」とあることから、輸入額が多いことを述べていると考えられる。
- ② 直前の1文の、輸入先の国々には、日本よりずっと広く、ずっと多くの広い農場があるという内容に続くものを選ぶ。
- ③ 空欄の直前の「もし日本が他国から小麦のような農作物を輸入できなくなったら、何が起こるのでしょうか。」に続くよう、小麦が輸入できなくなったときに起こりうることを空欄に入れる。
- (イ) グラフ2からわかる2014年の小麦の輸入状況を選ぶ。
- (ウ)1.「サオリは、日本人は日本食が大好きなので、食習慣はまったく変わっていないと思っています。」(×)第1段落1~2文目の内容と合わない。
- 2.「サオリは、どれだけの小麦が日本で生産されたか、そして他国から輸入されたかを、グラフ2を使って示しています。」(○)第2段落最終文の問いかけ「どのくらいの小麦が日本で生産されたのか、想像できますか。」の答えを示すためにグラフ2を用いているので、合う。
- 3.「サオリは、日本は小麦を全く生産しなかったため、日本人は2014年には小麦から作られた食べ物を食べなかったと言っています。」(×)本文にそのような記述はない。
- 4.「サオリは、日本人の食の好みが変わったために、日本は他国から多くの農作物を輸入したと考えています。」(○)第2段落4~5文目の内容と合う。
- 5.「サオリは、日本では多くの地震が起こるため、農作物をたくさんは生産できないと思っています。」(×)本文にそのような記述はない。
- 6.「サオリは、日本で小麦をたくさん生産し、他の国からもっと小麦を輸入することができることを望んでいます。」(×)第3・4段落でサオリは、他の国から輸入を続けることへの危険性を問いかけているため、合わない。

【全訳】

現在、日本では、食習慣が変わってきています。日本人は日本食だけではなく外国の食べ物も食べます。たとえば朝食として、ご飯を食べる人もいれば、パンを食べる人もいます。そして昼食や夕食に、日本食と外国の食べ物の両方を食べることは、特別ではありません。日本が海外から多くの農作物を輸入しているということを知っていますか。

グラフ1を見てください。それは、2011年にそれぞれ5つの国で、農作物を輸入するのにいくらかお金が費やされたのかを示しています。

⑤日本が5つの国の中で最も多くのお金を費やしたことがわかります。なぜ日本はそんなに多くの農作物を輸入したのでしょうか。日本人の食べ物の好みが変わったからです。あなたはパンやパスタが好きですか。私はそれらが大好きです。私はときどき朝食にパンを食べ、昼食にパスタを食べます。パンとパスタは小麦から作られています。私たちのまわりには、小麦から作られる食べ物がたくさんあります。どのくらい小麦が日本で生産されたのか、想像できますか。

グラフ2を見てください。2014年には、④日本はアメリカ、カナダ、そしてオーストラリアのような他国から約87%の小麦を輸入しました。これらの国々は、日本よりずっと広く、ずっと多くの広い農場があります。

⑥それは日本がこれらの国々ほど多くの農作物を生産することができないという意味です。日本は今日と同じ量の農作物を輸入し続けることができるのでしょうか。世界のある地域では、ときどき、洪水や地震のような自然災害が、日本が必要とする農作物に被害を与えます。

もし日本が他国から小麦のような農作物を輸入できなくなったら、何が起ころのでしょうか。⑦私たちはパンやパスタを食べられなくなるかもしれません。私たちはまた別のことも覚えておくべきです。もし戦争があったら、日本は十分な農作物を輸入できないかもしれません。だから、何をすべきか考えてみましょう。

総合問題(5) (p.56～p.57)

【解答】

(ア) 3 (イ) 2 (ウ) 4

【解説】

(ア)① 第1段落からの流れとスライドAの内容に合うように、「ごみの入った(プラスチック製のレジ袋)」という意味になるwith garbageを選ぶ。

② マイクロプラスチック海洋汚染サイクルの説明の一部で、①にwith garbage、③にwith microplastics in themが入るので、「海洋にいる(魚)」という意味になるようにin the oceanを選ぶ。

③ 空欄を含む文の2文前に「マイクロプラスチックは消化できないので、魚の体内に残り、魚を殺してしまうこともある」という意味の英文があるので、「体内にマイクロプラスチックが残留する(魚)」という意味になるwith microplastics in themを選ぶ。

(イ) 魚や人間の害になるマイクロプラスチックを含むごみが2050年までに魚より多くなるという予測を受けて、「もしプラスチックごみが増えれば、死ぬ魚も増えるし、病気になる人も増えるでしょう。」という意味の文が入ると考える。1の「魚を食べ始める人が増えるので、世界中の海にプラスチックごみが増えるでしょう。」や3の「もし私たちがより多くのプラスチック製のレジ袋を使ったら、すべての海で魚が増えるでしょうに。」や4の「私たちはプラスチック製のレジ袋を使うのをやめました、すべての海で病気の魚は増えています。」は前後の流れに合わない。

(ウ)a.「お年寄りの男性は、海岸を再びきれいに美しくするためにマイクロプラスチックを拾いました。」(×)第1段落5文目の内容と合わない。

b.「テレビのニュースとインターネットは、リクがマイクロプラスチック問題について考えるのに役立ちました。」(○)第2段落の内容と合う。〈help + (人) + 動詞の原形〉「(人)が～するのに役立つ」

c.「瀬戸内海のマイクロプラスチックの数は、北大平洋のマイクロプラスチックの数の約3倍です。」(×)スライドBの内容と合わない。

d.「もし私たちがマイバッグやマイボトルを使えば、多くのプラスチック製のレジ袋やカップやボトルが必要になるでしょう。」(×)第5段落3～5行目の内容と合わない。

e.「リクは人々に、『海岸清掃活動』に参加するために8時にカモメ海岸駅に来てほしいと思っています。」(×)第6段落7文目の内容と合わない。〈want + (人) + to + 動詞の原形〉「(人)に～してほしい(と思っている)」

f.「リクは、9月28日に多くの人が彼と一緒に海岸でごみを拾い、それを家に持ち帰ってくれることを望んでいます。」(○)最終文の内容と合う。join meとはjoin “Beach Cleanup Activity”(第6段落)のこと。

【全訳】

先月、ぼくは自宅近くの海水浴場で泳いでいたとき、何かを拾っているお年寄りの男性を見かけました。彼は「ごみを持ち帰ってください。」と言いました。彼は、この海岸は10年前とてもきれいで美しかったとぼくに教えてくれました。でも、多くの人が泳ぎに来て、そのうちの何人かはごみを持ち帰りませんでした。それで、彼は海岸を再びきれいに美しくするためにごみを拾い始めたのです。彼は、とくにプラスチックごみが多いと言いました。ぼくは彼に会うまでそのことを知りませんでした。

あなたはマイクロプラスチック問題のことを聞いたことがありますか。ぼくはそれについてテレビのニュースを見たことがあります。ぼくはその問題に興味を持つようになり、より多くの情報をインターネットで見つけました。

スライドAを見てください。人間が①ごみの入ったプラスチック製のレジ袋を海岸に置いていきます。海洋のプラスチックごみは何年もたつと、どんどん小さくなります。これらはマイクロプラスチックと呼ばれ、環境に悪いです。②海洋にいる魚の中にはマイクロプラスチックを食べるものがあります。マイクロプラスチックは消化できないので、魚の体内に残り、魚を殺してしまうこともあります。ぼくたちは魚を食べます。③体内にマイクロプラスチックが残留する魚を食べることは、ぼくたちの健康によくないことです。マイクロプラスチックは、海水由来の塩にさえ見られます。研究員の中には、2050年までに魚よりもごみのほうが多くなると言う人もいます。④もしプラスチックごみが増えれば、死ぬ魚も増えるし、病気になる人も増えるでしょう。

スライドBを見てください。東アジア海域1立方キロメートルあたりのマイクロプラスチックの数は、北大平洋(1立方キロメートルあたりのマイクロプラスチック)の数の約16倍です。瀬戸内海はきれいな水で有名ですが、それでもその1立方キロメートルあたりのマイクロプラスチックの数は、世界中のすべての海の(1立方キロメートルあたりのマイクロプラスチックの)数よりも多いのです。

この問題について、ぼくたちは何ができるのでしょうか。まず、ぼくたちはプラスチック(製品)を使いすぎるべきではありません。買い物に行くときは、マイバッグを持っていけばいいのです。そうすれば、プラスチック製のレジ袋を使う必要がありません。生活の中で「マイボトル」のような自分専用のボトルを使えば、多くのプラスチック製のカップやボトルは不要です。テレビのニュースでは、日本のレストランで、プラスチック製のストロー使用をやめたところがあると言っていました。

ぼくたちは海岸のごみを拾うこともできます。だから今日は、ぼくが思いついたことを話したいと思います。ぼくは「海岸清掃活動」の計画を立てました。ぼくはそれをBCAと呼ぶつもりです。それは9月28日に開催される予定です。午前8時に始まって9時に終わります。どうぞ7時45分にカモメ海岸駅に来てください。そこから、ぼくが海岸へ連

れていきます。あなたは、拾ったごみを家に持ち帰らなければなりません。

海岸でごみを拾うことはとても小さなことかもしれませんが、しかしながら、もし多くの人がそれをすれば、違いをもたらすでしょう。ほくは多くの人が参加してくれることを望んでいます。

総合問題(6) (p.58～p.59)

解答

(ア) 3 (イ) 4 (ウ) 2

解説

(ア)① 表から、「大学在学中」を選んだ生徒は日本が35.6%で、アメリカが35.0%とわかるので、35%を選ぶ。

② 表から、韓国は「高校在学中」を選んだ生徒が16.3%で、「高校卒業後すぐ」を選んだ生徒が18.1%とわかるので、15%を選ぶ。

③ 回答したクラスメートのうち、「留学したいと思いません。」を選んだ人は50%で、「高校在学中」を選んだ人は10%で、「高校卒業後すぐ」と「大学卒業後すぐ」を選んだ人は0%なので、「大学在学中」を選んだ人は、 $(100\% - 50\% - 10\%) = 40\%$ という計算になる。

(イ) 前後の流れから、「どこでも勉強できる」ことを根拠として「留学したいと思わない」理由が入ると考える。1の「海外にたくさんの友人がいるので、わたしにとって留学することは楽しみです。」や2の「おもしろいことを学ぶことと英語を上達させることの両方ができるので、留学はよいことです。」や3の「日本では他国について多くのことを学べないので、留学は重要です。」は前後の流れに合わない。

(ウ)a.「韓国では約1,200人の高校生が留学に関する質問に答えました。(○)第2段落1～2文目の内容と合う。7,700人(全4か国) - 2,000人(日本) - 1,500人(アメリカ) - 3,000人(中国) = 1,200人(韓国)」という計算になる。

b.「表は、2018年にたずねられた5つの質問とその回答の割合を示しています。」(×)第1段落3～4文目、第2段落1文目、第3段落3～4文目から、表は、12番目の質問に対する5つの選択肢と回答の割合を示しているとわかる。

c.「留学したいと思わない日本人高校生は1,000人より多くいました。」(×)第2段落1～2文目と表から、留学したいと思わない日本人高校生は $(2,000人 \times 48.6\%) = 972人$ とわかる。〈more than ～〉「～より多く」は「～以上」と訳されることが多いが、厳密には「～」の数値を含まない。

d.「『高校在学中』を選んだ生徒の割合が最も高い[多い]のはアメリカでした。」(×)表から、韓国が16.3%で最も高い[多い]とわかる。

e.「ユカは大学卒業後すぐに留学すべきだと思っています。」(○)最終段落5文目の内容と合う。

f.「ユカは、留学することが自分にとって理解を深めるのに最もよい方法だと思っています。」(×)本文にそのような記述はない。

【全訳】

先月、私は高校生が留学についてどう思うかに関する新聞記事を読みました。記事によると、2018年に4か国の高校生が留学に関するいくつかの質問に答えました。質問の1つに対する彼らの回答が私にとって興味深かったので、私はクラスメートに同じ質問をしました。今日は、それらのことについて話そうと思います。

その質問は「もし可能なら、あなたは外国へ留学したいと思いますか。」で、4か国の高校生約7,700人によって回答されました。彼らの

うちの約2,000人は日本の生徒で、約1,500人はアメリカの生徒で、約3,000人は中国の生徒で、残りが韓国の生徒でした。彼らは、複数の選択肢から答えを1つ選ぶことで回答しました。

表を見てください。彼らの回答の割合が示されています。この質問に対して、5つの選択肢が生徒に与えられました。さまざまな留学時期が2から5までの4つの選択肢に含まれていました。それらは、「高校在学中」と「高校卒業後すぐ」と「大学在学中」と「大学卒業後すぐ」でした。

まず、「留学したいと思いません。」を選んだ生徒の割合を見てください。日本が最も高い[多い]割合だとわかります。また、韓国が最も低い[少ない]割合だということもわかります。

次に、2から5までの4つの選択肢で外国へ行く時期に関する割合を見てください。日本とアメリカは、「大学在学中」を選んだ生徒の割合が最も高く[多く]、⑤35%以上です。韓国は、「高校在学中」を選んだ生徒の割合と「高校卒業後すぐ」を選んだ生徒の割合がどちらも⑥15%より高い[多い]です。

最後に、私のクラスメートによる回答をお伝えします。私のクラスメートのうちの30人が回答してくれました。そのうちの50%が「留学したいと思いません。」を選びました。⑦40%が「大学在学中」を選びました。そして10%が「高校在学中」を選びました。「高校卒業後すぐ」と「大学卒業後すぐ」を選んだ生徒は一人もいませんでした。私はクラスメートの何人かに「なぜ『留学したいと思いません。』を選んだのですか。」とたずねました。彼らの回答の1つは、「⑧テレビやインターネットで多くのことを学べるので、留学する必要がありません。」というものでした。勉強はどこでもできると彼らは考えているのです。

その通りですが、私は留学したいです。私たちは経験を通して(学ぼうが)より多くのことを学べると思うからです。私たちにとっては、(現地に)行って自分の目で見るのが重要だと私は考えています。では、外国へ行くのに最適な時期はいつでしょうか。私は「大学卒業後すぐ」が自分には最適だと思います。まず、日本の大学で勉強して、それから他国の大学で勉強したいです。そうすることで、理解を深めたいのです。あなたはどのように思いますか。

7

活用型読解

p.60～p.69

1 グラフなどの読み取りを含む読解問題の練習

(p.60～p.61)

【解答】

- (1) 1 (2) 3

【解説】

- (1) 質問文は、「(A), (B), (C)に入る国名は何ですか。」という意味である。(A)については、「0～9歳の人の数が最も大きい」とあることから、この特徴に合うグラフの国はケニアとなる。(B)については、本文4～5行目に「日本では、40～49歳の人の数が最も大きい」とあり、それに続いて「同じことが言える」とあるので、日本のグラフと同じように40～49歳の人の数が最大となっているタイが当てはまる。(C)については、5～6行目に「10～19歳の人の数が最大」とあるので、この特徴に合うグラフの国はメキシコとなる。
- (2) 質問文は、「何人の生徒が、1日に3時間よりも長くテレビを見ていますか。」という意味である。英文から、全体の回答数が200人であることがわかり、またグラフから、1日に3時間よりも長くテレビを見てるのは全体の30%であることがわかるので、 $200 \times 0.3 = 60$ となり、60人という答えが導かれる。

【全訳】

- (1) エリのクラスの生徒たちは、日本、ケニア、メキシコ、タイにどれくらいの人々が住んでいるかについて話し合っている。エリが「ほら、ケニアでは、0～9歳の人の数が最も多いわよ。」と言った。コウタは、「そうだね。これを『人口ピラミッド』って呼ぶんだね。でも他の国では、0～9歳の人の数が最大ではないよ。」と言った。メグは、「そうね。日本では、40～49歳の人の数が最も多いわ。」と言った。するとコウタは、「同じことがタイについても言えるね。そしてメキシコでは、10～19歳の人の数が最大だよ。」と言った。
- (2) 皆さんはよくテレビを見ますか。テレビは見て楽しく、また情報を得るのにも有用なので、多くの人が「はい」と答えるでしょう。私は自分の学校の生徒が1日に何時間テレビを見ていたのか知りたかったので、ある調査をしました。彼らのうちの200人が、私の質問に答えてくれました。
- グラフからは、生徒の55%が、1日に2時間よりも長くテレビを見ていることがわかります。

2 チラシ・ポスターなどの読み取りを含む読解問題の練習 (p.62～p.65)

【解答】

- (1) 2 (2) 3 (3) 5 (4) 4

【解説】

- (1) 質問文は、「()に入る注文の名前は何ですか。」という意味である。英文から、マサキはBセットを注文し、その中のオレンジジュースを大きいサイズにして注文していることがわかる。表から、Bセットは560円であることと、50円を追加すると飲み物が大きいサイズにできることがわかる。また、英文に、注文の合計額が740円になったとある。したがって、 $740 - (560 + 50) = 130$ で、130円分の注文を埋める品を表から探すと、チキンナゲット

が答えとなる。

- (2) 質問文は、「アカリの父親は映画祭でいくら払うでしょうか。」という意味である。英文から、映画祭に行くのは父親と母親、14歳のアカリと10歳の弟であり、映画祭の最終日の特別料金で4人分を計算すると、入場料は $800 + 800 + 500 + 500 = 2,600$ 円である。また、最終日にはいくつ映画を見てもよいとの注意書きがあることから、映画を2つ見ても4人分の入場料はこの料金のままである。さらに、大きいポップコーン1つとコーヒーを1つ、コーラを3つ買うと、 $500 + 250 + (200 \times 3) = 1,350$ 円である。したがって、合計は $2,600 + 1,350 = 3,950$ 円となる。
- (3) 質問文は「マモルとアリシアはコンサートの前にどのフロアを訪れるでしょうか。」という意味である。対話文とフロア案内図から、まず1階の食品売り場で昼食を買って8階のスカイガーデンで食べ、3階の紳士服売り場でマモルのTシャツを買って、コンサート会場に行くことがわかる。
- (4) 質問文は「遠山は1979年以降、中国で何をしましたか。」という意味である。1972年、遠山は、砂漠を緑の畑に変えることができれば、世界中の多くの人を助けることができ、植物を育てることが重要だと考えた。1991年、遠山はクブチ砂漠へ引っ越し、最終的に3百万本の木を植えることに成功した。したがって、植物を育てたことがわかる。

【全訳】

- (1) ある日、マサキはハンバーガー店で昼食をとった。彼はBセットを1つとチキンナゲットを注文した。彼はのどが渇いていたので、大きいオレンジジュースを注文した。彼の注文は740円だった。
- (2) アカリは中学生です。彼女は14歳です。彼女の市では来月、映画祭が1週間に渡って開かれます。彼女は父親、母親と弟と一緒にその映画祭に行く予定です。彼女の弟は10歳です。彼らは日曜日にその映画祭に行く予定です。それは映画祭の最終日です。彼らは大きいポップコーンを1つと、コーヒーを1つ、コーラを3つ買って「頂上への道」と「私の友スージー」を見るつもりです。アカリの父が全額を支払うつもりです。
- (3) マモルとアリシアは神奈川の高校生です。アリシアはオーストラリア出身です。今日は日曜日です。彼らはカモメデパートの前にいます。
- アリシア： マモル、ようやく私たちはカモメデパートに着いたわ。
マモル： そうだね。計画通りに、まず昼食を食べよう。フロア案内図を見て。7階のレストランに行くのはどう？
アリシア： よさそうね。でも待って。この時間はレストランには人がたくさんいると思うわ。私がバスを乗り間違えたから、私たちは計画よりも遅くここに着いたのよ。遅刻してごめんなさいね。
マモル： 大丈夫だよ。それじゃ、1階で食べものを買ってスカイガーデンで食べればいい。
アリシア： それがいいわね。私はサンドイッチをかうわ。
マモル： わかった。そのあと、ほくは新しいTシャツを買いたい。
アリシア： マモル、私たちはコンサートのためにここへ来たのよ。
マモル： わかっているけど、コンサートまで2時間近くあるから、買い物ができるよ。それから、コンサートホールへ行く。
アリシア： それでいいわ。
マモル： おお、君は書店に行きたいと言っていたね。
アリシア： ええ。姉[妹]のために辞書を買わないといけなの。彼女は中国語を学ぶために語学学校に通い始めたのよ。コンサートのあとで、私と一緒に書店に行ってくれる？
マモル： もちろん。ぼくたちはやるのがたくさんあるね。すぐくわくするなあ！
- (4) 遠山は1906年に山梨で生まれました。彼の家族は貧しくて十分な食料がありませんでした。彼は「自分ももっと多くの野菜を育てれ

ば、家族の助けになるだろう。」と考えました。彼は大学で農業を勉強しました。1935年、彼は中国の農業を勉強するために中国へ行きました。彼はそこで初めて砂漠を見ました。2年後、彼は日本と中国の戦争のために日本に戻りました。1942年、彼は鳥取大学で教え始めました。鳥取には広大な砂地の土地がありました。彼は熱心に働き勉強して、とうとう砂地でよく育つ野菜を見つけました。1972年、彼は鳥取大学を去りました。当時は食料不足のために世界のあちこちで多くの人が病気になったり亡くなったりしていました。彼は「もし砂漠を緑の畑に変えることができれば、世界中の多くの人を助けることができるだろう。」と考えました。彼は植物を育てることが重要だと考えました。7年後、彼は再び中国を訪れました。彼は自分の考えについて話しましたが、地元の人々は彼を信じませんでした。彼は砂漠を歩きに歩き、ようやく適切な土地をいくつか見つけて、自分の考えを試してみました。しかしながら、それらは緑になりませんでした。彼は悲しみました。決してあきらめませんでした。彼はいつも「もし挑戦をやめれば負けてしまう。もし決してあきらめなければ、いつかできる。」と言っていました。彼は中国を何度も訪れて挑戦し続けました。地元の中国人たちは彼の努力を見て、彼を助け始めました。とうとう砂漠は緑になって、地元の人々は砂漠で農業を始めました。1991年、彼はクブチ砂漠へ引越すことを決意しました。最終的に、多くの人に助けられて、彼は3百万本の木を植えることができました。還山は2004年に亡くなりました。現在、彼の砂地での農法は世界の多くの地域で使われています。

3 メール・手紙などの読解問題の練習 (p.66~p.67)

解答

- (1) 2 (2) 4

解説

- (1) 質問文は、「ケンタはいつボブとテニスをしたと思っていますか。」という意味である。メール本文5行目に「だから、明日テニスをして、この土曜日に映画に行かないか?」とあり、メールの送信日が水曜日であることから、「明日」とは木曜日のことであるとわかる。
- (2) 質問文は、「このEメールについて、合っているのはどれですか。」という意味である。選択肢の意味はそれぞれ、1「リサは水曜日にシドニーに着いて、木曜日にコアラ園に行った」、2「リサはシドニーに9日間滞在して土曜日に日本に帰ってくる予定である」、3「リサの友だちは金曜日にリサにシドニーを案内して回り、リサは彼女の家を土曜日に訪れた」、4「リサは土曜日から火曜日まで、メルボルンにいてことその家族のところに滞在する予定である」、5「リサはシドニーにいる友だちを金曜日に訪ねた、そして日曜日にはゴールドコーストで兄に会うつもりである」という意味である。メールの送信日時と本文の内容を照らし合わせると、4が答えとなることがわかる。

【全訳】

- (1) これはケンタからボブへのEメールである。

送信者： ケンタ
宛先： ボブ
件名： 計画変更
日時： 10月10日 水曜日 午後4:30

やあ、ボブ。

ぼくたちは明日の放課後に映画を見に行き、この土曜日にみどり公園でテニスをする予定だけど、天気のことあるから、ぼくたちの計画を変えるべきだと思うんだ。

台風が来ているんだよ！ テレビによると、その台風はこの週末に

ぼくたちの街を直撃するかもしれないんだ。

だから、明日テニスをして、この土曜日に映画に行かないか？

ぼくはみどり公園に電話したんだ。ぼくたちは明日4時から6時の間ならテニスコートを使えるよ。

このEメールを読んだらぼくに電話をしてくれるかい？

ケンタ

(2)

送信者： リサ
宛先： アミ
件名： オーストラリアより、こんにちは！
日時： 2021年12月22日 金曜日 午後7:47

こんにちは、アミ。

どうしてる？ 日本はとても寒いつて聞いたわ。

私は3日間オーストラリアにいるわ。私の飛行機は早朝にシドニーに着いたの。街のホテルへ行く途中、私はコアラ園を訪れて、たくさんのかわいいコアラを見たのよ！ 昨日はシドニーの近くの小さな町に住んでいる私の友だちが私のホテルに来て、私たちは街の観光を楽しんだの。今日は、彼女と彼女の家族を訪ねて家におじゃましたわ。そこですばらしい時間を過ごしたの。

オーストラリアにはあと6日間滞在する予定よ。明日、私はメルボルンに行って、私のいとことその家族のところに3晩滞在するつもりなの。オーストラリアでの最後の2日間は、ゴールドコーストに滞在するつもり。そこで泳ぐのを楽しみたいわ。私の次のEメールで私の休日についてもっとあなたに教えてあげるわね！

じゃあね。

リサ

4 地図の読み取りを含む読解問題の練習 (p.68~p.69)

解答

- (1) 1 (2) 2

解説

- (1) 質問文は、「マナミの家はどれですか。」という意味である。会話の内容から、「右手に市民病院が見えるバス停」→「公園のところに来るまでまっすぐ行って」→「右に曲がってまたまっすぐ進んで」→「2番目の角で左に曲がる」→「左側にある家」とたどって、あてはまる場所を見つける。
- (2) 質問文は、「(①), (②), (③)に入る動物名は何ですか。」という意味である。会話から、目的地は案内所、現在地は何かとゾウの間とあるので、進む方向や向きに合うようにルートを地図上でたどる。

【全訳】

- (1) ケイトは初めてマナミの家に向かっている。今、ケイトは彼女と携帯電話で話している。

ケイト：もしもし、マナミ？ 私はちょうど中町というバス停に着いたところよ。さあ、ここからあなたの家までどう行ったらいいかを教えてくれる？

マナミ：いいわよ。右手に市民病院が見える？

ケイト：ええ。

マナミ：わかったわ。公園のところに来るまでまっすぐ行って。

ケイト：わかった。…ここね。目の前にそれが見えるわ。それから？
マナミ：そうしたら、右に曲がってまたまっすぐ進んで。そして2番目の角で左に曲がるの。

ケイト：うーん…。今は道の両側に家があるわ。

マナミ：そう。あなたの左側にあるのが私の家よ。あつ、窓からあなたが見えるわ。

(2) ビルとケン、動物園にいる。その少年たちの近くで、幼い少女が泣いている。

ビル：やあ、大丈夫？ どうして泣いているの？

少女：ママと一緒に来たのに、今はママの姿が見えないの。

ケン：ああ、迷子だ。ビル、この子を案内所に連れて行こう。それがどこにあるか知ってる？

ビル：いや、でもこの動物園の地図を持っているよ。見て。案内所はおみやげ店の隣だ。今ぼくたちはライオンとゾウの間にいるよね。

ケン：じゃあこの通りをまっすぐ行って、鳥のところに来たら右に曲がって、それから左に曲がるんだね。

ビル：そうしたら右手にペンギンが見えるよね。

ケン：うん。そこで右に曲がるんだ。案内所はぼくたちの左側に見えるはずだよ。よし、行こうか。

8

会話文読解

p.70~p.90

1 適文選択問題の練習 (p.70)

解答

(1) 3 (2) 1

解説

- (1) 直後のマキの発言から、話題は野球ではなくているので、空欄内でボブは野球以外のスポーツについて何かを述べたことになる。そのスポーツは、ボール1つあればいつでも行えて、グローブやバットなどを使わないもので、選択肢ではsoccerだけがそれにあてはまる。したがって、「私は野球よりサッカーが好きです。」が適当。
- (2) butがある文なので空欄の内容とbut以下の内容が相反するものであることがわかる。「お風呂の中で人々と話すことは楽しい」に相反するものは、選択肢1. の「他の人と一緒にお風呂に入るのは好きではないと思っていた」で、空欄に当てはめると文意が通る。

【全訳】

- (1) マキ： 私は野球が好きなの。子供のころからチームでそれをしているのよ。野球は好き？
- ボブ： うん。野球の試合を見るのはわくわくするよ。昨夜、テレビで試合を見たよ。
- マキ： 私もよ。私の大好きな選手がその試合に出ていたわ。彼はとてもよかったわ。あなたも野球をするの？
- ボブ： えーと、カナダで体育の授業にそれをしたことはあるよ。でも一度も野球チームに入ったことはないんだ。ぼくはそれがいつでもできるから、野球よりサッカーが好きだな。必要なものはボール1つだよ。
- マキ： そうね。グローブやバットのようなそれ以外のものを使う必要はないものね。簡単ね。
- ボブ： そうなんだ。でも、もちろん、どんなスポーツでもすることはぼくたちの健康にいいことだよ。
- マキ： その通り！
- (2) マイク： 今日は寒いね。ぼくにとって日本で初めての冬だよ。寒い天気は好きではないなあ。
- タクヤ： 君はハワイ出身だね。えーと、日本人は冬にお風呂に入って温まるのが好きだよ。
- マイク： ハワイではシャワーを浴びるだけだよ。お風呂に入るのはシャワーを浴びるより時間がかかるね。ぼくはお風呂に入るのは好きではないなあ。
- タクヤ： マイク、君は今日日本にいるんだよ。新しいことをやってみるのはどう？ いい考えがある。ぼくの家の近くに銭湯があるんだ。君とそこに行きたいなあ。
- マイク： いいよ。行こう。
- マイクとタクヤは銭湯でお風呂に入ったあと、話しています。
- マイク： タクヤ、銭湯はよかったよ。とてもリラックスしたよ。他の人と一緒にお風呂に入るのは好きではないと思っていたけど、お風呂の中で他の人と話すことは楽しいね。ここに一日中いたいよ。
- タクヤ： それを聞いてうれしいよ、マイク！ ここでたくさんの友達を作れるね。

2 具体的内容選択問題の練習 (p.71)

解答

(1) 2 (2) 3

解説

- (1) 空欄の前に話題にのぼっているのはカリフォルニアのオレンジと日本産の温州みかんである。bothは「両方(2つ)」という意味なのでboth of themは「それらのどちらも[両方とも]」となり、themは2つのものを指していることになる。下線部以前に述べられた2つの種類のオレンジを指していることがわかる。選択肢2. が適当。
- (2) アヤは予防のために行っていることをいくつか話したあと、最後に追加でもう一つ大切なこととして、医師が「あなたの手で鼻や目や口をさわることでしばしば病気になるんです。」と言ったことを述べた。thatは前に述べられた内容を受ける指示代名詞で、病気にかからないようにするための大切なこととして直前にアヤの医師が言ったことを指していると考えられる。アヤは「それをしていない」ようにしていることがわかる。

【全訳】

- (1) リカ: ジャック、これらのオレンジを見て。それらはあなたのようにカリフォルニアの出身よ。
- ジャック: ああ、そうだね。ぼくは日本でもときどきカリフォルニアのオレンジを食べているよ。
- リカ: 日本には違う種類のオレンジがあるって知っている？ そのオレンジはマンダリンオレンジとか温州みかんと呼ばれるのよ。それを食べたことがある？
- ジャック: うん、あるよ。ぼくはそれらのどちらも好きだな。でもカリフォルニアからのオレンジを食べ過ぎないようにするべきだって言う人もいるよ。どうしてか知っている？
- リカ: そのオレンジは輸入されているからだと思うわ。他の国からオレンジを輸入するには時間がかかるから、たいていそれらを新鮮に保つために化学薬品が使われるわ。でも化学薬品なしの輸入食品もたくさんあるわ。
- ジャック: なるほど。
- (2) アヤ: たくさんの生徒が病気で今日は学校に来なかったわ。たいていこの季節には病気になる生徒がたくさんいるのよ。
- マーク: 本当？ アヤ、君はどう？ よく病気になる？
- アヤ: いいえ、それほどならないわ。いくつかのことをしているから簡単に病気にならないの。よく寝て色々な異なる食べ物を食べているわ。
- マーク: それらが君がしている最も大切なことなの？
- アヤ: いいえ。手をよく洗うことはより大切よ。ああ、もう1つ大切なことがあるわ。
- マーク: それが何か知りたいな。
- アヤ: 私のお医者さんは私に「あなたの手で鼻や目や口をさわることでしばしば病気になるんですよ。」と言ったことがあるわ。だから私はそれをしてしないわ。
- マーク: わかった。ぼくはそれら全部を忘れないよ。

3 内容一致文選択問題の練習 (p.72~p.73)

解答

(1) 4, 6 (2) 2, 5

解説

- (1) 1. 「ミドリはサオリの家でのパーティーに行くつもりだが、キャシーはパーティーに行くつもりはない。」キャシーの1つ目の発言で、ミドリが「私は来週のサオリの家でのパーティーに参加するつもりよ。あなたはどうか？」とキャシーにたずねたあと、キャシーは「私も。」と答えているので一致しない。
2. 「キャシーはパーティーの前にプレゼントを買うために買い物に行くので、パーティーには遅れるだろう。」キャシーの最後の発言で「パーティーには時間通りに行くわね。」と言っているので一致しない。
3. 「アメリカでは電車はしばしば遅れるので、人々はいたい時間通りにパーティーに来ない。」キャシーの3つ目の発言で、アメリカでは人々は時間通りにパーティーに来ないと述べているが、電車が遅れるせいだと述べていないので一致しない。
4. 「タロウは、日本人は鉄道が開通したあと、時間を厳守するようになったことを知らなかった。」ミドリの4つ目の発言で、「日本人は100年くらい前はそれほど時間に正確ではなかった。」と述べたあと、すぐにタロウは「それは本当？」と言っていることから知らなかったことがわかるので一致する。
5. 「A駅からC駅にはちょうど8分35秒かかる。」運転士の時刻表より、電車は10時47分10秒にA駅を発車し、10時55分30秒にC駅に到着するので、8分20秒かかるため一致しない。
6. 「キャシーがミドリとタロウと話した後、彼女は7時ごろパーティーに行くことに決めた。」キャシーは最後の発言で、時間に正確であることが大切だと理解したので、「パーティーには時間通りに行くわね。」と述べているので一致する。
- (2) 1. 「サラは宿題をまだ行っていないが、シュンはすでに終えていたので、彼女にそのやり方を話した。」サラの最初の発言でサラはまだ行っていないことがわかり、シュンの2つ目の発言で、やってみたが情報が多すぎて何が信用できるか知ることは難しいと言っているため、一致しない。
2. 「サラにとってはインターネットで情報を探るのは簡単で速く、たいてい情報のためにインターネットを使う。」サラの最初の発言で、「私はたいてい情報をインターネットで探すの。簡単だし速いでしょ。」と述べていることから一致する。
3. 「モリ先生はいくつかの異なる報道機関についてのグラフを持っていて、それを彼のクラスの全員に見せた。」モリ先生の最初の発言で、モリ先生は宿題について聞きに来たサラとシュンに対してのみグラフを見せたことがわかるので一致しない。
4. 「70%より多くの人々が新聞の情報とテレビの情報のどちらもが信頼できると思っている。」グラフより、新聞が信頼できると感じる人は70%を越しているが、テレビに関しては70%を下回っているので一致しない。
5. 「シュンはサラとモリ先生と話したとき、新聞からの情報のためにインターネットを使おうと決めた。」サラは最後の発言で新聞の情報を探すためにインターネット

を使うことを提案しており、それを受けてシュンは「やってみます。」と言っていることから一致する。

6. 「モリ先生はインターネット上の情報は信頼できないと思っているので、生徒たちは宿題をするためにインターネットを使うべきではない。」サラが新聞の記事を探すときにインターネットを使うことができるという内容を述べたときに「それはいい考えですね。」と言ったり、モリ先生の3つ目の発言で、「情報機関を上手く活用することができます。」と述べていることから一致しない。

【全訳】

- (1) キャシーはアメリカの出身で、今、日本に住んでいます。彼女はクラスメートと話をしています。
- ミドリ： 私は来週のサオリの家でのパーティーに参加するつもりよ。あなたは？
- キャシー： 私もよ。7時に始まるんでしょ？ 私は6時45分に家を出るつもりよ。私はそこに行く前に彼女にケーキを買いたい。
- ミドリ： まあ！ あなたの家からサオリのところまで30分以上かかるから、遅れてしまうわよ。
- キャシー： わかっているわ。そこに7時30分には行けるわ。アメリカのパーティーには、私はいつも遅れるのよ。それが何か悪いかしら？
- タロウ： 日本では、もしパーティーが7時に始まると聞いたら、7時数分過ぎに到着するよ。
- キャシー： 本当？ アメリカではそんなに早く来る客はいないわよ。主催者はまだ用意できていないかもしれないわ！ パーティーが始まるまで長い時間待たなければならぬわよ。
- ミドリ： 日本人にとって時間通りというのは大切なことなのよ。もしあなたが「駅で10時に会いましょう。」と言ったら、私はちょうど10分早くにさえ行こうと思うわ。
- キャシー： ああ、わかった。今、私は日本ではなぜ電車が遅れないのか理解したわ。それらはアメリカではよく遅れるもの。日本に来たとき、驚いたのよ。
- ミドリ： 日本人は100年くらい前はそれほど時間に正確ではなかったのよ。
- タロウ： それは本当？
- ミドリ： そうよ。鉄道が開通した後、日本人は変わったの。分ごとに計画し始めたのよ。今日、時間に正確な人々として知られているわ。
- タロウ： これらの時刻表を見て。インターネットで見つけたんだ。
- キャシー： この時刻表は秒で時間を示しているわ！
- タロウ： それは電車の運転士のためのものだ。日本では電車が頻繁に運行しているけど、電車の運転士が秒単位まで時間を厳守しようとしているから、ほとんど全ての電車は時間通りに走っているんだ。ぼくたちは運転士を頼りにすることができるんだ。それって大切だと思うよ。
- キャシー： また驚いたわ！ 今、私は時間を厳守することは大切だとわかったわ。パーティーには時間通りに行くわね。
- (2) シュンとサラはクラスメートです。
- シュン： モリ先生が先週出した宿題はもうやった？
- サラ： いいえ、まだよ。エネルギー問題についてだったわね。それらについてはほとんど知らないわ。だから私は情報が必要よ。私はたいい情報をインターネットで探すの。簡単だし速いでしょ。
- シュン： 実は、ぼくはすでにやってみたんだ。インターネットや本や新聞を使ったよ。とてもたくさんの情報があって、何が信頼できるかを知るのには難しいよ。
- サラ： その通りね。それについてモリ先生に聞いてみるのはどう？
- シュンとサラは放課後、モリ先生に会います。モリ先生は彼らにグ

ラフを見せます。

- モリ先生： このグラフは助けになるでしょう。いくつかの報道機関についてのものです。このグラフから何がわかりますか。
- サラ： およそ70%の人が新聞は信頼できると感じていて、約65%の人はテレビの情報は信頼できると感じています。でもインターネットの情報を信頼しているのは40%未満の人ですね！
- シュン： 多くの人は新聞が最も信頼できると感じています。ぼくは宿題をするためにまずそれらを使うべきですね。
- モリ先生： そうですか。でも必要な記事を見つけるのは簡単ですか。例えば、新聞でエネルギー問題についての情報がどこにあるかどうかやって知りますか。
- シュン： 図書館にはたくさんの新聞があります。それらの中からぼくが必要な記事を見つけるのは難しいでしょう。
- サラ： いい考えがあります。インターネットを使えます！ 検索バーに「エネルギー問題」と「新聞」という言葉を入れると、エネルギー問題についての新聞記事を見つけることができます。
- モリ先生： それはいい考えですね。情報機関を上手く活用することができますね。でも宿題に使う前に、だれがその情報を書いたのか、どのくらい信頼できるのかを見つけることを忘れないでください。
- シュン： なるほど。わかりました。やってみます。

4 総合問題 (p.74~p.90)

解答

- (1) (ア) 4 (イ) 2 (ウ) 3, 5

解説

- (ア) 各選択肢の意味は次の通り。1. 「ジャックは緑茶を飲もうとしたことがない」、2. 「ジャックは学校に緑茶を持ってくる」、3. 「ジャックはコーヒーよりも緑茶が好きである」、4. 「ジャックは煎茶と抹茶を両方とも知っている」。ジャックは3つ目の発言で、煎茶と抹茶について話しているの、適切なものは4. であるとわかる。
- (イ) 各選択肢の意味は次の通り。1. 「あなたの国ではどのお茶が最も人気なのか」、2. 「緑茶がなぜあなたの国で愛されているのか」、3. 「誰が緑茶をそんなに人気にしたのか」、4. 「あなたの国ではどこで緑茶が作られているのか」。ジャックはこの疑問に対し、5つ目の発言で、「緑茶は健康的だから愛されているんだってぼくは思うよ。」と緑茶が愛されている理由を述べているので、理由をたずねている2. が適切であるとわかる。
- (ウ) 1. 「ジャックはコーヒーを、マナは緑茶を昼食後に飲んだ。」マナは1つ目の発言で、自分は家から持参した緑茶を飲むと言っており、またジャックは2つ目の発言で、緑茶を買うつもりだと言っている。したがって×。
2. 「ジャックはアメリカで緑茶を飲んでみたことはない。」ジャックは3つ目の発言で、アメリカにいたときも緑茶を飲んでいたと言っている。したがって×。
3. 「ジャックは、緑茶は健康的なのでアメリカではとても人気があると言っている。」ジャックは4つ目と5つ目の発言で、緑茶がアメリカで人気であり、自分の母もそれが健康的だと言っていたことを説明している。したがって○。
4. 「ジャックはニューヨークにある抹茶バーに何度も行ったことがある。」イトウ先生が4つ目の発言でジャックにニューヨークの抹茶バーに行ったことがあるかどうか

かをたずね、ジャックはそれに対して行ったことがない
と答えている。したがって×。

5. 「抹茶好きのアメリカ人兄弟がニューヨークに抹茶
バーを開いた。」イトウ先生は5つ目の発言で、これとはほ
同じことを言っている。したがって○。

6. 「マナは煎茶も抹茶も飲んでみたことがある。」マナ
は最後の発言で、抹茶を飲んでみたことがないと言っ
ている。したがって×。

【全訳】

ジャックは1か月前にアメリカから日本にやってきた生徒です。今は
昼食の時間です。マナは彼のクラスメートです。

ジャック： ぼくは売店に行くよ。君は何か飲み物がほしいかい？

マナ： いいえ、ありがとう。私はいつも家から学校に緑茶を
持ってきているの。私はそれを飲むつもりよ。

ジャック： えっ、緑茶！ ぼくは緑茶を買うつもりだよ。

マナ： あなたはコーヒーが好きなんだって思っていたわ。あな
たはホームステイ先の家族と一緒によく緑茶を飲む
の？

ジャック： そうだよ。ぼくは食後にそれを飲むんだ。でもアメリカで
もときどき緑茶を飲んでたよ。ぼくの母さんは煎茶や
抹茶が好きなんだ。

マナ： あら、あなたは抹茶も知っているのね。

イトウ先生が教室に入ってきて、ジャックとマナのところに歩いて
きます。

イトウ先生： こんにちは、マナ。こんにちは、ジャック。

マナ： こんにちは、イトウ先生。私たちは昼食を終えて、日本
のお茶について話しているところです。私は、ジャック
が煎茶と抹茶を両方とも知っていて驚きました。

イトウ先生： 日本のお茶は、アメリカでより人気が出てきているのね。
あなたたちに面白いものを見せてあげるわ。

イトウ先生はマナとジャックをコンピュータ室に連れていき、イン
ターネットで2つのグラフを彼らに見せます。

イトウ先生： これらのグラフを見て。どれくらいの緑茶が輸出され
たのかわかるわ。

<グラフ 省略>

マナ： わあ！ 日本は毎年より多くの緑茶を輸出しています
ね。2017年には4,500トンより多くの緑茶が輸出され
たんですね。緑茶が外国でどんどん人気になっていっ
ているのわかってうれしいです。

ジャック： 特にぼくの国でそれはとても人気だよ。アメリカはその
10か国の中で最も多く緑茶を輸入しているよ。

マナ： ジャック、緑茶がなぜあなたの国で愛されているのか
知っているの？

ジャック： ぼくの母さんが、「緑茶は健康にいいよ。豆腐とか寿司
といった日本の食べ物は健康的なんだって聞いたこと
があるの。」って言っていたんだ。緑茶は健康的だから愛
されているんだってぼくは思うよ。

イトウ先生： 抹茶は煎茶よりも人気だと私は思うわ。ニューヨークで
は抹茶バーがとても人気があるって知っているの。人々
はそこで、抹茶でできた健康的な食べ物やその他のもの
を楽しむことができるのよ。ジャック、あなたはそこへ
行ったことがある？

ジャック： いいえ、ありません。でもそこへ行ってみたいです。それ
は日本人によって開かれたんですか？

イトウ先生： いいえ。それは抹茶が大好きなアメリカ人の兄弟によ
って開かれたのよ。彼らはコーヒーよりも抹茶の方が彼ら
にとっていいことがわかって、たくさんの人々に抹茶を
楽しんでもらうと思ったんですって。

マナ： それを聞いて、私はうれしいです。私も多くの人々に日
本のお茶を楽しんでほしいです。私は抹茶でできたス

イーツが好きですけど、抹茶は飲んでみたことが一度も
ありません。飲んでみます！

ジャック： ぼくはぼくのホームステイ先の家族に抹茶のいいところ
について教えてあげて、それを買うように彼らに頼むこ
とにします。ぼくはそれを彼らと一緒に楽しみたいん
です。そしてアメリカにいるぼくの母さんに電話して、彼
女に「ニューヨークにあるアメリカ人の兄弟によって開
かれた抹茶バーを知ってる？ そこで抹茶が楽しめる
んだよ。」って言おうと思います。

【解答】

(2) (ア) 2 (イ) 3 (ウ) 1, 5

【解説】

(ア) 各選択肢の意味は次の通り。1. 「あなたは朝にも勉強
すべきだ」、2. 「そんなに遅く寝るのはあなたにとっ
てよくない」、3. 「あなたは毎朝朝食をとるべきだ」、
4. 「あなたは授業中に寝るのはよくない」。ナナミは空欄
①の直後に「あなたはもっと眠るべきだと思うわ。」と付
け加えていることから、睡眠時間を話題にしていること
がわかる。したがって、2. が適切である。

(イ) 各選択肢の意味は次の通り。1. 「彼らは毎晩どれくら
い眠るのか？」、2. 「彼らはフランスの人々と同じくら
い多く睡眠をとるために何をするか？」、3. 「なぜ彼ら
はそんなに少ない睡眠しかとらないのか？」、4. 「彼
らは何時に寝て何時に起きるのか？」。この箇所の質問に
対し、モリ先生は4つ目の発言で、韓国の人たちの忙しい
様子を説明しており、それが睡眠時間の少なさにつな
がっているのだということを説明している。したがって、
3. を入れると会話の流れがうまくつながる。

(ウ) 1. 「オーストラリアの人たちはフランスの人たちほど
多くは眠らない。」グラフから、○だとわかる。

2. 「韓国の大人は勉強したり運動したりするので忙し
いが、その学生たちは忙しくない。」モリ先生は4つ目の
発言で韓国の大人の忙しさについて説明しているが、韓
国の学生が忙しくないという説明はない。したがって×。

3. 「韓国の学生はとても一生懸命部活動をするので、
日本の学生よりも少ない睡眠しかとらない。」韓国の学生
の部活動の仕方に関する説明はない。したがって×。

4. 「ナナミの姉はレストランで遅くまで働いているの
で十分な睡眠をとれていない。」ナナミは9つ目の発言で、
姉が十分に睡眠をとれていることを説明している。した
がって×。

5. 「シュンはお風呂に入る前に宿題をするときコー
ヒーを飲むことをやめると決めた。」シュンは最後の発言
でこれと同じことを言っている。したがって○。

6. 「日本人はフランスの人たちと同じくらい多く睡眠
をとっているのだとアレックスは思った。」アレックスは
5つ目の発言で、日本人よりフランス人の方がしっかり睡
眠をとっていることを説明している。したがって×。

【全訳】

アレックスはフランスから来た学生です。彼は教室でシュンとナナ
ミと話しています。

アレックス： おはよう、シュン。とても眠そうだね。どうしたの？

シュン： おはよう、アレックス。昨日の夜、十分な睡眠をとらな
かったんだ。ぼくたちは今日、理科のテストがあるだろ
う？ ぼくはそれに向けて勉強したんだ。ぼくは2時に
寝て、今朝7時に起きたんだよ。

ナナミ： テストに向けて勉強するのは重要だけど、そんなに遅
く寝るのはあなたにとってよくないわよ。あなたはもっ
と眠るべきだと思うわ。

アレックス： 十分な睡眠をとることが大事だってぼくは知っているよ。ぼくはぼくのホストファザーとホストマザーのことを心配しているよ。彼らは十分な睡眠をとらないんだ。

ナナミ： 彼らはどれくらい眠るの？

アレックス： わからない。でもホストファザーは遅くまで働いて、ホストマザーよりも少し遅く起きるんだ。ホストマザーはとて遅くに寝て、彼らの朝食と昼食を作るために5時に起きるよ。

シュン： それは日本では特別なことではないよ。ぼくの母さんは、自分は6時間眠るって言うよ。日本の大人はとても忙しいんだ。

ナナミ： 日本の学生も忙しいわよ。私はテニス部に所属していて、たいてい6時に帰宅するの。夕食後、私は10時まで塾で勉強するわ。それから宿題をして、お風呂に入って、いくつか他のことをするの。だから、私はたいてい11時30分に寝るわ。そして学校で授業の前に部活動に参加するために、6時に起きるの。

アレックス： わあ、本当に？ 日本の大人と学生はとても忙しいと思うよ。

シュン： アレックス、君の国の人たちはどうなんだい？ 君は十分な睡眠をとってる？

アレックス： そうだな、ぼくの家族やフランスの他の人たちは、日本の人たちよりも多くの睡眠をとっていると思うよ。フランスの大部分の学生は、そんなに長時間塾に行ったり部活動をしたりしていないんだ。ぼくたちは宿題をしたり、勉強したり、家族とおしゃべりやテレビを見ることを楽しんだりする十分な時間があるよ。ぼくがフランスにいたころ、両親とぼくは10時30分くらいに同時に寝ていたよ。

ナナミ： あら、あなたの両親はそんなに早く寝るの？

アレックス： ぼくは多くの学生と同じように学校のカフェテリアで昼食をとっていたから、ぼくの母さんは早起きして昼食を作らなくてもよかったんだよ。父さんはたいてい6時くらいに帰宅して、ぼくたちは一緒に夕食を食べていたよ。ぼくたちはたいてい8時間より多く眠っていたと思うよ。

シュン： 8時間より多く？ フランスの人たちは眠りすぎだと思うよ。

ナナミ： 他の外国の人たちはどうなのかしら。

彼らが話していると、彼らの理科の先生であるモリ先生が入ってきます。

モリ先生： みんな、おはよう。今日のテストに向けて勉強したかしら？

シュン： はい、でも十分な睡眠をとりませんでした。

ナナミ： モリ先生、日本人はとても忙しいので、私たちは十分な睡眠をとれないことがあります。フランスの人たちは日本の人たちよりも多く眠ってアレックスが言っています。それぞれの外国の人々がどれくらい眠るのか知りたいです。

モリ先生： いいわ。あなたたちに興味深いグラフを見せてあげる。昼食後、コンピュータ室に来なさい。さあ、理科のテストを始めるわよ。

昼食後、3人の生徒たちはコンピュータ室にやってきます。モリ先生がそこで彼らを待っています。

モリ先生： みんな、このグラフを見て。

<グラフ 省略>

シュン： わあ、フランスの人たちは最も多く睡眠をとっているんだね！

ナナミ： そうね。韓国の人たちは日本人たちよりも少ない睡眠しかとっていないなんて驚きね！ なぜ彼らはそんなに少ない睡眠しかとらないのかしら？

モリ先生： 私が韓国に滞在していたとき、たくさんの忙しい人々を目にしたわ。彼らは仕事の前か後に外国語を勉強したり運動をしたりしていたわ。だから、語学学校は朝早くから夜遅くまで開けられていたの。早起きして遅く寝るのは韓国の人たちにとって特別なことではなかったわ。

シュン： えっ、本当ですか？ 韓国の大人は働いて勉強や運動もするから、本当に忙しいんですね。

ナナミ： 日本の多くの大人は早朝から夜遅くまでたくさんををしていると思うわ。私の姉は大学で勉強した後、家の近くのレストランで働いているの。「私はそのレストランで7時から11時まで働くの。11時でも何人か人がいるわ。コンピュータで仕事や勉強をする人もいれば、コンピュータなしで仕事や勉強をする人もいるわ。」って彼女は言っていたわ。

アレックス： 君のお姉さんもとても忙しいね。彼女は十分な睡眠をとれているの？

ナナミ： ええ。彼女の最初の授業は11時に始まるから、彼女は家を10時に出るの。だから、彼女は8時間眠れるわ。

シュン： 君のお姉さんは一生懸命勉強して、一生懸命働いて、十分な睡眠をとっているんだね。

モリ先生： あなたのお姉さんはすごいわね。多くの人たちが十分な睡眠をとればいいわね。でもナナミ、あなたは塾や部活動のために遅く寝て早く起きるんでしょう？ あなたは十分な睡眠をとれていないわ。あなたは寝過ぎすことも時には必要だとさえるわよ。

ナナミ： もしお昼に起きたら、「ああ、しまった！」って言うと思います。でもたぶん、私は寝過ぎする必要があります。十分な睡眠は人々に勉強したり仕事したりするためのより多くのエネルギーを与えてくれますし。

モリ先生： その通りよ。アレックス、睡眠にとって何がいけないか知ってる？

アレックス： そうですね…コーヒーはいいくないです。コーヒーはぼくたちの目を覚まさせるので、ぼくは夕食後にコーヒーを飲みません。

モリ先生： その通りね、アレックス。

シュン： そんなこと知らなかった！ ぼくはお風呂に入る前、宿題をするときによくコーヒーを飲むんです。それをするのはやめることにします。

モリ先生： いいことね、シュン。そしてブルーライトもいけないのよ。オレンジ色の光がいいの。

ナナミ： なるほど。モリ先生、こんな興味深いグラフを見せてくれてありがとうございます。私たちは十分な睡眠をとっていないんだってということと、もっと多くとるために何ができるかが、今はわかります。

モリ先生： どういたしまして。

解答

(3) (ア) 2 (イ) 3 (ウ) 4

解説

(ア) 各選択肢の意味は次の通り。1. 「私もそう思うわ。私はテストで高い点数を取るためだけに本を読んでいるのではないわ」、2. 「私はそうは思わないわ。本を読むことは教科書と同じくらい重要だと私は思う」、3. 「私はあなたに同意するわ。テストで高い点数を取るもののほうが重要だと私は思うわ」、4. 「私はあなたに同意しないわ。高い点数を取ることが最も重要だと私は思うわ」。マサヤは2つ目の発言で、テストで高い点数を取るために教科書を読むもののほうが重要だと述べているが、サヤカは空欄①のあとで、「この本を自分の将来のために読んで」と言って、テストで高い点数を取ることが重要だと

いうマサヤの意見とは異なることを述べている。したがって、適切なものは2. であるとわかる。

(イ) 各選択肢の意味は次の通り。1.「すべての日本の学生たちは、同じ目的のために勉強しています。」、2.「将来大学に行くために勉強している日本の学生が一番多いです。」、3.「将来なりたい職業につくために勉強している日本の学生が一番多いです。」、4.「日本の学生たちは、他国の学生たちほど一生懸命勉強していません。」。グラフから、3. が適切であるとわかる。

(ウ) a.「ジェーンが教室に入ってきたとき、サヤカは数学のテストのために勉強していた。」サヤカの1つ目の発言で、学校教育についての本を読んでいたことがわかる。したがって×。

b.「ヤマダ先生が教室に入ってくる前、マサヤは、本を読むことは教科書を読むことほど学生にとって、重要ではないと言った。」マサヤは2つ目の発言で、これとほぼ同じことを言っている。したがって○。

c.「ジェーンは自分の人生をよりよくするためにたくさん勉強して学んでおり、彼女はサヤカの読んでいる本に興味がある。」ジェーンは2つ目の発言で、サヤカの読んでいる本を英語で読みたいと言っており、また3つ目の発言で、自分は人生をよりよくするために勉強するのだと言っている。したがって○。

d.「マサヤは、中国と韓国には日本よりも将来のお金のために勉強する学生がより多くいるのだということをサヤカの前に知っていた。」サヤカの6つ目の発言と、その次のマサヤの発言から、サヤカがマサヤの前に知っていたとわかる。したがって×。

e.「3人の生徒たちは、『役立つ人間になるため』というのが韓国では勉強することの最も強い理由だということをグラフから学んだ。」グラフから、「役立つ人間になるため」は韓国では最も強い理由ではないとわかる。したがって×。

f.「ジェーンはマサヤに、互いを理解しあうことは重要だと言ったが、彼はサヤカが考えていることをまだ理解していない。」マサヤは最後の発言で、サヤカの言ったことに理解を示している。したがって×。

【全訳】

ジェーンはアメリカ出身の学生です。サヤカとマサヤは彼女のクラスメートです。彼らは教室にいます。

ジェーン： おはよう、サヤカ。あなたは何を読んでいるの？

サヤカ： おはよう、ジェーン。学校教育についての本を読んでいるのよ。この本からはたくさんのことが学べるわ。たとえば、なぜ私たちは学校に来るべきなのかとか、学校で私たちは何を学べるのかとかね。

マサヤが教室に入ってきます。

マサヤ： おはよう、ジェーン。おはよう、サヤカ。おや、その本は難しそうだね。

サヤカ： 難しいわよ、でもとても面白いの。私が読み終わった後、あなたが読んでもいいわよ。

マサヤ： ありがとう、サヤカ。でも遠慮しておくよ。実は、ぼくは読書が好きではないんだ。教科書に書かれていることはテストに出るし、学生は高い点数を取る必要がある。だからぼくは教科書を読むことのほうが学生にとってはより重要だと思うんだ。

サヤカ： マサヤ、私はそうは思わないわ。本を読むことは教科書と同じくらい重要だと私は思う。私はこの本を自分の将来のために読んでいるの。

マサヤ： 君の将来のため？ でもサヤカ、ぼくたちは今は高い点数を取らなければならないよ。

ジェーン： マサヤ、その本は勉強することの目的についてのものよ。

私はその本を英語で読んでみたいわ。

マサヤ： ぼくは勉強することの目的をすでに知っているから、ぼくはそれを読まなくてもいいよ。学生は自分の第一志望の大学に行くために勉強するのさ。

ジェーン： あなたは正しいけれど、違う目的を持っている学生もいるわ。たとえば、サヤカと私は、自分たちの人生をより良くするために、たくさん勉強して学んでいるのよ。

彼らの先生であるヤマダ先生が入ってきます。

ヤマダ先生： おはよう。ジェーン、サヤカ、マサヤ、君たちは何について話しているんだい？

マサヤ： おはようございます、ヤマダ先生。ぼくたちは勉強することの目的について話しています。

サヤカ： 私は、将来自分の役に立つことを学ぶために勉強します。私は数学の先生になりたいんです。でもマサヤは、高い点数を取るために勉強することが、それよりも重要なんだって言うんです。

ジェーン： 私はサヤカがすばらしいと思います、なぜなら彼女は自分の興味のあることについて勉強しているからです。彼女が言うように、それは彼女の人生に役立つでしょう。

ヤマダ先生： 世界中で、多くの生徒が勉強しているよ。ここにタブレット端末がある。このグラフを見てごらん。何がわかるかな、サヤカ？

サヤカ： 4カ国それぞれの学生たちがなぜ勉強するのがわかります。多くの日本の学生たちは将来のために勉強しています。将来なりたい職業につくために勉強している日本の学生が一番多いです。

マサヤ： 君は正しいね、サヤカ。大学に行くために勉強している日本の学生が一番多いとぼくは思っていたよ。

サヤカ： 中国と韓国の多くの学生たちも、日本の学生たちのように、将来について考えているよ。でも中国と韓国では、日本よりも、将来のお金について考えている学生が多いよ。

<グラフ 省略>

マサヤ： 本当に？ ああ、その通りだね。それは知らなかった。

ジェーン： アメリカの学生たちはどう？

マサヤ： ええと、アメリカの学生たちの28.3%は、自分自身をよりよくするために勉強しているよ。

ヤマダ先生： そうだね。ジェーン、君はアメリカ出身だよ。それについて、君はどう思う？

ジェーン： 私も同じ考えを持っています。外国で学ぶことは私をよりよくしてくれると思っています。私は日本人とたくさんのかんことを経験したいと思っています。その経験が、将来私を助けてくれるでしょうから。

ヤマダ先生： 学生は皆、さまざまな目的のために勉強するよね。私たちは、私たち一人ひとりが異なる考えを持っているんだということを覚えておくべきだね。

ジェーン： それで思い出しました。私が父の仕事の関係でニューヨークに2年間住んでいたとき、他の国々から来た、異なる考えを持つ多くの人々と会いました。私は彼らとたくさん話することで、彼らのことを理解しました。母はいつも私に、彼らに自分の考えを話し、また彼らの考えに耳を傾けるように言っていました。お互いを理解することが大切なのだということを、私は学びました。

サヤカ： その経験が今、あなたを大いに助けてくれているのね。日本では、あなたの考えとは異なる考えを持っている人がたくさんいるわ。でも私たちは、あなたが私たちに自分の考えを伝えてくれるから、あなたを理解することができるのね。

マサヤ： 同じ国に住んでいても、人々は異なる考えを持つんだということが今わかったね。悪かったよ、サヤカ。君が読書について話したとき、ぼくは君の話に耳を傾けようとしなかった。君は教科書に書かれていないことについて勉強

強しているから、君はすごいよ。

サヤカ： そんなのいいよ、マサヤ。あなたの言ったように、私も高い点数を取るために一生懸命勉強しなければならないわ。

ジェーン： すばらしいわ！ あなたたちはお互いを理解したわね。

ヤマダ先生： 勉強することと、お互いを理解しあうことは、将来君たちをよりよくしてくれるだろうね。

【解答】

(4) (ア) 2 (イ) 1 (ウ) 3, 6

【解説】

(ア) 各選択肢の意味は次の通り。1. 「世界の食料援助の量は日本のフードロスよりも多い。」 2. 「日本のフードロスの量は世界の食料援助よりも多い。」 3. 「世界の食料援助の量は日本のフードロスと同じくらいである。」 4. 「日本のフードロスの量は世界の食料援助ほど高くない。」資料の図の内容と照らし合わせると、適切なものは2. であるとわかる。

(イ) 各選択肢の意味は次の通り。1. 「彼らは全て食べることができなかった」 2. 「彼らは何も買わなかった」 3. 「それらは小さすぎた」 4. 「それらはよくなかった」空欄②を含む文は、エレンの6つ目の発言の「日本の人々がそんなにたくさんの食べ物を捨てる理由は何かしら？」という質問を受けた答えであり、空欄②の内容を受け、リョウスケは5つ目の発言で、祖母が食べ物をたくさん買いすぎて捨てることになってしまうことがよくあるという話につなげている。したがって、1. を入れると会話の流れがうまくつながる。

(ウ) 1. 「カナエが昼食を食べていたとき、カナエはお腹がいっぱいだったので食べ物を捨てたがっていた。」カナエの2つ目の発言ではお腹がいっぱいだと言っているものの、直後でエレンに本当かとたずねられると、野菜が嫌いなので捨てるつもりであると答え直している。したがって×。

2. 「カナエの昼食はたいてい彼女の母親によって作られるが、その朝は彼女の父親によって作られた。」カナエの4つ目の発言に「お母さんが作ったの。」とある。したがって×。

3. 「カナエはフードロスが何かを知らなかったの、カナエはリョウスケから、フードロスとは何かを学んだ。」カナエは6つ目の発言でフードロスとは何かとたずねており、その直後にリョウスケが「ぼくが教えてあげるよ。」と言ってフードロスについて説明している。したがって○。

4. 「リョウスケはテレビを見たことがないので、彼はフードロスについて何も知らなかった。」リョウスケの3つ目の発言に「それ(=フードロス)についてのテレビ番組を見たことがある。」とある。したがって×。

5. 「カナエはフードロスが何かを知らないが、彼女は昼食に食べられる分だけ買うつもりだ。」食べられる分だけ買うということについてはエレンの7つ目の発言にあるが、これはリョウスケの祖母に対し提案したものであり、カナエがその意志を示したり提案されたりはしていない。したがって×。

6. 「カナエがエレンに『もったいない』という日本語を教えたが、カナエはそれを覚えていなかった。」エレンの最後の発言に「カナエが何ヶ月か前に(『もったいない』という言葉)教えてくれたの。」とあり、その直後でカナエは「ああ、そんなこと忘れてたわ。」と言っている。したがって○。

【全訳】

カナエ、エレン、シュン、リョウスケは中学生です。彼らは自分たちの教室でいっしょに昼食をとっています。

カナエ： ごちそうさま。

エレン： カナエ、あなたのお弁当箱にまだ少し野菜があるわよ。どうしてそれらを食べないの？

カナエ： お腹がいっぱいなの。

エレン： 本当に？

カナエ： うーん…、野菜が好きじゃなくて。

リョウスケ： 好きじゃないからって野菜を捨てるつもりなのか？ それはよくないな。全部食べるべきだと思うよ。

エレン： 私もそう思うわ。お母さんがお父さんがあなたのために昼食を作ってくれたんでしょ？

カナエ： そう、お母さんが作ったの。野菜が好きじゃないって私はお母さんに何度も伝えてるんだけど、お母さんはいつも私のお弁当箱にいくらか入れるのよね。

リョウスケ： お母さんは、野菜を食べることは健康にいいから、君に野菜を食べてほしいんだと思うよ。

カナエ： あなたの言うことはわかるけど、でも…。

エレン： カナエ、あなたはフードロスについて考えたことある？

カナエ： フードロス？ 何それ？

リョウスケ： ぼくが教えてあげるよ。それについてのテレビ番組を見たことがあるんだ。ぼくたちはときどき食べ物を捨ててしまうよね。捨てられてしまう食べ物が「フードロス」って呼ばれるんだ。

シュン： そうだよ。そして日本はたくさんのフードロスがあるんだ。

カナエ： そうなの？ 私たちはそんなにたくさんの食べ物を捨てているの？

シュン： そうさ。ぼくは先週、そのことについての本を図書館から借りたよ。それを見たいかい？

カナエ： うん、お願い。

エレン： 私も見たいわ。

シュンがカバンから本を取り出します。

シュン： はい。これがその本だよ。この図を見て。それは世界の食料援助の量と日本のフードロスの量を示しているんだ。

カナエ： どれどれ…。

<図 省略>

シュン： 何がわかるかな？

カナエ： わあ、日本のフードロスの量は世界の食料援助(の量)より多いのね。

シュン： その通りだよ。

リョウスケ： 発展途上国の人たちは、こんな数字を見たらどう思うかな？

カナエ： 悲しむか怒るわよね。

シュン： 1年で6,320,000トンのフードロスというのは、1人の日本人が毎日お茶碗1杯分の食べ物を捨てているということなんだって。それはこの本に書かれているよ。

エレン： なぜ日本の人々がそんなにたくさんの食べ物を捨てるのかしら。

シュン： その答えもこの本に書かれているよ。見て。彼らは食べ物が腐ったから捨てるんだって。

カナエ： 私たちは食べ物をあまり長くっておいではいけないわね。

シュン： そうだよ。人々は、食べ物を全て食べきれなかったからという理由で捨てたりもするんだ。

リョウスケ： なるほど。ぼくのおばあちゃんもよく食べ物をたくさん買いすぎて、そのいづらかを捨てることになっちゃうんだよね。これはよくないよね？

エレン： よくないわね。おばあちゃんに、家族が食べられる分だけ買うように頼んだらどう？

リョウスケ： うん、そうするよ。
 カナエ： 私は自分のお弁当をいくらか捨てようとしていたけど、もうそんなことはしないわ。フードロスを減らさなくちゃいけないってわかるから。
 エレン： すばらしいわ。日本語には「もったいない」っていうすてきな言葉があるものね。
 リョウスケ： あれ、そんな言葉をどうやって知ったの？
 エレン： カナエが何ヶ月か前に教えてくれたの。
 カナエ： ああ、そんなこと忘れてたわ。
 リョウスケ： じゃあ、君が今しないといけないことは…。
 カナエ： わかったわ、お弁当箱に入っているものを全部食べるわ、だって「もったいない」から。

解答

(5) (ア) 2 (イ) 3 (ウ) 2

解説

(ア) 各選択肢の意味は次の通り。1. 「最近、日本で何頭のツキノワグマが捕獲されているか」、2. 「最近、人が以前より、よくツキノワグマを見かけるのはなぜなのか」、3. 「どんな人がそれほどたびたびツキノワグマに襲われているのか」、4. 「山の中で捕獲されたクマの数が何を意味しているのか」。空欄①以降でハラ先生は、人が最近、よくツキノワグマを見かける3つの理由を説明している。したがって2. を入れると、直前のメアリーの質問と答えが合う。

(イ) 各選択肢の意味は次の通り。1. 「山の中の動物がクマに襲われる」、2. 「山はクマにいい食料を与える」、3. 「クマは自分たちの家を失った」、4. 「クマは私たちの環境に悪いことをしてきた」。空欄②の直後の文では、空欄②の結果としてクマが人間の区域に下りてくるということを書いている。したがって、3. を入れるとうまく文脈がつながる。

(ウ) a. 「メアリーはアメリカに住んでいたときはキャンプを楽しんでいて、日本ではそれをしたことがないので、日本でキャンプに行きたいと思っている。」メアリーの1つ目の発言で、ほぼ同じことが述べられている。したがって○。

b. 「ハラ先生はユウト、コウタ、メアリーに学校で理科を教えており、彼らは自分たちの教室でクマについてハラ先生と話している。」ハラ先生が会話に出てくる直前に、「ユウト、コウタ、メアリーは、放課後職員室のハラ先生を訪ねます。」とある。したがって×。

c. 「ユウトは、テレビでニュースを見たので、たくさんのクマが人を恐れていて人を襲うことがあまりないということを知っていた。」ハラ先生の説明を受けてのユウトの4つ目の発言に「えっ、彼らはぼくたちを恐れているんですね！ それは知りませんでした。」とある。したがって×。

d. 「ハラ先生はクマについてとてもよく知っている。例えば、クマは何を食べるのが好きかということやどこに住むのが好きかということを彼は知っている。」ハラ先生の2つ目の発言で住んでいる場所は述べられているが、どこに住むのが好きかについては述べられていない。したがって×。

e. 「クマの落とす糞の中にはたくさんの種類の種があって、クマが糞とともに落とすその種が、山を豊かにしている。」ハラ先生の11、12番目の発言に、ほぼ同じことが述べられている。したがって○。

f. 「コウタとメアリーは地球上の他の生き物とのよい共生の仕方を持っているが、ユウトは何もよい方法を

持っていない。」コウタもメアリーもユウトも、それぞれの最後の発言で、他の生き物とのよい共生のためにすべきことについて、意見を述べている。したがって×。

全訳

ユウトとコウタが、アメリカからの留学生であるメアリーと教室で話しています。

ユウト： 君は先週末、家族とキャンプに行ったんだろう？

コウタ： そうだよ、ユウト。ぼくたちは自然を楽しんだんだ。最近は大くさんの人たちがキャンプを楽しんでいるよ。

メアリー： すばらしいわね！ 私は私の国でキャンプを楽しんだことがあるけど、日本でそれをしたことはないの。キャンプに行きたいわ。

ユウト： そうなんだね。ぼくは来月キャンプに行くつもりだけど、クマがキャンプ区域の近くに出没して女性を襲ったってニュースで言っているんだ。今年は去年よりも多くのクマがキャンプ区域の近くで目撃されているともニュースで言っているよ。ぼくはクマに襲われないか不安だよ。

メアリー： そうね。でも、なぜそのクマはキャンプ区域に下りてきたのかしら？

コウタ： わからないな。ぼくたちの理科の先生であるハラ先生なら、そのことについて知っているかもしれないよ。彼は動物のことについてとてもよく知っているんだ。彼にききにこうよ。

ユウト： いいよ。それはいい考えだ。

ユウト、コウタ、メアリーは、放課後に職員室のハラ先生を訪ねます。

メアリー： こんにちは、ハラ先生。ちょっとお尋ねしてもいいですか。

ハラ先生： いいよ。

メアリー： 私たちはクマについて話していたんです。なぜ彼らがキャンプ区域に下りてくるのか、先生はご存知ですか。

ハラ先生： ああ、知っているよ。クマは山の中に住んでいるよね。彼らは人間を恐れているんだ。ふつうは、彼らは人を襲ったりはしないんだ。

ユウト： えっ、彼らはぼくたちを恐れているんですね！ それは知りませんでした。

ハラ先生： 彼らは遠くに人を見ると、たいてい歩き去っていくんだ。でも近くに人を見ると、驚きすぎて人を襲ってしまうかもしれないんだ。

メアリー： なるほど。

ハラ先生： このグラフを見てごらん。日本で何頭のブラック・ベアが捕獲されたかがわかるよ。ブラック・ベアは、日本語では「ツキノワグマ」と呼ばれているものだ。

<グラフ 省略>

コウタ： 2006年に日本で捕獲されたクマの数が最大で、2008年に日本で捕獲されたクマの数が最小ですね。

メアリー： ハラ先生、最近人が以前より、よくツキノワグマを見かけるのはなぜなのかを私たちに教えていただけませんか。

ハラ先生： いいよ。第一に、クマは食料を求めて人間の区域に下りてくるんだ。クマは魚から木の実まで、色んなものを食べるんだよ。彼らはたくさんの木の实を食べる。山の中で十分な木の实を得られないと、彼らは食料を求めて下りてくるんだ。2008年には、木にたくさん木の实がなったから、クマは山の中にとどまっていたんだね。平均すると、3,000頭よりも多くのクマが毎年2010年から2016年の間に捕獲されたよ。

ユウト： それは、人が木の实のなる木をあまりにもたくさん切り倒したということですか。

ハラ先生： そうさ。第二に、山が変わってしまったからだよ。山はかつて、人間の生活の一部で、人は役立つものを求め

て山に入っていったんだ。だからクマは山の奥深くにとどまっていた。でも今日では、山は人間の生活の一部ではないよね。

ユウト：なるほど。山はかつてぼくたちのものだったけど、彼らのものになったんですね。

ハラ先生：クマたちはそう思っているさ。彼らは山を動き回っているよ。

コウタ：クマはすべての山が自分たちの家だと思っているんですね！

ハラ先生：そうだよ。そして彼らは、人間の家の近くでは簡単に食料を得られるということを知っているから、ときどき下りてくるんだ。第三に、人が以前よりもよく彼らの区域に入っていきからさ。ぼくたちはハイキングや釣りやキャンプに行くよね。

メアリー：私たちは、山でクマを見かけることがより多くなっていますよね？

ハラ先生：そうだよ。2004年以降、第一の理由と第二の理由が、第三の理由よりも重大になったんだ。

ユウト：わかります。

ハラ先生：クマは、環境に何か悪いことが起こっているんだということを私たちに教えてくれるんだよ。

メアリー：人間のせいで、クマは自分たちの家を失ったんですね。そのため彼らは人間の区域に下りてくるんですね？

ハラ先生：そうさ。クマは私たちの環境にとって重要な存在だと私は思うよ。クマは自然を豊かにしているから。

コウタ：クマがどうやって自然を豊かにするんですか。

ハラ先生：彼らの糞はたくさんの種類の種を含んでいるんだよ。彼らが山の中を動き回って、種を含んだ糞をあちこちに落とすんだ。

コウタ：なるほど。そうして、クマは木や植物を手助けして、それらから食料をもらうんですね。

ユウト：動物や木や植物やその他の生き物が、山の中で共生して、山を豊かにしているんですね。ぼくたちは自然の一部だから、ぼくたちも地球上の他の生き物と共生する方法を見つけなければなりませんね。

ハラ先生：その通りだよ、ユウト。みんな、何かいい方法はあるかい。

メアリー：はい、あります。私たちはクマと彼らの生活を尊重しなければなりません。

コウタ：それはいいね。うーん、ぼくはクマについてあまり知らない。彼らと彼らの環境について、ぼくは学ぶべきだね。

ユウト：ぼくたちは自分たちの環境についてもっと知らなければならぬね。

ハラ先生：いいことだ。クマが君たちに大切なことを教えてくれたね。

解答

(6) (ア) 4 (イ) 3 (ウ) 2

解説

(ア) リョウタの1つ目の発言、2つ目の場面(ホワイト先生が教室を去ったあと)の3人の発言、下線部③の直後のホワイト先生の発言から、目的・年齢・曜日をつたねる質問が③に3つとも含まれ、①には1つも含まれないことがわかる。Was that all you wanted?は「買ったかったものはそれで全部でしたか。」という意味。

(イ) 各選択肢の意味は次の通り。1.「あなたたちはどちらの買い物客に質問するか決めるべきだ。」、2.「あなたたちは多くの買い物客にインタビューすべきだ。」、3.「あなたたちはいろいろな種類の質問をすべきだ。」、4.「あなたたちは

はインタビューの前に商品リストを作るべきだ。」。ホワイト先生の6つ目の発言に、いろいろな観点から調べることがとても重要で、多くの種類のデータがあれば、よりよく理解できるとある。したがって、適切なものは3.であるとわかる。

(ウ) a.「3人の生徒はなぜミナトよりもカモメに買い物に行く人が多いのか知りたいと思っている。」ヒカルは1つ目の発言で、自分たちの疑問は「なぜ買い物に行く人の数がミナトよりもカモメのほうが多いのか」と言っている。したがって、○。

b.「3人の生徒は、自分たちの町は2つより多くのショッピングセンターを持つべきではないと思っている。」本文にそのような記述はない。したがって、×。

c.「ヒカルは、自分の職場体験を通して、なぜカモメよりもミナトのほうが人気があるのか知っていた。」ヒカルは2つ目の発言で、ミナトもよいショッピングセンターだと言っているが、実際はカモメのほうが買い物客が多い。したがって、×。

d.「リョウタはよく映画を見たりそのレストランで食事をしたりしたいときにショッピングセンターに行く。」ヒカルは2つ目の場面(先生が教室を去ったあと)の1つ目の発言で、映画を見たり食事をしたりする目的でショッピングセンターを訪れると言っているが、リョウタは言っていない。したがって、×。

e.「3人の生徒は、火曜日よりも土曜日のほうが多くインタビューできると考えている。」2つ目の場面(先生が教室を去ったあと)の最後の3つの発言で、3人は、週末は(平日よりも)買い物客が多いからインタビューも多くできてデータも多く集められることに同意している。したがって、○。

f.「3人の生徒は、カモメとミナトの従業員の何人かにプレゼンテーションに来ようお願いしますだろう。」最後から2つ目のリョウタの発言から、プレゼンテーションに来ようお願いしますのはミナトの従業員にだけとわかる。したがって、×。

【全訳】

ヒカル、ケイト、リョウタはミライ高校の生徒です。(今日は)金曜日です。彼らは放課後の教室で話しています。彼らの英語の先生であるホワイト先生が入ってきます。

ホワイト先生：こんにちは。何について話しているの？

ケイト： こんにちは、ホワイト先生。私たちは自分たちの探究活動について話しています。

ヒカル： ぼくたちの町にはショッピングセンターが2つあります。カモメショッピングセンターとミナトショッピングセンターです。ぼくたちの疑問は「なぜ買い物に行く人の数がミナトよりもカモメのほうが多いか」です。

ホワイト先生：おもしろそうね。それについてもっと話してくれる？

ヒカル： もちろんです。ぼくが職業体験としてミナトで働いたとき、従業員の人たちはとても親切でいてくれた。そこの魚や野菜は新鮮で、低価格で売られています。だから、ぼくはミナトもよいショッピングセンターだと思うのです。

ホワイト先生：なるほど。では、あなたたちの疑問に答えるには何をすべきなの？

リョウタ： ぼくたちは、ショッピングセンター内の商品が客数に影響すると考えています。もし商品の種類が多ければ、もっと多くの人が行くでしょう。だから、ぼくは、店が何を売って客が何をかうかを調査するのがいいと思います。ぼくたちは、それぞれのショッピングセンターを訪れて客にインタビューをするつ

ホワイ先生：現地活動をするのね？ いい考えだわ。

リョウタ：ありがとうございます。④これらがその質問です。

ホワイ先生：見せて。ええと、質問はこれだけなのね。⑤あなたたちの調査にそれで十分かしら？

ヒカル：質問リスト作りはまだ終わっていません。ほくは、電車の駅からどれくらい遠いかも客数に影響するかもしれないと思います。

ケイト：ええと…、私はそうは思いません。オーストラリアでは、私たちはよく車で買い物に行きます。ミナトやカモメでもたくさんの車を見かけるから、私は、これらのショッピングセンターは電車の駅の近くになくてもいいと思います。

ホワイ先生：あなたたちは、もっと話し合う必要があるわね。来週会いましょう。インタビューで、他にどんな質問をするか教えてね。何かを調査するときは、いろいろな観点から調べることがとても重要よ。もし多くの種類のデータがあれば、もっとよく理解することができるといいでしょう。

ケイト：わかりました。

ヒカル：ありがとうございます、ホワイ先生。

リョウタ：来週会いましょう。

ホワイ先生が教室を出ます。

リョウタ：インタビューで他に何を質問すべきかな？

ヒカル：ショッピングセンターを訪れる目的はどう？ ほくはよく映画を見たいときにショッピングセンターに行くよ。それに、そこのレストランで食事をするのも好きだな。

リョウタ：それはいいね。他に何かない？ 他の質問をいくつか加えるべきだとほくは思うよ。

ケイト：私は、年齢が違くと買うものも違うので、買い物客の年齢が大事だと思うわ。

リョウタ：その通りだね。

ケイト：私は曜日も大事だと思うの。(平日よりも)週末に来る人のほうが多いわ。オーストラリアでは、私の家族はたいてい毎週日曜日に約1週間分の食料を買うのよ。日本でも同じだと思うわ。

リョウタ：ほくもそう思う。もし週末にインタビューすれば、多くのデータを集めることができるだろう。曜日が違うと結果も違うということがわかるかもしれない。

ヒカル：ほくもそう思うよ。わかった。ほくが新しいリストを作るよ。

(今日は)水曜日です。ヒカル、ケイト、リョウタはホワイ先生と話しています。

ヒカル：どうぞこれを見てください、ホワイ先生。これらは、ほくたちがつけ加えようとしている質問です。

ホワイ先生：すばらしいわ。買い物客一人ひとりを目的、年齢、曜日で分析すると、それぞれのショッピングセンターの特性が理解できるわね。

リョウタ：調査のプレゼンテーションまで6か月あります。ほくたちはミナトの従業員の人たちにプレゼンテーションに来てくれるようお願いすることを考えています。

ホワイ先生：それはいいわね。成功を祈るわ。

付録

p.91～p.93

適文補充(適文完成・課題解決)

1 適文完成問題の練習 (p.91)

解答

- (1) (例) What do you want to eat[have] (for dinner)
- (2) (例1) How many students are there[do you have] in
(例2) Can[Will / Could / Would] you tell me how many students there are[you have] in
- (3) (例1) Could[Would / Can / Will] you tell me how to get[go]
(例2) Could[Would / Can / Will] you tell me the way to get

解説

- (1) 空欄を含む質問に対して、マコトは「カレーライス。」と食べ物の名前を答えているので、疑問詞whatと不定詞の名詞的用法want to ～を使って「何を食べたいか」をたずねる文を作る。
- (2) 空欄を含む質問に対して、サクラは「およそ300人の生徒。」と生徒の数を答えているので、その学校の生徒数をたずねる文をHow many ～? を使って表現する。How manyのあとにはthere are ～やyou have ～を疑問文の形にして続ける。
- (3) 空欄を含む質問に対して、アユミは「いいですよ、でも市役所の隣の図書館に行くので、いっしょに行きませんか。」と答えている。「でも」があるのでマイクは初めから「いっしょに行ってください」と言ったわけではないことがわかる。行き方がわからなかったの、道順をたずねたと考え「～してくれませんか」という表現をCould [Would / Can / Will] you ～? で表す。「そこへどのように行くか」はhow to get[go] thereと表す。

【全訳】

- (1) 先月、ほくの家の近くに新しいレストランがオープンしました。ある朝、父は「そのレストランはよさそうだね。夕食にそこに行こう。」と言いました。ほくは「うん、そうしようよ。レストランは午後5時に開くと聞いているよ。」と言いました。父は「そこで何を食べたいんだい？」とたずねました。ほくは「カレーライス。」と答えました。そして「ほくの友だちが先週、そこに行ったんだ。彼はカレーがとてもおいしいと言っていたんだ。」と続けました。父は「よし。私もカレーライスを食べよう。」と言いました。ほくたちはその夜、そのレストランで夕食を楽しみました。
- (2) 今日、メアリーが私のクラスにやって来ました。彼女は1年間私たちといっしょに勉強します。私は昼休みに彼女を学校のあちこちに案内しました。彼女は「この学校はすてきね。この学校には何人の生徒がいるの？」と言いました。私は「およそ300人の生徒よ。ほとんどはクラブ活動を楽しんでいるのよ。」と言いました。彼女は「私は自分の国ではテニス部に入っていたわ。この学校でもテニスをしたいと思っているの。」と言いました。私は「いいわね！ 私はテニス部に入っているのよ。」と言いました。私たちは明日、テニスをする予定です。
- (3) 私にはオーストラリア出身の友だちがいます。彼の名前はマイクです。私たちは3か月前に初めて出会いました。彼は案内板を見ていたので、私は彼が道に迷っているのだと思いました。私は「すみませ

ん。お手伝いしましょうか。」と言いました。彼は「はい、お願いします。ぼくは市役所に行きたいのです。行き方を教えてくださいませんか。」と言いました。私は「いいですよ、でも市役所の隣の図書館に行くところなんです。だからいっしょに行きませんか。」と言いました。彼は喜び、私たちは市役所までの道のりでたくさん話しました。そのとき以来、私たちは親友です。

2 課題解決問題の練習 (p.92~p.93)

解答

- (1) (例1) You should go to her house (and tell it to her after school[on your way home]).
 (例2) You should call her from[when you get] home (and tell it to her).
 (2) (例1) You should buy it[the uniform] (and wear it to school) because you don't have to worry about what to wear in the morning.
 (例2) You should not buy it[the uniform] because I think you should enjoy wearing different kinds of clothes.
 (3) (例1) He should take the bus because it is cheaper than the train "Express N."
 (例2) He should take the train "Express N" because he can get to Narita the fastest. (He can't take the train "Airport N" because he can't take the 2:05 train.)
 (4) (例1) You should talk about baseball with him in easy Japanese.
 (例2) You should introduce the baseball club members to him.

解説

- (1) 今トオルは学校にいて、メアリーの電話番号がわからないが、メアリーの家が自分の家と自分の学校の間のどこにあるか知っている。また、家に帰って携帯電話があれば電話で連絡できる。なので、そこから考えられる可能な連絡の手段をYou shouldを使ってアドバイスする。
 (2) ジェーンの問いかけは、制服を買って着るべきか、否かということで、You should buy, またはYou should not buyを使ってそのどちらかを勧め、理由を表す接続詞becauseを用い、その理由を文の後半で述べる。それぞれ制服の利点、不都合な点を理由にすればよい。
 (3) 与えられている情報は、トムは4:45までに空港へ行きたいこと、2:35までは家にいなくてはならないこと、そして、トムの家から成田空港までの3通りの交通手段である。バスは2:45発で110分かかるので4:35に到着で3,600円。Express Nなら3:10発4:40頃着で4,500円。Airport Nは2:05発4:25着で2,040円。Airport Nは2:35までは家にいなくてはならないという条件にあてはまらないので、勧めることはできない。よって、バスまたはExpress Nを選び、その理由を接続詞becauseを使って述べよう。時間や運賃などを理由としてあげることができる。
 (4) 与えられている情報は、ミンは日本語を上手に話せないこと、友だちが1人もいなくて悲しそうなこと、野球に興味がありそうだということ。ミンが学校生活を楽しめるようになるために、クラスの違う相談者ができるこ

とを考える。友だちになるきっかけとして、簡単な日本語で話しかけたり、興味がありそうな野球に関する話をしたりすることなどを提案することができる。

【全訳】

- (1) メアリーとぼくは違う高校に通う友だちです。ぼくたちは明日の午前10時に駅で待ち合わせをして、映画に行く予定なのですが、今朝、ぼくの母が「明日お手伝いをして。」と言いました。ぼくは明日はいっしょに映画に行くことができないとメアリーに伝える必要があります。携帯電話を持っていますが、今朝は家に置いてきて、彼女の電話番号を覚えていません。彼女がどこに住んでいるのかは知っています。彼女の家はぼくの家とぼくの学校の間にあります。彼女の学校はぼくの家や学校からはとても遠いです。どうするべきでしょうか。
 (2) こんにちは。私の名前はジェーンです。アメリカの学生です。私は1年間、日本の高校で勉強する予定です。学校はもし望めば私に制服を売るでしょう。制服を買って学校に着ていくべきですか。あなたはどう思いますか。そしてなぜそう思いますか。
 (3) トムは横浜の近くの町に住んでいます。彼のお姉さんは明日カナダから日本に来て、彼女の飛行機は午後4:45に成田に到着します。彼はその時間よりも前に成田に着いて、そこで彼女に会いたいと思っています。彼の家から成田まで3通りの行き方があります。もしバスで行くなら、約110分かかるので彼は2:45のバスに乗るでしょう。3,600円です。もしExpress Nに乗るなら、約90分でそこに着くことができるので彼は3:10の電車に乗るでしょう。4,500円です。もしAirport Nに乗るなら約140分かかるので彼は2:05の電車に乗らなくてはなりません。2,040円です。しかし、彼は2:35まで家にいなくてはなりません。トムはどの方法で成田に行くべきですか。
 (4) ミンは中国出身の新入生です。彼は日本語を上手に話すことができません。彼はクラスで友だちがいなくて、悲しそうです。彼は野球部のメンバーが練習しているときにときどき彼らを見ているので、野球に興味があると思います。ぼくは彼と同じクラスでも、野球部でもありませんが、彼に日本での学校生活を楽しんでほしいと思います。彼のために何をすべきでしょうか。